

THE ROTARY-NO-TOMO

ロータリーの友

3

2018
MARCH
VOL.66 NO.3



特集 水と衛生月間

1滴水から広がる奉仕

世界ローターアクト週間

ローターアクトからロータリーへ

Rotary



FULL HEIGHT DOOR®

クローゼットのある空間

MC-4 型 (SH)

完全壁面化を実現する KAMIYA のフルハイトクローゼット

エッジを角にして扉の隙間の見え方にまでこだわったクローゼット。

枠がなく、シャープなフォルムが KAMIYA の求め続ける「壁面化」を実現しました。

本当に収納をすっきり表現できるのは KAMIYA のフルハイトクローゼットだけです。

■ KAMIYA ではお好みや用途に合わせてお使いいただけるようにクローゼットの色柄やデザインを豊富に揃えています。



スクエアエッジ

扉を閉めた時の直線的なフォルムが特長。

商品のお問合せは神谷コーポレーション「Shonan Office」まで

TEL 0463-94-6203

フルハイトドア

検索

神谷コーポレーション株式会社 〒259-1146 神奈川県伊勢原市鈴川50 URL www.kamiya-yokohama.co.jp/



フルハイトドアの
神谷コーポレーション

ローターアクトの 50 周年を祝いましょう

親愛なるロータリアンの皆さん、最初のローターアクトクラブが 1968 年に創設されてから、今月で 50 年を迎えます。本号ではローターアクト特集として、世界中で変化をもたらすローターアクトの活躍に注目してみましょう。

ローターアクトが誕生してからの半世紀で、世界は大きく変化しました。テクノロジーと情報経済の台頭、教育の普及、インターネットの計り知れない影響力といった変化に最もインパクトを受けているのは若い世代です。ローターアクトが創立した当時は、10～20 代の起業家や CEO（最高経営責任者）というのは想像もつかないものでした。今日、若い世代にはかつてない実行力が備わっています——そして、ロータリーは彼らのアイデアや熱意をこれまでになく必要としています。

ロータリーは何年もの間、青少年と若い社会人のプログラムを、価値が高く実りの多いプログラムとしてではなく、単にロータリー入会へとつながる前段階として捉え、ローターアクトの価値を見誤っていました。しかし、ローターアクトは、ロータリーの奉仕活動における真のパートナーです。

今日、ロータリークラブが存在する世界の国々で、1 万を超えるローターアクトクラブがあり、推定 25 万人のローターアクトが活動しています。彼らの持つリソースと比して、ローターアクトが生み出す奉仕の影響には目を見張るものがあります。平均的なロータリークラブと比べ、自由に使える資金ははるかに少なくとも、驚くべき活動成果を上げているのです。彼らのエネルギーとビジョンは、私たちロータリー家族と地域社会に素晴らしいものをもたします。そして私たちはそのことを高く評価しています。

しかし、ローターアクトクラブを提唱しているロータリークラブは 27% で、この割合は長年あまり変わっていません。また、ローターアクト卒業後、ロータリークラブに入会するローターアクトはあまりにも少数です。ローターアクト 50 周年を迎えた今、全てのロータリークラブにローターアクトクラブの提唱もしくは、既存のローターアクトクラブとの関係強化を呼びかけます。

定期的な合同会合を計画し、協同プロジェクトを企画し、ローターアクトに手を差し伸べましょう。そして、手助けできることはないか尋ねるだけでなく、どうすれば力を合わせて活動できるか探りましょう。ローターアクトとその会員のことを知りましょう。そして、入会を待ち望んでいるロータリークラブがあるということを、全てのローターアクトに伝えましょう。

ローターアクトプログラムはこの半世紀、ロータリアンがロータリーに見いだすのと同様、地域社会との絆と奉仕の意味を見つける方法を青少年に教えてきました。ローターアクトは、今日のロータリーを築く一端を担いつつ、将来のロータリーへの懸け橋となります。



Ian H. S. Riseley
2017-18 年度 国際ロータリー (RI) 会長



ロータリー:
変化をもたらす



ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

原文 (英語) はこちらから



イアン H. S. ライズリー
RI 会長の最新情報はこちら
<https://my.rotary.org/ja/news-media/office-president>

R I 会長メッセージ 3
RI ローターアクトの50周年を祝いましょう
R I 会長 イアン H. S. ライズリー

特集

水と衛生月間
1 滴の水から広がる奉仕 7
波紋が、広がるように
あまRC 鈴村與左衛門
レインボーネシアに輝く
水と笑顔のプロジェクト
仙台RC 加藤雄彦
健康に、健全に生きる権利を支えて
さいたま櫛RC 大塚章仁
ハノイの平和村に快適な水環境を
彦根RC
アジアの地域雑誌から

- 6 ● ロータリーとは
- 46 ● パズル de ロータリー / 12月号の答え
- 47 ● エバンストン便り
- 47 ● 財団管理委員長の思い **RI**
- 49 ● お知らせ 新クラブ / 2018 - 19 年度版ロータリー手帳の
ご案内 / 地区別クラブ数・会員数一覧表 / 『友』4月号主要記事
予定
- 50 ● 日本ロータリー分布図 / 奥付

特集

世界ローターアクト週間
**ローターアクトから
ロータリーへ** 16
人生が豊かに
2730 ジャパンカレントロータリーEクラブ 今柳田幸代
ローターアクトクラブと不思議な縁
水戸RC 内藤 学
ローターアクターの手本でありたい
千歳RC 喜多康裕
そこから生まれるものがある
西那須野RC 寺崎貴志
ご縁に感謝して、未来へつなぐ
京都西RC 山崎功詔
ウナギにつられて
上田東RC 母袋卓郎
心は共に 21
東日本大震災 ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議
会委員長 地葉新司 / 尾張旭RC 井田武憲 / 岩沼RC /
宇都宮RC 佐々木英典 / 本宮RC 影山琢也 /
須賀川南RC 吉田一興 / 浦和中RC 三島 泉
2025 年
大阪・関西万博の実現にご協力を 25
大阪RC 尾崎 裕

一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)
経理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



●本誌中のRCはロータリークラブ、RIは国際ロータリーの略です。
●縦組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

3月は水と衛生月間です
3月12～18日は世界ローターアクト週間です

視点 ガバナーのロータリー・モメント 26

第2770地区 大貫 等／第2790地区 寺嶋哲生／
第2800地区 鈴木一作／第2820地区 保延輝文／
第2830地区 佐々木千佳子／第2840地区 田中久夫／
第2580地区 吉田雅俊／第2590地区 湯川孝則

RI VISION QUEST 30

2018 - 19年度RI会長 バリー・ラシン
THE ROTARIAN 3月号から

国際協議会レポート 35

2018 - 19年度
ロータリークラブ対象のロータリー賞／
ロータリー会長特別賞 38

日本のロータリー 100周年記念
ピンバッジデザイン募集！ 39
日本のロータリー 100周年実行委員会

World Roundup 40

世界のロータリーニュース THE ROTARIAN 3月号から

よねやまだより 42

米山記念奨学事業 50年のあゆみ ⑤

—— 1990年代 ——

地区大会略報IV 44

第2670地区／第2740地区／第2840地区／第2760地区

NEW GENERATION 45

元青少年交換学生 香野実紅／米山奨学生 李 義原



3月は水と衛生月間です。水質や水の供給に問題を抱える地域に日本のロータリアンが出向き、それらを改善するとともに、現地では住民たちと心の通った交流を行っています (P7～15)

ロータリーの友 委員会

委員長 清水 良夫 (横浜)
副委員長 片山 主水 (名古屋東南)
RI理事 斎藤 直美 (豊田)
RI理事 石黒 慶一 (鶴岡西)

特別顧問 神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)

顧問 田中 政春 (長岡西)
岡部 一輝 (南砺)
庄司 尚史 (境港)
松坂 順一 (東京葛飾東)
服部 陽子 (東京広尾)

地区 代表委員

2500 松井 丈 (網走)
2510 藤井 方雄 (函館)
2520 笹氣光壽郎 (仙台)
2530 渡邊 宗徹 (白河)
2540 村越 正道 (能代)
2550 加藤 勝朗 (宇都宮東)
2560 木村 廉平 (新潟万代)
2570 大澤 衛 (朝霞キャロット)
2770 星野 時夫 (大宮中央)
2790 根本 健一 (柏)
2800 若月 仁 (寒河江)
2820 神生 恭利 (石岡)

2830 折居 祐二 (十和田)
2840 小野 幸広 (沼田中央)
2580 石川彌八郎 (東京福生)
2590 山本 邦近 (横浜西)
2600 林 武雄 (長野)
2610 大和 謙市 (加賀)
2620 多々良 匡 (焼津)
2630 戸上 宗賢 (上野東)
2750 井村 廣巳 (東京日野)
2760 尾本 和弘 (名古屋東南)
2780 伊与田あさ子 (横須賀北)
2640 井手 良明 (和歌山城南)

2650 室 公博 (京都東)
2660 藤田 弘道 (大阪東)
2670 三浦 聖人 (観音寺)
2680 村野 利昭 (神戸西)
2690 横田 直樹 (倉敷南)
2700 高山 卓也 (宗像)
2710 宮本 民子 (岩国中央)
2720 山田 哲大 (熊本)
2730 菅沼 龍夫 (宮崎北)
2740 北島 恭一 (佐賀南)

編集長 野崎 恭子

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数35,784、会員総数1,230,399人（2017年11月30日R I公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,263、会員数89,234人（2017年12月末現在）となっています。

2017 - 18 年度 R I テーマ



ロータリー：
変化をもたらす

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

1 滴の



から広がる奉仕

特集 水と衛生月間



波紋が、広がるように

あまＲＣ 鈴村與左衛門

個人の奉仕が、大きなうねりに変わって

ラオスでの事業のきっかけは、私が2005年から個人的にタイとラオスで校舎や簡易井戸、トイレ、学用品を提供してきたことです。そうして奉仕活動を進める中で、ラオス・ビエンチャン県ポンホン郡元郡長のプートン・センスリー氏と知り合い、2010年から私個人と、あまロータリークラブ（ＲＣ）と共に、同県内の小学校に井戸とトイレを提供してきました。

日本のロータリアンの皆さま

私は、ラオス・ビエンチャン県で、県農林局やいくつかの郡長を務め、退職後の今は村人の生活向上に取り組んでいます。古くからの友人である鈴村さんとは、2010年からほぼ毎年、村の小学校などに井戸を設置してきました。

当地では、水の確保が喫緊の課題です。多くの村では、川から水をくんで生活水にしていますが、眼病や皮膚病、消化器系の疾患、寄生虫による健康被害が起きています。また、水くみは女性や子どもの仕事とされ、家事や学習の時間が十分に持てないという問題もあります。

今年に入って、ポンソンブンという村から、簡易水道を造りたいという要望を受けました。近くには川がなく、多くの家庭は井戸水に頼っていますが、井戸水がくめる家庭は限られ、そこに水をもらいに行く必要があることから、共同の井戸と配水システムがあればいい、という話になりました。

県の保健衛生局が調べたところ、村の小学校の敷地内に飲用に適した水源があると分かり、そこに給水塔を設け、配水管を敷けば、全家庭に水を行き渡らせることができるそうです。試算した総事業費は約310万円です。配水管の設置は県が行い、各家庭への引き込み工事などは住人が行う予定ですが、その工事費の半額程度を、ご支援いただけないでしょうか。

2016年6月10日
プートン・センスリー

3年前、当地区の委員長会議でラオスでの事業の話をしたのを機に、私（社会奉仕委員長、当時・以下同）と杉浦敏夫氏（国際奉仕委員長）、尾本和弘氏（広報・IT委員長）を仲間に入れ、また、2016年6月にセンスリー氏から手紙（左下）を受け取ったことで、2016-17年度に「ラオス『水と衛生』『識字率向上』プロジェクト」を発足。地区内84のクラブと会員に参加を呼び掛け、個人・クラブの単独事業から規模を大きくして、同県の山村の小学校を中心に奉仕活動を展開することになりました。

誰でも参加できる、そんな奉仕のきっかけに

その結果、同年度は地区補助金を活用し、手紙の中にあったポンソンブン村に給水塔を設け、簡易水道を設置する計画を進めることになり、2016年11月、事業の進行状況を視察するため、杉浦氏、尾本氏を含む関係者有志とともに現地を訪ねました。古着や楽器を日本から持参し、村に向かう途中、文具店に立ち寄ってお土産を買い、村の子どもたちとも交流してきました。

今年度は、第2回プロジェクトとして参加者を募ったところ計34人が参加し、昨年12月、現地を訪問して完成した簡易水道を確認したほか、文具やサッカーボールを寄贈し、植樹も行いました。地区委員会、クラブ、個人から資金提供を受け、総額450万円余りの事業となりました。このプロジェクトをきっかけに、地区内の多くの会員が奉仕の機会を見つけ、その活動がさまざまな分野へと広がりを見せています。

それらの事業は、次のページでご紹介しますが、私は体力の続く限り、村民の笑顔を支えに、このプロジェクトを進めていきたい。ロータリーの支援が波紋のように、さらに広がっていくことを願っていますし、そうなることを確信しています。

（第2760地区 愛知県）



case 1

1

トイレの後は清潔に

ポンソンプン村の簡易水道から水を引き、トイレの横に手洗い場を建設。衛生観念も育まれます。名古屋北RCの単独事業で、約15万円できました。



2

個人でも参加しやすく

基本的教育と識字率向上を目的に、教室を増築するための建築資材と文具の購入費用として、複数のクラブと会員から約120万円が寄せられました。



3

持続可能な仕組みを

名古屋東山RCが地区補助金を活用し、ビエンチャン県ヒンフープ郡ポンカン村に簡易水道を設置。総額約280万円のうち半分をクラブ、残りは村人や県が拠出し、住民自ら建設。水道メーターを設け、その使用料で管理・維持するシステムです。管理指導・水質検査は県衛生局水道・環境課に依頼しました。

4

“実”のある事業に

地区内会員からの約125万円を使い、当初、雑木で5,000本の植樹を計画。しかし、雑木では住民生活への寄与が小さいという尾本氏の意見で、実のなる木（マンゴー、ヤシなど）を植えました。苗の価格が上がり、植樹数は2,500本に減りましたが、環境保全に役立つだけでなく、食用にすれば母子の健康、実を売れば地域経済の発展につながります。



5

ロータリーをPR

ロータリーの公共イメージと認知度の向上のため、新聞に活動を紹介してもらい、政府や国民にPR。隣国向け英字新聞にも掲載されました。



レインボーネシアに輝く 水と笑顔のプロジェクト

仙台RC 加藤 雄彦

きれいな水と、あふれる笑顔

仙台RCとミクロネシア連邦ポンペイ州のポンペイRC（第2750地区）では、同連邦チューク州ウエノ島にあるチューク女性評議会を支援対象とし、その活動拠点である「シノブ・ポール・メモリアルセンター」に、安全な水を供給するための雨水集水貯水システムを設置する「レインボーネシア水と衛生プロジェクト」を実施しました。「レインボーネシア」とは、ミクロネシア連邦が虹色に輝く未来を描いて推進するプロジェクトの名称であり、今回はそれを事業名にも反映しました。

チューク女性評議会は、女性の自立、健康、福祉の促進を目指すNGOであり、その施設に毎日、多くの女性と子どもが集まり（月間利用者数約250人）、さまざまな相談に乗り、職業訓練も行っています。ところが、同州では今日でも、不衛生な水を原因とした疾病が発症しており、この施設においても安全な水の確保が大きな課題となっていました。

また、プロジェクトは2015－16年度から3カ年にわたり推進。地区補助金を利用し、長年にわたり現地の支援を行ってきた東京田園調布緑RCに加えて、東京白金RC、東京羽田RC、八戸南RC、鎌倉RCの支援を受けて完成にこぎ着けました。

2017年10月8日、杼窪昌之会長をはじめ、大槻昌夫会員、五十嵐透会員と私を含む4人の訪問団がウエノ島を訪問。翌9日午前には、同州のマリウス・アカビト副知事に面会し、感謝の言葉をいただきました。その後、水タンク3基（総額4万ドル）の完成を祝い、同センターでの寄贈式に臨み、地元の祭祀によるお祈りに合わせてテープカットと除幕を行いました。

この度、寄贈した3基の水タンクは、1基当たり5,700ℓの雨水を貯水し、浄水器でろ過。施設を利用す

る女性と子どもにきれいで安全な水が提供できるようになりました。寄贈式当日は、チューク女性評議会メンバーによる感謝の歌が披露されたほか、蛇口から出る水をおいしそうに飲む子どもたちからも多くの感謝の言葉をいただきました。

事業のきっかけは恩返し

仙台RCは2017年に創立80周年を迎えました。仙台市で最も伝統あるクラブとして、会員数約120人を擁し、多くの国際奉仕を実践してきましたが、東日本大震災発生後、被災地の中心都市にあるクラブとして復興支援にまい進する中、海外の多くのロータリークラブから多大な支援を得たことで、国際奉仕の理念の素晴らしさを実感することになりました。

そうした中、ジョン・フリッツ在日ミクロネシア連邦大使に2016年4月、例会で卓話をしていただく機会を得ました。その際、「ミクロネシアと日本は歴史的にも深い関係にあり、今日においても心情や価値観を共有している。これまで日本から受けた経済開発支援に感謝し、被災地の一日も早い復興の願いを込めて、市民から募った義援金をお渡ししたい」とのメッセージとともに、義援金をいただきました。このことに感銘を受けた仙台RCでは、何か恩返しができればと、会員がチューク州を度々訪れ、草の根レベルの絆を深めてきました。そしてチューク女性評議会の活動に接し、支援することにしました。

安全な水へのアクセスを整えたことは、女性の自立や健康に貢献するとともに、子どもの就学の機会を確保し、ロータリーが掲げる「水と衛生」「識字率向上」の2つの大きな活動目標にかなう、大変意義あるプロジェクトだったと思います。

チューク州は第一次世界大戦後、日本の委任統治領と



蛇口をひねれば……



こぼれる笑顔



なり、多くの日本人が移住した大変つながりの深い土地です。太平洋戦争中は空襲により、日本人だけでなく、現地の人たちが亡くなったという悲しい過去も共有しています。戦争を語り継ぎ、輝くような美しい海を未来に残すため、今後はクラブとして、日本とミクロネシアの若者の交流を中心に、絆を更に深める活動が続けていけると希望しています。（第2520地区 宮城県）

*ミクロネシア連邦

ミクロネシアは、東京都を含む国際ロータリー第2750地区に属し、北マリアナ諸島、グアム、パラオとともにパシフィックベイスングループ（Pacific Basin Group）を構成。グループ内には、Eクラブを含む9つのロータリークラブがあります。



健康に、健全に生きる権利を支えて

さいたま樺RC 大塚 章仁

まるで、ドキュメンタリー番組のような



「サワディークラッ（こんにちは）！」

「サワディーカー（こんにちは）！」

みんなが私たちにあいさつしてくれます。歓迎の踊りを披露してくれます。「文具をありがとう！」「水をありがとう！」と、素直なよい子たちです。ドキュメンタリー番組に自分たちが出演しているような気持ちになりました。感動がありました。子どもたちの人懐っこさと笑顔が、今も心に焼き付いています。

クラブでは今年度、タイ・チェンライの友好クラブ、パーンRCと協同で、「水と衛生」分野の事業に着手。地区補助金を使い、水が濁ってそのままでは飲むことができない地域で、小学校に浄水器を設置しました。



クラブを代表して（写真の右から）私と野原哲夫会長、荒蒔良和会員の3人で、11月23～26日に現地を訪問し、24日の寄贈式に出席。子どもたちには文具を手渡してきました。住民からは「汚れた水で病気になる子どもが多くいま

す。浄水器のおかげで安全な水が飲めるため、住民に笑顔が生まれました」と、感動的な言葉をもらいました。

子どもたちを救う、もう一つの支援

そもそもこの事業は、2010～11年度に当クラブがお世話した米山奨学生チャイウット・マユリーさんがきっかけでした。

チェンライから北に約70km、ミャンマーとラオスに国境を接する地域はかつて、世界最大の麻薬密造地帯「ゴールデン・トライアングル」といわれ、今も住民の多くが麻薬の依存症、後遺症、それに伴う家庭崩壊といった状況に苦しめられています。親がいないのを遠因として、また、家族の影響で麻薬に手を出す子もいるそうです。マユリーさんは帰国後、チェンライでそうした人たちを対象にした麻薬更生施設を運営しています。当クラブでは純粋で熱意のある彼女を応援しようと、現地へ複数回訪問し、協同支援者のパーンRCとの親交を深めてきました。そうした中、水の衛生状況が悪いことを耳にし、彼女を窓口として、パーンRCからの要請で浄水器の設置に至ったのです。

今回も彼女の更生施設を訪れ、パソコンなどを寄贈してきましたが、その際、マユリーさんは「皆さんが来てくれるだけでもうれしいのに、浄水器設置の橋渡しができて、とても良かったです。ありがとうございました！」と、いつもの笑顔で話してくれました。

クラブでは今後もタイの人たちが健康に、健全に生きられるよう支えていきたいと思います。今回、私たちはモノを持って訪れ、たくさんの愛をもらって帰国しました。

（第2770地区 埼玉県）



マユリーさんと再会

ハノイの平和村に快適な水環境を

彦根ロータリークラブ

いまだに枯葉剤の影響が!?

クラブでは初の国際奉仕事業として、今年度、ベトナムのハノイにある障害児施設「平和村」で、老朽化した手洗い場、シャワー、トイレ設備を改修し、12月19日に現地で完成引き渡し式を行いました。

約100人の子どもが暮らす平和村は1991年に建設された、病院併設の国立施設です。ベトナム戦争で使われた枯葉剤の影響とみられる障害児のリハビリテーションと教育、ハノイ市街のストリートチルドレンの自立を担っています。終戦後40年以上たちますが、いまだに枯葉剤の影響が第2世代、第3世代に及んでいます。資金は国内外の個人や団体の協力で成り立っていますが、老朽化した設備の改修などに苦慮しています。そこで、私たちは、主に発展途上国の衛生環境向上を目指し、手洗い指導や衛生用品の支給を手がけているNPO法人・手を洗おう会と協定を結び、今回の活動を実施しました。

あふれんばかりの笑顔に出合って



完成引き渡し式には、秋野正誠副会長を団長とする総勢7人が出向き、平和村の子どもたちと職員約30人、手を洗おう会のメンバーほか、日本のボランティア団体も参加し、盛大な式典になりました。

子どもたちの歌やダンスで歓迎を受け、秋野団長が「平和村には初めて訪れました。戦争が終わって40年以上も経過しているのに、枯葉剤の影響被害があることに衝撃を受けました。今回、その被害を受けている子どもたちの施設で、ささやかながらも貢献ができて良かったと思います。このような国際奉仕を世界に広げていく重要性を実感し、今後もこうした活動を行っていきたいと思います」と述べました。

平和村の施設長から「皆さんの訪問を楽しみにしていました。この施設には軽度から重度の障害がある子どもが多くいます。施設も老朽化しているので修理の必要があります。今回、設備の修理をしていただき、彦根RCの皆さんの協力にはとても感謝しています」と感謝の言葉がありました。

その後、子どもたちは、手を洗おう会の指導を受けつつ、きれいになった手洗い場で手を洗っていたようです。また、日本からのプレゼントを渡すと、あふれんばかりの笑顔で喜びを表現していました。

(第2650地区 滋賀県)



(写真左) 壁面には手洗い指導のポスターを配置。(写真下) 新しくなったシャワーや洗面台



特集

水と衛生月間

アジアの地域雑誌から



インド

ジャルナでは、モンスーンの
時季になると子どもたちを中心
として水が原因で感染するコレ
ラや腸チフスといった病気がは
やっていました。ジャルナミッ
ドタウンRCは、低コストで量
産できる、水浄化剤「Shudhu」
を配布。これにより、子どもた
ちの感染症が減り、学校を欠席
することがなくなりました。子
どもたちの親の多くは日雇い労
働者ですが、Shudhu のおかげ
で、子どもたちを病院に連れて
いくために仕事を休まずにす
み、診察代や薬代、交通費の出
費がなくなりました。Shudhu
は、他の地域にも配布されてい
ます。

ジャムワディ村の小学校で
は、バケツで運んだ水をトイレ
で使っていました。そこで、ジャルナRC、セントラルRC、
レインボーRC、ジャルナミッドタウンRCは、この学
校にバイオリアクター「Taral」を取り付けた手動ポンプ
を設置。Taral は、真空圧や熱で殺菌して水を浄化する装



置で、メンテナンスの必要がなく、長期利用が可能です。
現在、この4つのロータリークラブでは、ジャルナの約
400の学校の手動ポンプに Taral を取り付けるため、グロ
ーバル補助金を検討しています。

—Rasheeda Bhagat



台湾

台中RCと東大阪RCがグローバル補助
金を活用し、台湾南投県仁愛郷互助村に協同
で簡易水道を整備する事業を実施。2017年
3月、台湾で完成セレモニーが行われました。
このプロジェクトは、台湾の少数民族が居住
する地域に水道施設を整備し、生活の質を向
上させることを目的としています。セレモニ
ーには東大阪RCの会員も参加、完成した簡
易水道施設の視察も行いました。

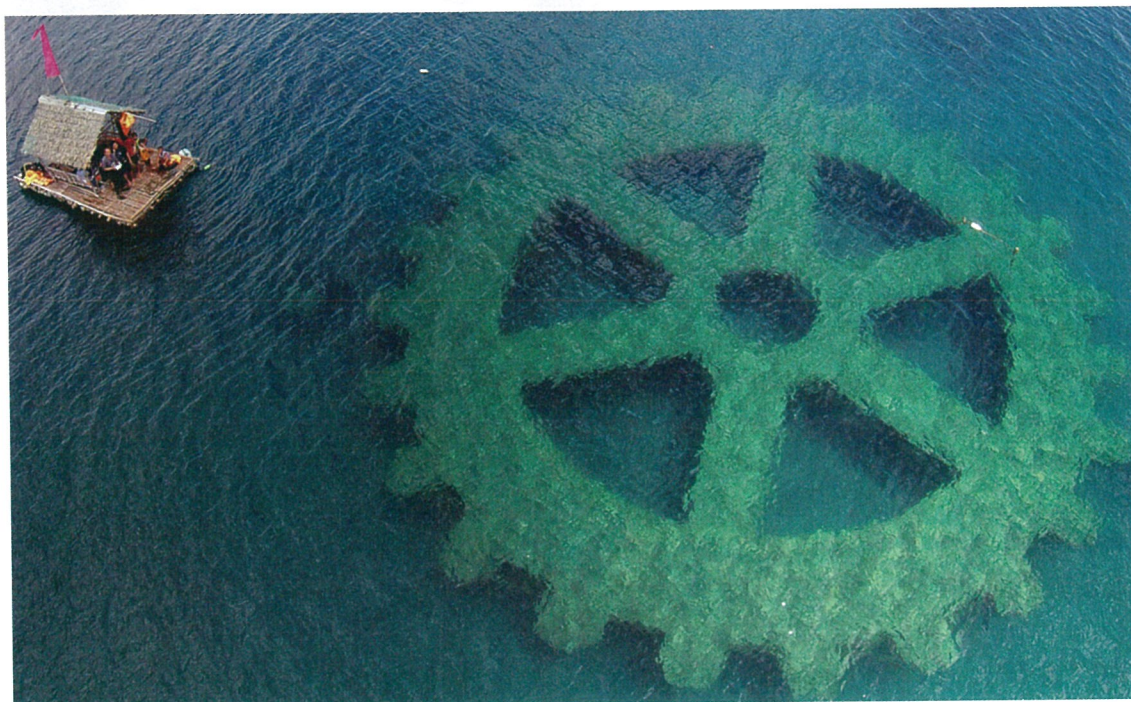


more



韓国

新済州RC、城山浦RC、済州ウスユキソウRCが協同で、グローバル補助金事業を実施。タイのチョンブリー地域の病院と学校に井戸と浄水施設、軟水器を設置しました。総額5万1,000ドル（約580万円）の今回のプロジェクトを通じて、この地域に住んでいる住民3万人の飲み水の問題を解決することができました。



フィリピン

悪質な漁法のためにいなくなった魚を再び呼び戻そうと、2009年、ケノン州のラモン湾に高さ約4m、幅約21m、重さ80t、総工費120万ペソ（約240万円）の鉄筋コンクリートの人工漁礁が設置されました。この人工漁礁は第3820地区・フィリピンのアチモナンRCと第5220地区・アメリカ・カリフォルニアのマデラRCがグローバル補助金を活用して、提供したもの。現在は魚が戻り、漁業が復活。さらに、地元の観光地にもなり、湾の周りの漁民にエコツーリズム（自然環境保護旅行）関連の雇用機会も創出。このプロジェクトは着工時に全国紙の一面に掲載されたばかりか、今も地元紙や『Philippine Rotary』のようなロータリー刊行物から広告費を得ています。

—Dewey C.Sergio

ローターアクトから ロータリーへ

18～30歳までの若い成人を対象としたロータリーの青少年奉仕プログラム、ローターアクトクラブ（RAC）に所属したローターアクターの中には、現在、ロータリアンとして活躍中の人がいます。ローターアクトクラブでの経験は、今、どのように役立っているのでしょうか。

人生が豊かに

2730 ジャパンカレントロータリーEクラブ 今柳田幸代（鹿児島東南RAC元会員）

私がローターアクトクラブに入会したきっかけは、ロータリアンから「20代の若者が集まって活動しているクラブがあるから参加してみないか。きっと君の人生が豊かになるよ」と声を掛けられたことです。ロータリーもローターアクトも全く知りませんでしたが、この言葉が胸に響き、入会を決めました。

ローターアクトでの活動は4年間でしたが、地区内外に出かけ、情熱を持って生き生きと活動するローターアクター（ローターアクトクラブ会員）と出会うことができました。積極的に楽しそうに活動する同世代の人たちとの出会いは感動的で、自身の生き方にも影響を受けました。また、ロータリアンにも愛情を持って育てていただき、社会人として必要なマナーや物事の捉え方、職業奉仕の考えや奉仕の精神など多くのことを教わりました。これらの学びは、今でも大いに生かされています。

ローターアクトを卒業する時に、ロータリアンから「いつかロータリアンになれるといいね」との言葉を掛けていただきましたが、特別支援学校の教員をしていた私には、ロータリアンになるなんてとても考えられませんでした。

しかし転機がやってきました。それは、第2730地区にEクラブが創立されるという話が持ち上がった時です。「時間的にも経済的にもEクラブならやっていける



ロータリアンとして活動する今柳田さん

よ。ぜひ創立会員として参加しないか」と声を掛けていただいたのです。ローターアクトと違い卒業がないロータリーを続けていけるのだろうか？ 経営者でもない私が雲の上の人と思っていたロータリアンのようにやれるのだろうか？ など不安はありましたが、頂いたチャンスを生かさないとどうする！ というローターアクター時代の学びを思い出し、入会を決めました。

ロータリアンになって感じることは、これはローターアクトにも共通するのですが、出会いや学びの幅が広がったことです。ロータリーに入らなければきっと一生出会わなかったであろう素晴らしい人々と出会い、学ぶ喜びは何にも代え難いものです。また、一人ではできない奉仕活動も、ロータリーに所属したことで可能になることがたくさんあります。私たちのクラブでは年2回、ポリオプラスの街頭募金活動を行っていますが、年代や職業を超えた人たちと仲間として活動できることに感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に、これは私の個人的な思いですが、「いつかローターアクトクラブを提唱できるようなクラブに成長できたら」と思っています。私が育てていただいたように、これからを担う若者の育成に携われたら。そんな希望を持って、今後も取り組んでいきたいと思っています。

（第2730地区 鹿児島県）

ローターアクト時代



ローターアクトクラブと不思議な縁

水戸RC 内藤 学（福岡RAC元会員）

35年前の1983年、23歳の夏。新人として赴任した九州・福岡の地で、会社の先輩に誘われ、たまたま行ったのが福岡RACの例会でした。点鐘からローターアクトの歌と、「まずいところに来たな」と正直思いました。しかし、見知らぬ土地で会社の同僚以外の友人ができたのがうれしく、例会に顔を出すようになっていました。結局、福岡を離れるまで約4年間在籍し、多くの友人ができました。

時を経て2009年の夏、友人に誘われ水戸RCに入会しました。福岡RACを卒業してから水戸RCに入るまで、勤めている会社の社長がロータリアンである以外にロータリーとの関わりはなく、かつて自分がローターアクターだったことも誰にも言っていませんでした。そして12年、クラブのローターアクト委員長を拝命。会長から、提唱していた水戸RACの立て直しの指示がありました。不思議な縁を感じました。ローターアクトのことは知っていましたから、「とにかく若者を預らせてくれ。立派なリーダーに育てるから」と会社企業のトップに片っ端から声を掛け、多くの協力を得て2人に減



ローターアクターの仲間と。右から4番目が内藤さん



現在、ロータリアンとして、地域に根差した活動や、青少年奉仕活動中



っていたアクターを十数人に増員。そして今年度、地区の青少年奉仕ローターアクト委員長を拝命しました。

ローターアクトクラブのメリットは3点あると思っています。1つ目は20代でリーダーシップの勉強ができること。2つ目は生涯にわたる友人が全国にできること。3つ目は何でもロータリアンに相談できること。ローターアクトの経験が今のロータリー活動に生かされていることは、ローターアクトの良さを熱く語れることでしょうか。実は、妻は福岡RAC時代の仲間でした。

私は現在、水戸で食品販売会社を営んでおりますが、弊社からも2人、水戸RACに参加させています。その成長ぶりは驚くばかりです。そしていよいよ3月17～18日に第30回全国ローターアクト研修会が当地区茨城・水戸の地にて初開催されます。数百人のローターアクターが全国から茨城に集います。心から皆さまを歓迎します。ローターアクトにご声援よろしくお願ひします。

（第2820地区 茨城県）

ローターアクターの手本でありたい

千歳RC 喜多 康裕（千歳RAC元会員）

ローターアクトクラブには、家業を継ぐために勤めていた銀行を退職して地元に戻った際、当時ロータリアンだった父に勧められて入会しました。クラブでは、まずは奉仕の精神を学び、それを実践するために何をすべきかを自分たちで考え、行動しました。予算、人事、年間スケジュール、活動内容などを立案し、実際に会を運営するつらさと楽しさを経験したことは、現在のロータリーでの活動や会社の運営に役立っています。そして何



千歳RCでタイへ車椅子を寄贈。ロータリアンとして参加

よりもまだ20代だった私が、地元の名士であるロータリアンたちとさまざまな場面で一緒に活動できたことは素晴らしい経験であり、一生の財産です。卒業して20年がたった今、その当時一緒に活動した先輩ロータリアンたちと一緒に活動していることに感動しています。

ローターアクトを卒業して10年目、私が40歳の時、父を亡くしました。それからある程度時間がたち、仕事も軌道に乗り、自分の時間が取れるようになった頃、ローターアクトだった時にお世話になったロータリアンから会員増強委員長として熱心に誘ってもらいました。個人的に次のステップに進むべき時にきていると考えていたため、思い切って入会しました。入会後は先輩ロータリアンから貴重な助言をもらう機会が多々あり、大変感謝しています。

ロータリー、ローターアクトともにメリットとデメリットは同じだと思います。メリットとしては何ものにも代え難い人との出会いや普段できない経験ができるということ、デメリットはそれに伴う時間や金銭的な負担が生じることだと思います。ローターアクトだった頃に会員減少に直面しました。ずいぶん友人や知人を誘いましたが、前述のデメリットを指摘され、断られるという経験を数多くしました。あれから20年がたち、15あった当地区のローターアクトクラブは現在5クラブにま



ローターアクトの時、千歳RACと奉仕活動後の昼食。前列左から2番目が喜多さん

で減少しています。千歳RACの会員も当時の半分以下です。やはりローターアクトクラブの必要性を親クラブに理解してもらい、会員企業からの会員増強や金銭的な補助といった支援が必要だと思います。

当面の目標は今年度の幹事として当クラブの50周年を無事に成功させることです。当クラブの30周年の時、千歳RAC創立10周年の会長を務めていました。20年後にこうしていることに不思議な巡り合わせを感じます。

将来の目標は、ローターアクトや地元の若手経営者たちがロータリーに入りたいと思ってくれるようなお手本であり続けたいです。
(第2510地区 北海道)

そこから生まれるものがある

西那須野RC 寺崎 貴志 (小山東RAC元会員)

以前勤めていた会社の社長に誘われたことがきっかけで、小山東RACに入会しました。ちょうど20年前の1998年と記憶しています。その時、クラブは、再結成のタイミングでした。25歳の私が男性で最年長であったこともあり、会長に就任しました。2年間会長を務め、地区大会や関東ブロック大会、全国ローターアクト研修会などに参加し、多くの友人ができました。32歳くらいまでは何かと関わりました。ロータリーには、地元建築士会で交流があったロータリアンから誘いがあり、入

会しました。42歳の時です。

私は主に家業の重機工事業に従事しており、父が社長でそろそろ世代交代の時期です。ローターアクト時代の友人と今でも交流があること、ロータリアンの中には各分野の専門家がおり、専門外の業務や私的なことについて経験豊かな先輩に相談できることは、大いに役立っています。

ローターアクトクラブは予算が限られており、ロータリークラブのようにさまざまな活動ができません。年に

数回の奉仕活動と親睦を深める交流があるくらいです。ロータリークラブは、資金はありますが新たな行動が伴わず現状維持が続き、活動が停滞気味……。例会の時に周囲を見回してください。そして10年後、15年後を想像してください。現状維持+αの会員数

ローターアクトの時、ロータリアンの牧場で農業体験写真右、地区大会の余興右から2番目が寺崎さん(写真左)



でクラブが存続していたとしても、周囲は皆年齢を重ね、活気を失い、寂しいクラブになるかもしれません。クラブ内でも、家に帰っても何十年も見慣れた顔。そこに、もしクラブにローターアクトクラブがあったらどうでしょう？ 彼らと奉仕活動をしたり、親睦を深められたりできると思います。すなわち、若さあふれる友人ができます！ ローターアクトクラブがあれば、そこから生まれるものが必ずあります。卒業した人がロータリーに入会する、ローターアクター同士が結婚する、そして子どもを授かる。実際に起きていることであり、とても素晴らしい



台湾のへき地に、グローバル補助金で導入した移動診療車をロータリアンとして視察しました

いことではないですか！ 提唱にはお金も手間もかかります。しかし、次世代の人、そして私たちのクラブにチャンスと可能性を与えることにつながります。少しのお金と手間が未来のロータリーに反映されるのではないのでしょうか。

当地区は、国内では比較的ローターアクトクラブが少ないと聞いています。次年度、私は地区ローターアクト委員を拝命しました。そこで、地区内でローターアクトクラブが新たに結成

されることを目標とします。 (第2550地区 栃木県)

ご縁に感謝して、未来へつなぐ

京都西RC 山崎 功詔 (京都西RAC元会員)

会社を設立して2年目、京都西RCの会員だった身内から、「さまざまな業種の人や、ロータリアンが集まる会なのでよい経験になるのでは」と勧められ、京都西RAC入会を決心しました。

私は24歳で起業し、一般企業にあるような上司との関係を持たなかったため、社会人として習得すべき礼儀作法をロータリアンから指導していただきました。クラブでは会長を務め、チームワークと気配りの大切さを実感し、国内外での研修や地区ローターアクト代表を経験し、人と人がつながり、互いに刺激を受ける中で、人間力を育むことができました。卒業して10年になりますが、この日々に出会った仲間は、本当の意味の親友として、今も縁がつながっていることが何より大切な宝物です。

卒業の時は、多くの方から「次はロータリーで待っているよ！」と声を掛けていただきました。卒業後は、例会で卓話に呼んでいただいたり、ローターアクトの行事に参加するなど、縁をつないでいただきました。5年



京都西RCローターアクト委員長時、地区大会でたくさんの方の表彰を記念して、一番左が山崎さん

後、ローターアクター時代にお世話になった方からの紹介で、京都西RCへ入会させていただきました。顔を覚えてもらっていたこともあり、快く迎えてもらえました。ロータリーのことを少しは理解していたので、違和感なく活動に参加することができ、新たにロータリアンとして必要なことを諸先輩から指導してもらえることを大変ありがたく感じています。

入会から3年たってローターアクトクラブに関わり、昨年度はローターアクト委員長を務めました。ロータリアンとローターアクター両方の立場や考えを受けて話ができ、解決策を見つけれれたことはとても有意義でした。どのようにサポートすればよいか、悩む時もありますが、それもまた時代や人が変わればこそ、日々勉強と精進しています。

ローターアクトで普通の生活では決して体験しない機会に多く恵まれたことが、力となり、現在の仕事にも役立っています。心配りやおもてなし、「ロータリーは時間通りに始まり、締める」ことなど、意識高く努めています。憧れた真のロータリアンに自分になれるよう日々精進しています。



ローターアクトの時、祐園祭孟宗山支援にてアクト仲間と。写真右が山崎さん

ローターアクト卒業後もロータリアンと接する機会をもらい、ご縁深くお付き合いさせてもらったことが、ロータリアンへの道を開くこととなりました。しかし、これはまれなことなのかもしれません。卒業後はどうしても疎遠になります。私は現在、地区学友会ロータリーフェローズ 2650 の初代会長を務めており、ロータリーの

各青少年プログラムを卒業、修了された人々とのご縁をつなぐお手伝いをさせていただいております。OB・OG会の設立、そして地区学友会へと輪が広がることが第一歩だと思います。このありがたいプログラムを経験したロータリー家族に、今後ともご縁つなぎをいただけたら幸いです。

(第 2650 地区 京都府)

ウナギにつられて

上田東RC 母袋 卓郎 (上田RAC元会員)

20 数年前のとある日、上田商工会議所の一室に、若者 5 人が集められました。訳も分からないまま、おいしいウナ重をごちそうになりました。それが全ての始まりでした。当時のガバナーで上田東RCの故・水野春海氏が、同年度中に上田にローターアクトクラブを創立したいと熱望し、創立準備のメンバーとして指名されました。

クラブでは、「奉仕を通じての親睦」の実現のため、奉仕とは何か、奉仕の実践をどう理解し、行動するか、工夫して運営し、自身の勉強になりました。創立時に地元企業から集まったえりすぐりの若者 30 人は、現在では、地域で活躍する社会人として親しく付き合える仲間となり、今でも財産です。創立会員として「奉仕」について説明できるように自分なりの答えを見つけたことが仕事や生きる指針になっています。仕事は地域のケーブルテレビですが、地域の皆さんのお役に立てる仕事をするのが目標です。

ロータリーには、当クラブ会員であった父が亡くなったため、後を継いで入会しました。ローターアクター時代は 25 年以上も前のことで、当時は、ローターアクトクラブからロータリーへという考え方はロータリー自体にあまりなく、ロータリーの会員資格はもっと厳格なものであったと記憶しています。

ロータリーとローターアクトを両方経験して言える



ロータリアンとして、現役のローターアクトと二重に学童保育所支援活動でバーベキューの準備。左から2番目が母袋さん

のは、「ロータリアンはカネを出しても口を出さな」「ローターアクターはロータリアンに口を出されるような活動はするな」。ローターアクトは、ロータリーの青少年奉仕活動の一環であり、ロータリアン養成活動ではありません。ローターアクターは自立心を持って若さを生かした独自の活動に臨んでもらいたいです。また、ロータリークラブは、ローターアクトの活動を理解して、それぞれの企業からアクターを派遣すべきです。

ローターアクトクラブはロータリークラブが提唱していますが、正確に名前を覚えられないロータリアンが多過ぎます。「ロータリーアクト」ではありません。「ローターアクト」です。現在のローターアクトクラブからロータリーへという流れは、どう見ても会員増強策とは思えません。ローターアクターは、元々経営者候補生とは限らないですし、限ってはいけません。若者をロータリアンの都合で会員増強の道具にしてはいけないと思います。ロータリアンは「奉仕」について理解を深めるべきで、ロータリーの奉仕活動に対し「見返り」を求めているように感じます。また、ロータリーは専門用語が多過ぎます。一般社会から理解をしてもらうには、もっと分かりやすい用語を使った方がいいと思います。

と、生意気にもロータリアンとして新人だからこそ感じられることを書きました。最近、息切れ気味ですので、クラブ内での息継ぎの仕方を学びたいと思います。

(第 2600 地区 長野県)

ローターアクターの時



東日本大震災が起こってから今月で7年、熊本地震から4月で2年がたちます。これまでの支援を通して、新たな関係が生まれている活動があります。被災した地域社会のニーズの変化に応じて、さまざまな方法で支援を続けているクラブがあります。

『友』では、東日本大震災のあった3月、熊本地震のあった4月の2カ月にわたってロータリークラブ・地区が行っている支援活動を紹介します。

「ロータリー希望の風」奨学生との懇談会を開催

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会委員長 地葉 新司（潟上RC）



協議会からは、3人のロータリアンが出席しました。奨学生たちはロータリーという名前は知っていても、どのような人たちが何をしているのかを知るのは初めてとのことでした。ロータリーの具体的な活動を紹介すると、驚かれたようで、若い世代の人たちや留学生、海外のロータリーとの交流に興味を示していました。また、これから社会人となる上で、社会人の先輩でもあるロータリアンとの交流にも興味を持ち、ロータリーの例会、地区大会への参加にも前向きな様子を感じました。

「ロータリー希望の風奨学金」以

2011年3月11日に発生した東日本大震災で両親もしくは片親を失った遺児たちが、大学、専門学校への入学から卒業までを支援する「ロータリー希望の風奨学金」の開始から6年が経過しました。

当協議会では毎年、奨学生にアンケートを取っています。これまでの回答では、被災遺児として、支援者と直接会って話すことに躊躇^{ちゆうちよ}しているようでした。しかし回数を重ねるうちに、少しずつですが、支援してくれたロータリアンの皆さまに直接お礼を伝えたい、との回答を寄せられる奨学生も散見されるようになりました。そこで東京都を中心とした関東圏内の大学や専門学校に在籍している学生に懇談会への参加を呼び掛けたところ、4人の奨学生が参加してくれることになり、11月12日、懇談会を開催することになりました。

参加者の出身は福島県1人、宮城県1人、岩手県2人です。被災時、彼らはまだ中高生で「ロータリー希望の風奨学金」のことは、学校の先生から勧められたり、家族が調べたりして知ったそうです。

以外の奨学金も得ている奨学生もいましたが、皆アルバイトしながら学生生活を送っています。「ロータリー希望の風奨学金」は、学費や生活費として、また自分自身のさらなる成長に費やす資金として大いに役立っていて、感謝しているとのことでした。

懇談会の終わりに奨学生たちに感想を聞いたところ、「ロータリーを知らずに奨学金をもらっていたけれど、いろいろ知ることができて参加してよかった。今後も交流を続けていきたいです」とのことでした。次につながる交流が持てたと強く感じました。

協議会としては、初めて奨学生の生の声を聞く機会となりました。これからはさまざまな形で交流を図っていき考えています。

最後に、この懇談会の開催にあたり、ご協力いただいた第2580地区ロータリー希望の風奨学金支援特別委員会に感謝します。（第2540地区2010－11年度ガバナー）

※「ロータリー希望の風奨学金」についての詳細は『友』2017年9月号横組みP36～39をご覧ください。

東日本大震災の被災地復興支援事業に参加して

尾張旭 R C 井田 武憲

東日本大震災が発生した翌年から毎年、当クラブでは「東日本被災地支援事業」として、宮城県宮城県郡松島町および福島県田村郡三春町とその周辺において、微力ながら支援事業を続けています。今年度も11月7日から3日間、会員7人が被災地を訪問してきました。

初日は快晴、中部セントレア空港から仙台空港へ向かいました。仙台の上空からは、被災直後の悲惨な状況は見られませんが、護岸堤防工事が進められ、更地が延々と広がっていました。

到着後、まずは松島町立松島第二幼稚園を訪問し、タオルと学習帳（自由帳）を贈呈しました。講堂で園児たちの歌が披露され、似顔絵入りの色紙をもらい、同町の教育長から直々に感謝の言葉をいただきました。その後、松島 R C の例会に出席し、旧交を温めました。

2日目は、常盤自動車道から山元インターチェンジで国道6号線を南下。福島県南相馬市を過ぎるころから、道路標識などに「津波到達地点」や「現在の放射線量」が表示されるようになり、車内に緊張感が漂いました。車窓から見る風景に、かつての穀倉地帯の面影はなく、田畑には草木が生い茂っていました。住宅の入り口には柵が設けられ、非常に違和感を持ちましたが、一方で「これが現実なのだ。復興は可能なのか」という考えがよぎ



りました。

そして、双葉郡の浪江町から双葉町の帰還困難区域（自動車の通行は可）に入り海岸沿いに大型クレーンが現れると、福島第一原発付近を通過しているのだと実感しました。放射線量は通常の約20倍近くを表示し、途中、解体作業中の住宅もあり、他郷に避難して暮らす人たちの気持ちは、察するに余りあるものでした。その後、双葉郡富岡町を通過し、約1時間後に三春町に到着。複雑な心境のまま、一日を終えました。

最終日の9日、富岡町立幼稚園・小中学校（仮設校舎）を訪れ、ここでもタオルと学習帳（自由帳）を贈呈しました。当日は小学2年生と5年生が県内統一学力テストを実施中とのことで、テストの妨げにならないよう、学校長から現状と将来的な見通しについて説明を聞くにとどめました。ただ別れ際、園児の見送りを受けることができました。その後は三春 R C の例会に出席してここでも旧交を温め、J R 郡山駅から乗車し、東京経由で帰途に就きました。

この活動も6年目となり、月日の早さ、環境の変化を実感する一方、被災者たちの心痛はいかばかりかと思いを新たに3日間でした。「継続は力なり（支援）」「百聞は一見にしかず（現実）」を痛感しました。

（第2760地区 愛知県）



千年希望の丘 震災を語り継ぎ、命を守る事業

岩沼RC



宮城県岩沼市では復興のシンボルとして「千年希望の丘」を造成するため、当クラブを含む協力団体とともに、これまで3万3,000人のボランティアを募り、28万本の苗木を植樹してきました。震災から6年を経て、市が当初想定していた植樹数をほぼ達成。市主催の植樹祭は終了となり、今後は事前登録による「サポーター制度」で、除草や清掃を含む管理をすることとなりました。

当クラブでは11月18日、社会奉仕委員会と青少年委員会のコラボレーション企画として、インターアクター、ボーイスカウト、ガールスカウトと共に計53人で「千年希望の丘」を訪れ、慰霊塔に一人一人献花して冥福を祈りました。命を守る体験では、丘の上のあずまやに準備されているテントの張り方を学び、お湯で3分、水でも5分で完成する非常食を食べてみました。非常食の出来上がる様子にインターアクターは目を見張り、ボーイスカウト、ガールスカウトははしゃぎながら感激

していました。除草作業の後、交流センターで「震災から6年の歩み」というビデオの鑑賞、最後に感想と意見を交換しました。大震災の津波の恐怖、失われた命と助かった命の記憶、思いを忘れないよう、後世に語り継ぐ責任があること。どこで起こるか分からない自然災害に、今回の経験を生かしてくれることを期待しています。

イアンH.S.ライズリー国際ロータリー会長は就任に当たって、「地球の持続可能性」として、各会員につき少なくとも1本の植樹をするよう提唱しました。

クラブではこの呼び掛けに応じて今後とも「千年希望の丘」を見守るとともに、次世代に語り継ぐ責任を果たしたいと願っています。

当クラブでは、私たちと一緒に活動してくれるサポーターを募集しています。個人、団体、企業と誰でもサポーターに登録でき、クラブ名の入った看板を掲げることできます。問い合わせは岩沼ロータリークラブ事務局(電話0223-25-2555)まで。

(第2520地区 宮城県)



被災地と心をつなぐ さんま祭り

宇都宮RC 佐々木英典

東日本大震災復興支援「第5回宇都宮・気仙沼さんま祭り」を宇都宮市中央本町のふれあい広場周辺で宇都宮法学会と共催。宮城県気仙沼市から取り寄せたサンマ2,000匹やフカヒレスープ1,300食を振る舞いました。インターアクター30人を含むスタッフは総勢100人で準備にあたりましたが、開始直後に200人もの行列ができるほどの人気ぶりで大盛況でした。

(第2550地区 栃木県)

英国庭園にローズトレリス寄贈

本宮RC 影山 琢也

本宮RCは、福島県本宮市の英国庭園にツル性の植物などを絡ませる格子垣「ローズトレリス」を寄贈しました。



庭園は2015年2月に東日本大震災後の状況視察のため、同市にイギリス王室からウィリアム王子が訪れたことが縁で整備への機運が高まりました。2017年7月には同市の英国庭園と、イギリスにある福島庭園の間で姉妹庭園を締結しています。11月4日の開園に合わせてイギリスのメイ首相、チャールズ皇太子、ウィリアム王子、安倍晋三首相からの祝福のメッセージなども届けられました。

11月8日、庭園開園を受け、会員15人で設置されたトレリスを視察しました。トレリスには今春、バラが植栽されます。庭園で会員たちは2～3年後に見ごろを迎えるというバラを思い浮かべました。

(第2530地区 福島県)

藤沼湖に復興記念碑を建立

須賀川南RC 吉田 一興

クラブは10月19日、須賀川市長沼地区の藤沼湖自然公園に復興記念碑を建立し、その除幕式を行いました。

あの東日本大震災では藤沼湖ダムの決壊に伴う大流水と大量の土砂で、長沼地区の尊い人命と、多くの家に被害が及びました。ようやく2016年12月にダムの大工事を終え、農業用水の供給が再開されました。このことを受け、クラブでは単なる完成記念ではなく、広くこの記憶をとどめるにはどうするか、さらなる地域復興を図るために、地域の人たちと話し合いを続けました。そして祈念を込め、「明日に向かって」の文字を刻んだ今回の石碑が完成しました。

除幕式当日は朝から冷たい北風と雨にたたられました

が、須賀川市長や各地域の代表の参加を得て、報道各社が見守る中、質素ながらも厳粛に行われました。事業はクラブ創立30周年の記念事業と位置付け、地区補助金を活用して、黒御影石と震災で残された台石を利用して造られた立派な石碑です。無事に事業を成し遂げられ、会員一同、満足しています。



(第2530地区 福島県)

忘れない！ 東日本大震災

浦和中RC 三島 泉



11月5日、浦和区内の常盤公園で催された「浦和区民まつり2017」の来場者に、友好クラブである仙台青葉RCと協同で、宮城県産サンマ1,000匹、宮城県の郷土料理である、はらこ飯、芋煮各500食を無料で提供しました。慣れない手つきで作業する会員も大忙し。長蛇の列で大好評となり、復興支援やポリオ撲滅の募金活動にも多くの人が支援してくれ、感謝の気持ちを伝えながら盛んに盛り上がりしました。

(第2770地区 埼玉県)

2025年大阪・関西万博の実現にご協力を

大阪R C 尾崎 裕

現在、わが国は2025年国際博覧会の開催地に立候補しています。昨年3月には国、地元行政、経済界などによる「2025日本万国博覧会誘致委員会」を組織し、私自身も同委員会の副会長としてさまざまな誘致活動に取り組んでいます。

大阪・関西万博が掲げるテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」。あらゆる産業や社会生活に先端技術を取り入れ、イノベーションから新たな価値を創造し、誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることのできる「未来社会」の姿を大阪・関西から発信し、世界で共有することを通じて国連が設定している持続可能な開発目標(SDGs)の解決・達成にも貢献したいと考えています。

私が会頭を務める大阪商工会議所においても、正副会頭・議員による海外での万博PRをはじめ、誘致活動の盛り上げに向け、万博PR用のステッカーを作成し、タクシーや銀行のATM、電車の自動改札機、コンビニエンスストアや飲食店の店頭などに幅広く掲示する「万博ステッカー・キャンペーン」を京都と神戸の商工会議所と連携しつつ展開するなど、「できることはなんでもする」気概で万博PR活動に取り組んでいます。

大阪・関西万博について

開催場所：^{ゆめしま}夢洲(大阪市臨海部)
開催期間：2025年5月3日～11月3日
(185日間)
想定入場者数：約2,800万～3,000万人
経済波及効果：建設費約0.4兆円
運営費約0.4兆円
消費支出約1.1兆円

2025日本万国博覧会誘致委員会の会員募集中!

2025日本万博の開催に賛同いただける方であればどなたでもご登録いただけます。右のQRコードでお申し込みください。会員加入に関し、費用は一切かかりません。



お問い合わせ先
大阪商工会議所 地域振興部
Tel. 06-6944-6323 Fax. 06-6944-6330



2025年万博の誘致実現に向けた決起集会
(2017年12月18日開催)

ロータリーと万博との関わりは深く、1970年の大阪万博では「万博ロータリー組織委員会」を設置し、万博会場内に例会場を設け、約半年の開催期間中に合計153回もの例会が全国のクラブにより開催されるとともに、世界中からお越しになったロータリアンの憩いの場として活用されました。また、万博終了後には、会場跡地の公園に「ロータリーの森」の寄贈も行われました。2005年に愛知県で開催された「愛・地球博」では、地元をはじめ全国のロータリアンのご厚志により「ロータリー館(友愛の家)」を出展し、例会や各種行事を実施するなど、万博にロータリアンのご参画、ご支援は欠かせないものとなっております。

2025万博の開催国は、今年11月にフランスで開催されるBIE(博覧会国際事務局)総会の場で加盟国の投票で決定します。大阪・関西万博を実現するためには、BIE加盟国の支持を獲得する必要があります。特に加盟国の多い中東、アフリカ、大洋州、中南米の理解が必須です。世界に幅広いネットワークをお持ちのロータリアンの皆さまのお力添えを頂戴できれば大変心強く存じます。

また、国内機運の盛り上がりも大きな評価要素です。その指標の一つとして、誘致委員会では、会員の募集を行っており、この機会に皆さま方にもご登録を頂きたい、併せてお願い申し上げる次第です。

万博はわが国の魅力やポテンシャルを世界に発信する絶好の機会となります。必ず誘致を実現するという強い意識で私も引き続き誘致活動に取り組んでまいりますので、ロータリアンの皆さまのご協力・ご支援を賜りたく心からお願い申し上げます。

(2025日本万国博覧会誘致委員会副会長 大阪商工会議所会頭)

涙の再会

第 2770 地区 埼玉南東

大貫 等ガバナー (上尾西RC)

韓国・第 3750 地区と姉妹地区を結んで 30 年、毎年インターアクターの交換事業（1 週間のホームステイ）を行っている。10 年ほど前、55 人を超える韓国のインターアクターが来日したため、地区ではなかなかホストファミリーが見つからない。そこで、青少年交換学生受け入れの経験があるわが家が急遽、受け入れることとなった。しかも女子 2 人も。

1 月中旬から 1 週間の生活がスタートした。幸い娘が同年代だったため、級友のように音楽やアニメ、ゲームなどでの交流が始まった。共通語はカタコトの英語だが、困ったことに彼女たちに通じない。逆に、彼女たちの英語もこちらが理解できない。どうも発音が異なるようで、そのうち身ぶり手ぶりで意思疎通を図れるようになった。

2 人の 1 週間は繁忙で、毎朝 6 時すぎには起きて交代

で朝シャンし、みそ汁とパンと卵の朝食を急いで取り、プログラムの研修に出かける。私が全て同行。夕食は会場、または焼き肉やすし店へと、ひたすらホスト役に徹した。

いよいよ帰国の当日、2 人から「今生の別れ」かのごとく号泣、ハグされた。私も女房も思わず胸を熱くする。短いようで長かった 1 週間の苦労が報われた気がした。

その 3 カ月後、韓国の地区大会に参加した折、彼女たちも会場に来ていた。いよいよバスで会場を去る時に、いきなり 2 人がバスに乗り込み、大声で「オッパー、オッパー」と大きく手を振り、別れを惜しんでくれた。日本で胸を熱くした別れと重なり、思わず涙してしまった。

(獣医療)



世話をした青少年交換学生と(2007年)

かけがえのない多くの出会い

第 2790 地区 千葉

寺嶋 哲生ガバナー (柏RC)

ロータリーの本質は、人であると思っています。

ポール・ハリスが「寂しかったから」ロータリークラブを創って以来、信頼できるコミュニティを得たいという願望がロータリーを発展させ、維持してきたのだと感じます。ガバナーを仰せつかって以来、この思いはま

すます深くなりました。

ガバナー補佐や地区委員をお引き受けくださった皆さま、ガバナー公式訪問を通じてお話する機会を得た皆さま、同期のガバナーの皆さま、先輩のパストガバナーの皆さま。熱心にロータリーと関わる皆さま方は、どなたも魅力的でございます。

1 世紀を超えるロータリーの歴史をひもとき、自らが理想とするロータリアンになるべく研さんを積まれる諸氏。RI の指し示す指針に対し、ロータリーの行く末を案じて、ロータリー論に熱弁を振るわれる諸氏。受益者の便益に思いをはせ、誠実に奉仕プロジェクトと向き合う方々。

私が想像していた以上に、はるかな高みを目指される皆さまの何と多いことであらうでしょうか。私も、かように魅力的な方々の会する組織の一員であることに、改めて襟を正されます。

ガバナーを務めて、更に多くのロータリアンと接する機会を得たこと。

それが、私にとってのかけがえのないロータリー体験でございます。

(教育文化協会)



柏RC理事メンバーと共に(右から 5 番目)

『ロータリー通解』 との出会い

第 2800 地区 山形

鈴木 一作ガバナー（寒河江 R C）

私のロータリー・モメントは、ガイ・ガンディーカー著『A Talking Knowledge of Rotary』の翻訳本である『ロータリー通解』（小堀憲助：訳ならびに解説）との出会いです。寒河江 R C の会長就任時、敬愛するパストガバ



ナー・安孫子貞夫氏を訪ねた折、お祝いに頂いたのが本書です。書かれた 1916 年当時のロータリーの奉仕概念とクラブ運営の在り方をまとめたもので、史上初めてのロータリー解説書と言ってよいでしょう。日本でも、数多くのロータリアンが本書でロータリーを学んできたはずですが、誤解を恐れずに述べれば、まさに「ロータリアンの^{きょうじ}矜持」について書かれた本です。以来、私は本書を 100 回以上は読んでいます。

昨年 11 月の地区大会では、全参加者の前でディーン L・ジャクソン R I 会長代理と「ロータリーとは？」について徹底討論をしました（＝写真）。その際、結論として得た「ロータリーは、①ロータリアン同士の友情を基盤に、②価値ある奉仕をしている、③立派なロータリアンを育てている」は、まさに本書の主旨「ロータリアンの矜持」そのものだと思います。

この本は、今後のロータリーの発展を目指すリーダーにとって、必携の書だと思います。なぜなら、ロータリーのリーダーは「不易流行」と「ロータリアンの矜持」を大切にしなければならぬからです。クラブ会長になったら、本書を読みましょう。第 2800 地区ウェブサイト（www.rid2800.jp）内、「ロータリーを学ぶ」のコーナーに本書の解説もありますのでご覧ください。（眼科医）

ロータリーに NO はない

第 2820 地区 茨城

保延 輝文ガバナー（石岡 R C）

私が石岡 R C に入会したのは 24 年前。当時は会員数 80 人弱の大きなクラブで、地域の名士も多数いました。入会間もない頃、仕事が忙しく欠席がちになった私は、ある先輩から「ロータリーは何週間も休みが続けば退会していただかなければならない」「ロータリーには NO という言葉はない」とお叱りを受けました。私はとんでもない会に入ってしまったと思いました。その後、^{うよ}紆余曲折はありましたが、社内でも何とか調整し、例会出席を確保するようにしました。

4～5 年たった頃、ある大先輩から空いている日を聞かれ、軽い気持ちで返事をしたところ、青少年交換を再開するためオーストラリアに約 1 週間、旅行を兼ねた協議に行こう、とのこと。突然の事態に仕事の都合をつけねばならず、正直お断りしようと思いましたが、その時脳裏に

浮かんだのが「ロータリーに NO はない」という言葉でした。私はしぶしぶ「YES」とお答えし、同地へ旅立ちました。以降、地区の国際奉仕委員、青少年交換のホストファミリーにも指名されました。オーストラリアの少女を受け入れ、お世話をしながらロータリーの奉仕活動の素晴らしさを、身をもって感じました。

もし私があの時、オーストラリア行きに「NO」と言っていたら、現在の自分はなかったと思います。その後、さまざまな委員会にご推薦いただき、気づけば十数年、地区の仕事に就き現在に至ります。「ロータリーに NO はない」の意味は、ロータリーの公式標語「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」に通じるものだと、心に強く刻んでおります。（輸送業）



青少年交換学生と（2017 年 9 月 前列中央）

今までの行動全てが ロータリー・モメント

第 2830 地区 青森

佐々木千佳子ガバナー（十和田RC）

ロータリー歴の長くない私にとって全てが心に残る思い出、力です。入会したのは会員だった主人が亡くなり、その後を引き継いだ形でした。当時は十和田市内2クラブで女性会員はおらず、地区にも多くなかったと思います。自身、男の団体(飲み会中心)という思い込みがあり、入会に慎重でした。ただ若い頃にカブスカウトのリーダーを長く経験し、ボランティアや「皆のために」などの言葉に慣れていたおかげで、積極的に参加することができました。入会当初、「女の会員がいることでステータスが下がった」と直接言われたことは今でも忘れられません。結果、この一言が私のポジティブな心に火を付けたといえます。例会には100%出席。各セミナーに参加し、与えられたことは全てこなす。私がいることでクラブが悪くなったと言われたくない一心でした。年数がたつにつれ不思議と「楽しい」と思えるようになっていました。

以後、ガバナー補佐を2年経験し他クラブの活動にも参加、先輩にお話を伺い、広い目、心でロータリーを知りました。この時からロータリーの素晴らしさにはまったと感じます。地区のRLIでファシリテーターも経験。「知れば知るほど楽しいロータリー」の意味が分かった気がします。今、全国どこへ行っても仲間がいて、世界がつながっている実感を楽しんでいます。

地区スローガンは私個人の感情いっぱい「Let's Take Action — 行動に移そう!」。常に前向きでありたい、とにかく楽しくありたい。皆と一緒にやりたい。ガバナー年度を終えた時に心から「ロータリアンで良かった!」と言えることが今、最大の目標です。今までの行動全てが私のロータリー・モメントです。（石油、ガス販売）



地区大会で「手につないで」(2017年10月 右から2番目)

ロータリーをプレゼント するという奉仕活動

第 2840 地区 群馬

田中 久夫ガバナー（高崎RC）

私が高崎RCの会長を務めた2014—15年度、結果的に1年間で51人を純増しました。その年度は当地区の年間純増数が100人だったので、その過半数を高崎RCだけで達成できたことは、その後の自クラブの発展を見る時、まさにクラブのターニング・ポイントになった一年でした。年度当初は64人(女性0人)だったクラブが115人(女性7人)に成長したのです。誰もが想像しなかった結果に、クラブの先輩たちは「新会員の顔と名前が覚えられないから、もうそのくらいで静かに……」と笑ってねぎらいの言葉を贈ってくれたものです。

また、中には、その時入会した会員がその後ロータリーになじみず退会し、数年後には元の人数に戻ってしまわないか、という先輩たちの心配の声もありましたが、杞憂に終わりました。当時の新会員の多くが、今もクラブライフをエンジョイしています。

当時の入会勧誘と新会員の退会防止のノウハウは、今も生きています。その年度に私が積極的に登用した若手会員と新会員は、今ではクラブ内で役員を務め、地区では私を支える地区副幹事として活躍しています。

現在、クラブは129人(女性12人)に成長しました。例会のにぎわいと華やかさは圧巻です。ロータリーを楽しんでいる彼らを見ると、ロータリーに誘って良かった、という感慨が生じてきます。

この感慨こそが、クラブ会長そして地区ガバナーにとっての喜びです。それまでロータリーを知らなかった人に「ロータリー：その素晴らしい世界」を贈るという喜びこそが、私のロータリー・モメントです。（大学教授）



地区大会・懇親会会場で(2017年11月)

実践と感動

第 2580 地区 東京・沖縄

吉田 雅俊ガバナー (東京新都心 R C)

私の所属する東京新都心 R C は、ロータリー財団のグローバル補助金プロジェクトを申請し、承認されました。ネパール・チトワン地域東部の貧困地域の住民のために、200 の井戸を掘る事業をカトマンズのナガルジュン R C と協力して行うもので、グローバル補助金 4 万ドル(約 440 万円) が授与されました。

2017 年 5 月に現地視察に行き、5 カ所の現場を訪れました。最初の現場では、おばあさん、お母さんたちが涙を浮かべながらも満面の笑顔で、大切そうに持った野花を感謝の言葉と共に手渡してくれ、万感胸に迫る思いで受け取りました。今までにもらったどんな花束よりも感動し、このプロジェクトに関わって良かったと思いました。

次の現場の井戸では、娘さんが何度も何度も顔を洗い、髪を梳き、はにかんだ笑顔を見せてくれました。次では、

小さな子どもたちが、生まれて初めての井戸水で水遊びをしていました。最後に訪れた井戸掘り現場では、4 本の本を組んだ^{やぐら}に登り、約 10 m の長さのパイプをハンマーで打ち込むという原始的な方法の作業を視察しました。また、病身の夫と 3 人の子どもを抱えるお母さんが農作業でのわずかな労賃で一家を支えている家庭を訪問し、ポンプの最終組み立てを手伝いました。一連の視察は現地メディアが取材しており、翌日報道されました。



以後は、当クラブのヴァッタ・ヴァバン会員が現地に設立した B B 財団とロータリークラブが協力し、維持管理と衛生生活指導を、持続可能な奉仕活動として継続的に行う予定です。(集金代行)

ポンプに呼び水を入れ、初めてくみ上げをする (2017 年 5 月 右から 3 番目)

ガバナーになって感じたこと

第 2590 地区 神奈川

湯川 孝則ガバナー (横浜西 R C)

私は地方都市で生まれ、60 余年前に進学で上京、結婚して横浜に居を構えました。仕事の関係で東京青年会議所に所属し、父も兄もロータリアンだったため、卒業後は何の迷いもなくロータリークラブに入会しました。それから 30 余年、所属する横浜西 R C の 100 人前後の会員の中、真面目な会員ではなかったのか、当時の出席委員長からもっと出席するようにと言われ発奮。「ならば私が出席委員長になる」と、当時の会長エレクトに交渉し成功、パッチリと目が覚めました。

以後、いろいろなことが見えるようになり、奉仕活動の取り組み方も分かってきました。クラブ創立 50 周年時は会長を拝命、「日本一フレンドリーなクラブ」を目指しました。人の「和」がいかに「貴い」か、実感をもって再確認しました。今、図らずもガバナーとしてご推挙いただいたことに、母港の自クラブ、地区の方々に感謝しています。

今年度の R I テーマ「ロータリー：変化をもたらす」の精神の下、同期ガバナー、配偶者の間で素晴らしい友情が醸成され、互いに切磋琢磨^{せつさくたくま}して情報と信頼、団結が共有できたことにも喜びを感じています。私も「ともに語ろうロータリー」を地区方針に、決してトップダウンではなく「共に」「友に」同じ目線で、同じ土俵で熱く語ることでボトムアップをしていきたいと願っています。

私は今 78 歳で、同期ガバナーでは最長老です。この年になって多くのロータリアンと仲間になれたことに限りない楽しみと喜びを感じます。今後はこの素晴らしいロータリークラブの活性化・発展のために、微力ながらも頑張^{まいしん}って邁進する所存です。(食品包装資材製造)



ロータリー研究会でイアン・ライズリー R I 会長と (2017 年 11 月)



|| for the record ||

ビジョンの追究

VISION

QUEST

バリー・ラシン国際ロータリー（R I）
会長エレクトが、ロータリーの現状と
彼が導きたい方向性、そしてロータ
リーが自身の人生をどのように変えた
かを語りました。

会長エレクトとして迎えた初めての日、早朝 4 時にロータリー世界本部に着いたラシン氏が持っていたセキュリティーカードが、エレベーターで使えませんでした。昨年 7 月に急逝したサム F. オオリ氏の後任として、前日に慌ただしい手続きで指名されたばかり。バハマのイーストナッソー・ロータリークラブの会員であるラシン氏は、いつでもビルに入れる資格がなかったのです。「警備員に事情を説明しなければなりませんでした。もちろん、彼は私が誰なのか全く知りませんでした」と語ります。

ラシン氏は、やると決めたら何があってもやり遂げます。ロータリー世界本部の 18 階にたどり着いたラシン氏は、5 日分のオリエンテーションを 1 日半に凝縮し、国際協議会の計画、R I テ

ーマ（「インスピレーションになろう」）の選定に取りかかりました。自分のことを「あらゆる選択肢を聞いた上で、決定し、次のことに取りかかる性格」だと話します。「そのおかげでかなり速く進めることができました」

会長エレクトになる前は、2010年のハイチ地震後におけるロータリーの救援活動と復興支援でリーダーシップを執ったことで知られていました。これには、ロータリアンから寄せられた義援金による105件のプロジェクトが含まれています。「表計算ソフトのシート132ページ分に、全プロジェクトの詳細を記録した」とラシン氏。「『よくここまでできますね』と言われましたが、私は好きでやっていたんです」

ラシン氏のリーダーシップ能力は、病院管理者としての仕事にも役立ちました。バハマ初のAmerican College of Healthcare Executivesのフェローとなったラシン氏は、最近退職するまでDoctors Hospital Health Systemの社長を37年間務め、現在は顧問となっています。

ラシン氏は、1980年にロータリアンとなりました。彼の業績がたたえられて、ロータリー最高の栄誉「超我の奉仕賞」を受賞。エスター夫人と共にロータリー財団メジャードナーおよびベネファクターとなっています。

さる10月、地元のコーヒーショップでの写真撮影を終えたばかりのラシン氏に、『The Rotarian』編集長のジョン・レゼック氏とシニアスタッフライターのダイアナ・ショーバーク氏が、エバンストンの会長エレクト室でインタビューしました。コーヒーショップでは同じ時間に別のグループが誕生パーティーをしていましたが、グループの人たちは気にしていないようでした（その中の一人は「彼は映画俳優の素質がある」とささやいていました）。後で、ラシン氏はこの写真撮影について「歯医者に行っているみたい」と冗談を言っていました。

ロータリーは災害救援団体ではありませんが、近年の大災害後の活動でリーダーシップを担った経験者として、ロータリーは転換を図るべきだと思いますか。

はい。R Iは救援団体ではありませんが、被災地と支援者間の橋渡し、または触媒として、もっとできることがあると思います。災害のニュースを聞いた世界中のロータリアンは、支援したいと感じるでしょう。これらのロータリアンに、適切な支援方法を伝えるより良い方法が必要です。クローゼットの中にある衣服を送っても、それは適切とは言えません。それが必ずしも被災者が必要とするものとは限らないからです。まず、被災地の人たちの声を聞かなくてはなりません。被災地のニーズは日々変わる可能性があるため、コミュニケーションが何よりも重要です。ロータリーのウェブサイトにあらゆる災害の最新情報^{ひんぱん}が、頻繁に更新されるようになればいいと思います。

ロータリーには、災害時の援助に焦点を当てたロータリアン行動グループがあります。このグループにはR I職員と連携できる素晴らしい機会があり、より迅速に対応できるようになります。災害時に最初にしなければならないのは、被災者に手を差し伸べ、「大丈夫ですか？ 私たちがここにいます。あなたのことを気に掛けています。私たちにできることはありますか？」と声を掛けることです。こうした言葉が、被災した人々の孤独感を和らげるのです。そして、ロータリーが提供できないような緊急の救援を私たちの協力団体から受ける方法をアドバイスできます。

ロータリーは現地の情報収集を、クラブに依存していますか。

地域に根付いているクラブや地区は、そこで何が起きているのかを把握しているので、援助を得るために、R Iの誰に、いつ、どのように連絡すべきかを知る必要があります。その橋渡しとなるのが、私たちで、それがR Iの仕事です。

被災地にて、自分の友人がけがをしたら、すぐにでも救援に行くでしょう。それは当たり前のことです。ロータリーには、その次のステップとなる大きな役割があります。長期的な復興の支援です。

ハイチ地震から8年がたちましたが、R Iは今も現地で活動しています。すぐに救援を行った団体は数多くありましたが、今、その姿はありません。ロータリーは長期的に支援します。ロータリアンはその地域の住民でもありますから、地域社会を完全に立て直したいと思っています。私たちの役割は、それを助けること。経済的支援だけではなく、アドバイスや指導、思いやりで支援できるのです。

ロータリーが変化を生むようなインパクトを持つべきだとあなたは考えますが、そのためにリソースをどう分配すべきでしょうか。

誤解しないでいただきたいのですが、小さなプロジェク

トでもいいことなのです。これまでもこれからも、小さなプロジェクトは行われます。しかし、全てのクラブに人々の生活を変えるような大きなインパクトのある奉仕プロジェクトを、少なくとも1つ、計画してもらいたいです。多額の費用をかける必要はありません。例えば私は、ハイチに6万ドルか7万ドルのピンク色のジープを寄贈しました。その車で助産師のグループが村々を訪れ、それまで医療が受けられなかった母親たちに妊産婦ケアを提供することができました。死亡率が大幅に低下し、大きな変化を生み出しました。

ロータリー財団は長年、持続可能性を強調しています。持続可能、つまり成果が長く続くようにするには、変化を生み出す必要があります、これはロータリー財団管理委員会とグローバル補助金の取り組みとも重なります。地区補助金でも同じことができます。私たちにはリソースがあります。必要なのは、これまでと少し違う方法と企画を考えることです。

ハイチでの復興活動は、ロータリーに良い影響を与えましたか。

ロータリーの徽章を着けてハイチを訪れると、現地の人たちから「ありがとう」と言われることがあります。なぜなら、彼らはロータリーが行った活動を知っているからです。ロータリーはそこで食糧や水を提供したり、子どものために学校を建てたりしました。「変化を生む」ということで言えば、私たちは、ハイチ全土に飲料水をもたらすプロジェクトに取り組んでいます。ハイチの首相はロータリアンで、元クラブ会長でもあります。私たちは首相の協力を得て、政府機関とも直接協力しています。これはグローバル補助金のレベルを超えていますが、計画的に、少しずつ取り組む方法を検討できます。世界中の地区とクラブが喜んで参加してくれるでしょう。変化を生むとは、このことです。こうした活動によって、地域をより良く、しかも永遠に変えることができるのです。

他に会長年度に達成したい目標はありますか。

私たちがR Iで行い、力を入れていることと、ロータリークラブが行っていることの間に、隔たりがあります。このギャップをなくしたいと思います。ロータリーの戦略的優先事項の一つである「クラブのサポートと強化」は、会員増強や財団への寄付と関係がありますが、なぜそれが必要なかをクラブに十分理解してもらっていないため、クラブによってはその活動を行っていません。

また、新しいロータリークラブを創る方法を探してみたいと思います。私たちは「新会員を入会させる必要がある」と唱え続けています。しかし、既存のクラブの文化が、他の人には魅力に感じられないことがあります。それなら、今あるクラブの会員には今まで通りに楽しんでもらいながら、近くに新しいクラブを創ることができるのです。さら



に、ローターアクトクラブがロータリークラブを始めることができる周知させることにも努めています。30歳を過ぎたら移れる居心地の良いロータリークラブを創れることを、ローターアクターに知ってもらう必要があります。ローターアクトは私たちの秘密兵器です。これまでとは違う方法で、ローターアクターからロータリアンになる方法を、時間をかけて編み出す必要があります。

ソーシャルメディアをもっと有効に活用しなければなりません。有名人と比べると、ロータリー（のフォロワー数）は皆無に等しいと言えます。ロータリアンとローターアクターに、ロータリーの公共イメージ改善のためにソーシャルメディアを活用してもらう必要があります。また、これ

に関して他の観点から言うと、ロータリーとは何かを地域社会の人たちが理解しているとは思えません。クラブと地区が地域社会でロータリーデーを開催し、ロータリーについて、つまりロータリーがどのような活動を、なぜ行っているのかを伝えてほしいと考えています。

また、会員のためのリーダー育成プログラムをクラブに実施してもらいたいと思います。ロータリーの新しいビジョン声明は、次のようにうたっています。「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」。この声明は、会員である私たちがロータリーにいるのは、自分自身の成長のためでもあるということ、全員に再認識してもらう素晴らしい機会となります。若い人は、成長し、能力を高める方法を求めており、これがロータリー入会のもう一つの動機となります。これらが、私が取り組みたいことです。

ロータリーの新しいビジョン声明に触れましたが、ロータリーには既に「超我の奉仕」という標語があり、毎年RIテーマもあります。なぜビジョン声明も必要なのですか。

ビジョン声明は、私たちの究極的な価値観が長期的な視点に基づいていることを世界に示すものです。世界を変えるという点で私たちの目標が何であるか、ロータリアンとロータリアンでない人の理解を促すものです。この声明は、その一語一句がロータリアンからの提案を基にしています。その結果できあがった声明は、ロータリーの未来のビジョンと、そこに至るための道筋を示しています。

カリブ海地域のローターアクトクラブとロータリークラブは良好な関係を維持していますが、その秘訣は何ですか。

私のクラブがその例です。ローターアクターが私のクラブに来て、彼らは私たちのゲストではありません。会員として出席するのです。ですから、すぐにクラブの一員であるように感じるのです。これは重要なことです。また、クラブから常に1人はロータリアンがローターアクトの例会に出席し、つながりを保つようにしています。この2年間、ローターアクトからロータリーに移った人の率は100%です。彼らが入会するのは、私たちのことをよく知っているからです。このつながりを維持しなければなりません。

ローターアクターから学んだことは？

ローターアクターたちには活気があります。情熱があります。社会のためによいことをしたいと考え、一緒に活動することを楽しんでいます。もどかしいのは、文化が全く違い、活気がなく、ソーシャルメディアの使い方も分からないクラブに入会するのが難しいことです。ローターアクターは、未来のロータリーです。私たちは、その未来へと彼らを導く必要があります。彼らが40歳になった時、ク

ラブに何を求めるでしょうか。私たちはその答えを見つけ出し、それに合ったクラブを創るか、彼らがクラブを創るのを手伝わなければなりません。

ロータリーのない人生を想像してみてください。

うわー！ それに答えるのは正直言って難しいですね。37年間、誠心誠意ロータリーに打ち込んできましたし、ロータリーがなければ友達もできなかったかもしれません。今あるいくつかの能力もなかったでしょう。初めてのスピーチのことをよく例に話すのですが、最初のころは、演台にしがみつきの、事前に書いた原稿を読み上げていました。ページの一番下まで読み終わっても、緊張し過ぎてページをめくることができませんでした。でも、その後もスピーチを頼まれ続け、私も続けていたら、今では自信を持って人前で話せるようになりました。ロータリーがなかったらできなかったことです。

スピーチはどのように始めるのですか。

どんな人が聴衆なのかを認識して、受け入れることが大切です。「ありがとう」とか「ここに來られて光栄です」と言ったり、特定の人を評価したりするなど、何らかの方法で聴衆と気持ちを通わせることです。スピーチをする時はいつも、できるだけ一人一人に向けて話すよう心掛けています。

ロータリーについて何か一つ変えられるとしたら、何を变えますか。

ロータリーの課題の一つに、規定審議会があります。3年ごとに会合を開き、ロータリーの組織方針の変更を検討しますが、立法案提出の締切日があるため、変更を実現するまでに実際には4年半～5年かかると言っているでしょう。世界は、これよりはるかに速いスピードで変化しています。組織に影響する大きな決定を、もっと迅速に行う方法が必要です。おそらくそのような変化を加える時が来ていることを、規定審議会が理解する必要があります。審議会を再編すべきだと思います。その一つの方法は、審議会を毎年電子的な方法で実施することです。オンラインでは活発な論議を行いにくいので、課題は多いでしょうが、その方法を見いだす知恵がロータリーにはあると思います。

絶対になくしたくないロータリーの伝統がありますか。

「四つのテスト」は絶対になくしたくありません。職業奉仕もなくしたくありません。例会でのいくつかのしきたりはやめてもいいでしょう。もはや、例会が堅苦しい必要はないと思います。しかし、中核的価値観や倫理や職業分類は、残さなくてはなりません。これらは、ロータリアンがどのような人か、他とはどう違うのかを表しています。その真価を認め、その理念をこれからも発展させていく必要があるからです。



国際協議会レポート

2018年1月14～20日

インスピレーションになろう

2018 - 19年度のガバナーに就任するガバナーエレクト 537人（うち日本からは34人）が、国際協議会が開催されるアメリカ・サンディエゴに世界中から集まりました。

第1回本会議は、午後7時半に開始。日本との時差は17時間で、早めに夕食を済ませた後の開会でした。日本から出席したガバナーエレクトたちは時差で疲れがピークの時だったかもしれません。その疲れを吹き飛ばすかのように、本会議場のステージではドラムのパフォーマンスが始まりました。

イアン H.S. ライズリー国際ロータリー（R I）会長による開会の点鐘が行われると、パフォーマーたちが再度登場。ドラムリーダーの指示に従って、参加者たちはそれぞれの席に用意してあるドラムで、リズムに合わせたり、強弱をつけたり……。初めは簡単なりズムでさえ合わなかった音が、徐々にそろっていき、会場はいつの間にかリズムと音のエネルギーで一体感に包まれました。そこへ登場したのが2018 - 19年度R I会長、バリー・ラシン氏とエスター夫人。そして次年度のテーマ「インスピレーションになろう」が発表されました。

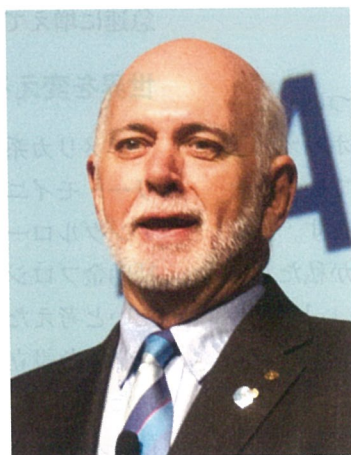
ラシン氏はあいさつの冒頭で、昨年7月に急逝したサム・オオリ氏（当時、R I会長エレクト）について言及。オオリ氏の温かい人柄に触れ、ロータリーこそが人間の善を成し遂げられると信じていた彼の思いを実現しなければならないと述べました。「先輩の功績を土台に、未来への基盤を効率的、効果的に築くことが私

たちに課せられた責任です。透明性、説明責任を保持しつつ、持続可能な方法で多くの人生に変化をもたらし、ロータリーが会員に最も良い体験を提供し続けることが、私たちに託された役割なのです」

新たな章は、奉仕における持続可能性

「サン・テグジュペリの言葉に『船を造るのなら、材木を集めたり、切ることから始めるのではなく、果てしなく続く広大な海への切望の気持ちを育むことから始めなさい』とあります。皆さんの仕事は、よりよい世界を築くことです。そのためには、プロジェクトの計画や役割分担から始めるのではなく、クラブや地区の皆さんにインスピレーションを芽生えさせてください。

もっとよい世界がほしいというロータリアンの魂を引き出してください。私たちの標語『超我の奉仕』からインスピレーションを得て、ロータリーを通して行動するようクラブや地区の人たちにインスピレーションを与えましょう」とガバナーエレクトたちに呼び掛けました。



バリー・ラシン R I 会長エレクト



ロータリーのビジョン声明

『私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています』

そしてインスピレーションを与えるために、心に留めておくべき4つの要素として、「ロータリアン、クラブ、地域社会への愛着や共感」「ロータリーへの熱意や世界を変えることへの熱意を強く伝えること」「行動力」そして、「自ら行動し模範を示すこと」を挙げました。

同時に、「私たちが願うロータリーを表した『ロータリーの新しいビジョン声明』（2017年6月RI理事会で採択）の実現のため、リーダーシップを発揮することが大切」と強調しました。

新たな章は、奉仕における持続可能性

また、この30年間ロータリー全体を結びつけ、ロータリアンのインスピレーションになってきたポリオ撲滅活動を挙げ「この活動が追い込み段階に入っていることは、ロータリーの新しい章の始まりを意味します。その新しい章では、奉仕における『持続可能性』が私たちの活動の前面と中心に位置づけられるでしょう」と提言。「私の母国（パナマ）は、国土の80%が海拔1m以下です。予測によると、2100年までに水面が2m上昇します。これは私の祖国や他のカリブ海諸島の多くが50年後にはなくなってしまうという意味です。ロータリーが問題が起きてから対応するのではなく、先手を打つことのできる組織となれるようインスピレーションになってください」と重ねて呼びかけました。

ロータリー財団については、ロン D. パートン次年度財団管理委員長が大きく4つの財団目標を述べました。

1つ目は、ポリオ撲滅活動を最優先課題とすること。2つ目は、6つの重点分野（平和と紛争予防／紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展）の持続可能性を高めること。3つ目は、毎年度地区財団活動資金（DDF）を全額使用することで、世界でもっとよいことをしようと奨励。「ロータリアンは、貯金を増やすために財団に寄付をしたのではありません。世界でよいことをするために寄付をしたのです。DDFの活用方法はたくさんあります」と、DDFをロータリー

の活動に生かすよう強く奨励しました。4つ目の目標は、恒久基金を2025年までに20億2,500万ドルにすること。これは、2016年4月の財団管理委員会で決定され、昨年11月に開催されたロータリー研究会でもポール A. ネットェル財団管理委員長が言及していましたが、会場からは大きな拍手が起こりました。

一方で「また寄付か」と思われたガバナーエレクトもいたかもしれません。しかし、恒久基金は、年次寄付とは異なり、元金が支出されることはなく、投資で運用され、その収益だけが財団を通じてロータリアンの奉仕活動に役立てられます。恒久基金が成長すれば、ロータリアンが世界で行う「よいこと」の持続性を保てることになります。そういった意味では、この目標は時節に合っているのかもしれません。

なお、現段階の恒久基金は約11億8,800万ドル（誓約による見込み額を含む）。「恒久基金：2025年までに20億2,500ドル」という目標はチャレンジングなように感じられますが、この5～6年で恒久基金への寄付は、急速に増えていることを付け加えておきます。

世界を変える行動人

アメリカ系イラン人で、心臓外科専門看護師のファリー・モイニさん（アメリカ・ラホヤゴールドエントライアングルロータリークラブ会員）が実施したグローバル補助金プロジェクトの発表がありました。奉仕活動をしたと考えた彼女はロータリーに入会。アフガニスタンで学校を設立し、子どもたちに教育を行うことを思いついたのを機に、マイクロクレジット、高校生へのIT教育、大学生への英語教育など活動を広げていきました。

そんな彼女が近年取り組んだプロジェクトは、グローバル補助金を活用し、5カ国のロータリアン、企業の協力を得て実現した、アフガニスタンの女性の子宮頸がんの検査、治療を行うというものでした。VTT（職業研修チーム）プログラム、彼女の熱意、コネクションをフルに活用し、ロータリーでは渡航禁止国になっているアフガニスタンの女性の人生を変え、また今後も発展していく同プロジェクトの可能性を語る彼女。演台からやっ

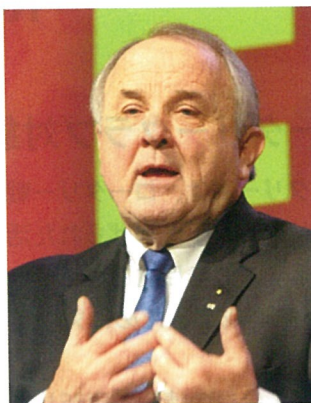


と見えるほど小柄なのに、大きく力強い存在感があり、自信に満ちあふれていました。最後に「過去に触れたければ、石を触りなさい。現在に触れたければ、花を触りなさい。未来に触れたければ、人々の人生に影響を及ぼしなさい」と結ぶと、会場では彼女の行動力を称賛するスタンディングオベーションが起こりました。まさに彼女の熱意がインスピレーションとなって、さまざまな国のロータリアン、企業を巻き込み、世界に変化をもたらし、よりよい世界を実現した好例といえるでしょう。

ストーリーを語ることが、ロータリーの未来に

ジェニファー・ジョーンズ元R I理事は、「ロータリーのビジョン声明」がロータリーが長期的に繁栄していくために方向性を定めるロータリーの戦略計画の最初のステップだと改めて強調。「1世紀以上存続している企業を見ると、ストーリーを語ることの重要性が分かります。これをロータリーに当てはめてみます。まず、自分がある村を奉仕活動で訪ねたとします。そこに栄養失調の子どもが大勢いたという経験を周囲に話すことによって、それを聞いた人に、何か支援となる行動をしたいというモチベーションが生まれます。最終的には、その村には学校ができ、健康診断も提供でき、貧困を克服、平和が構築できるのです」とビジョン声明の描くロータリーの未来を説明し「戦略計画は、ロータリアンの願いや希望を取り入れながら進化していくものです。皆さんのストーリーが私たちの未来です。皆さんも周りの人のインスピレーションになってください」とガバナーエレクトたちに、ビジョン声明に沿って行動を呼びかけました。

最終日、第9回本会議では、学んだことを実践する、としてラシン氏が総括。次年度の具体的な活動として強調したのが、ロータリーデーを開催し、ロータリーの価値を、会員に、地域社会に、世界に示して、世界を変え



ロン D. バートン氏



ジェニファー・ジョーンズ氏

る行動人が集まるロータリーを皆に知ってもらうことと、ローターアクトクラブの数を現在の2倍に増やすことでした。

ローターアクトクラブ創設に当たり、卒業したらメンバーがいなくなってしまう学校ベースのクラブではなく、奉仕に関心がある地域の若者中心の地域社会ベースのクラブを創ることが大切と述べました。また、2018-19年度からローターアクトクラブのプログラムに、国際非営利教育団体であるトーストマスターズインターナショナルと連携し、パブリックスピーキング、リーダーシップの研修が加わることが発表され、R Iのローターアクトへの大きな期待がうかがえました。

最後に、ラシン氏からの「もっと多くの人に多くの変化をもたらせるよう、他の人のインスピレーションになってください。よりよい世界を築くお手伝いを一緒にしていきましょう」という呼び掛けに、ガバナーエレクトたちからは、初日に皆で練習をしたドラムの時のような息の合った返事が響きました。537人のガバナーエレクトは7月から、地区の、クラブの、地域社会のインスピレーションとなって活躍することが期待されます。

取材：『友』編集長 野崎 恭子

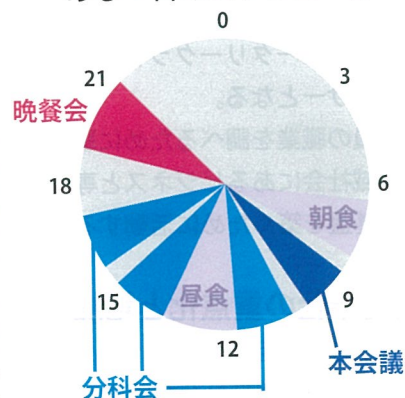
ちょっと一息

今回の国際協議会は、ほぼ5日のスケジュール。この間、参加者全員が出席する本会議が9回と20人ほどの少人数で討論する分科会が10回行われました。この他に会長エレクト主催記念撮影・昼食会、国際晚餐舞踏会、カリブのタベなど行事が目白押し。また「文化交流とネットワーキング」では、それぞれの国、地域がブースを出しましたが、数あるブースの中で、日本のブースが行った打ち掛けを着て（男性はかぶとをかぶって）、写真を撮るコーナーは大盛況。日本からいろいろと準備をされていかれた配偶者の皆さま、お疲れさまでした。



写真提供：高野孫左エ門研修リーダー

ガバナーエレクト
ある1日のスケジュール



本会議・分科会には、出席のチェックもあります！

2018 - 19 年度 ロータリークラブ対象のロータリー賞

ロータリークラブ対象のロータリー賞は、ロータリー戦略計画の優先事項を支えるために、以下に挙げられた活動項目を達成したクラブを称えることを目的としています。クラブは、これらの項目を達成するために丸1年間をかけて取り組みます。

クラブが My ROTARY でクラブ・会員の情報を更新している限り、多くの項目の達成状況は、国際ロータリーで自動的に確認することができます。そのほかの項目については、ロータリークラブ・セントラルなどのオンラインツールを使って、クラブが達成状況を入力する必要があります。

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、年度開始時から終了時までクラブが正規に RI に加盟していることが条件となります。達成は、2018 年 7 月 1 日時点の会員数と比較して算出され、2019 年 7 月 1 日時点の会員数が確定した後となる 2019 年 8 月 15 日に表彰されます。

なお、今年度は、ロータリー賞の必要項目を達成し、さらに追加項目から 1 ～ 3 項目を達成したロータリークラブに、ロータリー会長特別賞が贈られます。

クラブのサポートと強化

以下のうち 3 項目を達成

- 会員 1 名の純増を達成する。
- 既存会員と新会員の維持率を維持または改善する：
 - クラブの会員維持率を 1 ポイント上げる。
 - または
 - 2017-18 年度のクラブの会員維持率が 90% 以上である場合、これを維持する。
- 女性会員 1 名の純増を達成する。
- 少なくとも 60% の会員が、My ROTARY から生年月日を入力する。
- 新しいロータリークラブのスポンサーまたは共同スポンサーとなる。
- 会員の職業を調べるために職業分類調査を実施し、地域社会にあるビジネスと専門職の実情に沿った会員基盤を築くために活動する。

人道的奉仕の重点化と増加

以下のうち 3 項目を達成

- ロータリー地域社会共同隊を提唱する。
- インターアクトクラブまたはローターアクトクラブを提唱または共同提唱する。

- 年次基金への会員一人あたりの平均寄付額が少なくとも 100 米ドルとなる。
- 奉仕プロジェクトに関与する会員数を増やす。
- ロータリーのポリオ撲滅活動への募金または認識向上を目的とした行事を開く。
- ロータリーの 6 つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある社会奉仕プロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを実施する。

公共イメージと認知度の向上

以下のうち 3 項目を達成

- クラブで成功させたプロジェクトの情報（活動の詳細、ボランティア活動に費やした時間、募金額など）を「ロータリーショーケース」に投稿する。
- ロータリーブランドのガイドライン、テンプレート、「世界を変える行動人」キャンペーン用広告・資料、その他の関連資料を活用する。
- クラブとロータリーの活動を伝えるためにクラブ会員がメディアと話す機会を手配する。
- ロータリー学友のための行事を開催し、ロータリーでネットワークを広げる機会を紹介する。
- 企業、政府団体、非政府団体とのパートナーシップを継続または確立し、プロジェクトで協力する。
- 青少年交換学生または R Y L A 参加者を派遣する。

2018 - 19 年度 ロータリー会長特別賞

ロータリークラブ

ロータリー賞の必要項目を達成し、さらに以下の追加項目を達成：1 項目達成で「シルバー賞」、2 項目達成で「ゴールド賞」、3 項目達成で「プラチナ賞」

- 会員 5 名以上の純増を達成する。
- 毎月少なくとも 4 回、ソーシャルメディアでクラブとその奉仕活動を紹介し、「世界を変える行動人」としてのクラブ会員の姿を示す。
- リーダー育成プログラム、自己啓発プログラム、専門能力開発プログラムのいずれかを開始または継続して、会員のスキルを養い、会員であることの価値を高める。

ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ対象のロータリー賞ならびにロータリー会長特別賞の受賞資格は、国際ロータリー、ロータリーの友ウェブサイトからご覧いただけます。

日本のロータリー 100 周年記念 ピンバッジデザイン募集！

2020 年、日本のロータリーは 100 周年を迎えます。この節目となる年に当たり、日本のロータリー 100 周年実行委員会記念事業等委員会では、「日本のロータリー 100 周年記念」のピンバッジの制作を計画しています。つきましてはそのデザインを広くロータリアンの皆さまから募集することになりました。個人、クラブ、そして地区としてデザインをご検討ください。皆さまからの多くのご応募をお待ちしております。

求めるデザイン 「日本のロータリー 100 周年」を表現したオリジナルのデザイン。
※必ず数字の「100」を入れてください。

応募資格 ロータリアン、クラブ、地区

提出物 応募者名(フリガナ)、住所、電話番号、所属地区・クラブ名を明記の上、データの方は、J P E Gまたは P D F を E メールで、手描きの方は、A 5 以上のサイズで制作し、A 4 用紙で郵送してください。

応募先 メールの場合…… govkai@orange.ocn.ne.jp
件名を「日本のロータリー 100 周年デザイン応募」としてください。
郵送の場合……〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
日本のロータリー 100 周年実行委員会（ガバナー会事務局内）
「日本のロータリー 100 周年記念ピンバッジデザイン」係

締め切り 2018 年 6 月 30 日（土）必着

応募資格 ・配色は自由です。C M Y K、R G B、D I C 色番で指定することもできます。
・一人 1 点の応募に限ります。

選考方法 100 周年実行委員長・斎藤直美氏（R I 理事）、副委員長・石黒慶一氏（R I 理事）、副委員長・三木明氏（R I 理事エレクト）、記念事業等委員長・鈴木喬氏が選考を行い、グランプリ 1 点、準グランプリ 2 点、入選 3 点を決定します。受賞者には、メールまたは電話で直接ご連絡するほか、『友』11 月号の誌面で発表し、11 月下旬に開催される第 47 回ロータリー研究会で表彰式を行います。グランプリ賞受賞作品を日本のロータリー 100 周年記念のピンバッジのデザインで使用します。

注意事項 ・ピンバッジのサイズは 20 mm×20 mmを目安にご考慮ください。
・R I の規定に基づき、採用作品に調整を加える可能性があることをご了承ください。
・応募作品は未発表でオリジナルのものであること。万が一、応募作品に著作権などに関わる問題が発生した場合は、全て応募者の責任となります。
・採用したデザインに関する著作権などの一切の権利は、日本のロータリー 100 周年記念事業等委員会に帰属します。
・応募いただいた作品は、原則として返却いたしません。
・応募いただいた方の個人情報、応募管理、お問い合わせ対応、応募確認の連絡、および受賞された方への案内などに使用させていただき、第三者に提供することはいたしません。

＜お問い合わせ＞

日本のロータリー 100 周年実行委員会（ガバナー会事務局内）
E メール govkai@orange.ocn.ne.jp

World Roundup

世界のロータリーニュース



フランス

病気の子どもたちを励ますプロジェクトを実施するため、コートドパール・ローターアクトクラブ（RAC）の10人の会員は昨年10月、スポーツイベントでクラウン（道化師）の赤い鼻（red clown nose）とテディベアを販売し、1,200ドル（約13万円）の募金を集めました。このお金は「子どもたちが病気の辛さを忘れられるようにと、クラウンに扮して病院を訪れるボランティアに送りました」と次期会長のピエール・エマニュエル・バタイユ氏は説明します。「病院を訪問するにも交通費や子どもたちのおもちゃ代、企画などで費用がかかるため、資金の足しにしてもらおうとこれらを販売することにしました」。スポーツイベントではクラウンの衣装を着て販売したローターアクターもいるそうです。

台風・ハトによるマカオ経済への
損害は15億ドル近くに上ります。



中国

昨年8月23日、台風13号・ハトが12時間にわたって中国沿岸部を移動。マカオでは高波と風速毎秒55mの暴風が猛威を振るい、腰の高さまで浸水、少なくとも10人が亡くなりました。台風直撃からまもなく、マカオRAC、ギアRAC、マカオセントラルRAC、マカオ大学学生会RACが、提唱クラブのロータリアンと協力してボランティア500人を動員。がれきを撤去し、病人や高齢者に食料を届けました。



南アフリカ

昨年8月9日、南アフリカの「女性の日」を記念して、ヴェルラムRACは、貧困層が通う地元病院で、患者や職員に化粧品、洗面用具、チョコレート、バラを詰めたバスケット60個を配りました。「女性の日は女性の勇気を祝う日」とクラブ会長のタルーナ・ラグビール氏は話します。バスケットに入れる品やそれらを買う資金は、企業や会員の家族、友人が提供してくれました。また、クラブは定期的に、ヒンドゥー教のディワリー（光の祭典）の期間中、食料、家庭用品、洋服の入った小包を貧困家庭にプレゼントしています。



アメリカ

ホームレスの女性の中に、毒素性ショック症候群（TSS）に苦しんでいる人がいることを知ったニュージャージー州のキン大学 RAC 元会長のアドリアーナ・カムーニャス氏は、細菌の異常増殖によるこの症状に立ち向かうことを決意。「生理用品を持っていないために、この病気にかかってしまうことがある」とカムーニャス氏。「毒素性ショックにより発作、錯乱、四肢欠損が起こることがあり、最悪の場合には死亡することもあります」。アメリカにおける TSS の件数はタンポンの吸収率が改善した 1980 年代後半から減少したものの、今でも減りません。

カムーニャス氏はローターアクトの仲間

と一緒に生理用品を詰めたポーチを用意し、保護施設にいる女性やホームレスの人々が集うニューアークペンステーションで配布。その数は 500 個以上に上りました。2016 年に開催された第 7510 地区大会で、最近の奉仕プロジェクトについて発表したというカムーニャス氏。「私たちのクラブの発表の後、このアイデアは一気に広まり、ロータリアンからは参加するにはどうすればいいかという問い合わせをいただきました」と話します。カムーニャス氏は 2017 年 5 月の卒業後もローターアクトのメンターとして活動을続け、クラブは現在も、このプロジェクトを精力的に続けています。

—ブラッド・ウェバー

毒素性ショック症候群を発症する女性の 3 分の 1 以上が 19 歳未満で、再発率は 30% です。



スリランカ

スリジャヤワルダナプラ大学 RAC では、自殺を予防するため、「人は皆、誰かに愛されていることを友情を通して知ってもらおう」とキャンペーンを行っています。このキャンペーンでは、スリランカの青少年の間で一番多い死亡原因について話すことから始めています。9 月には、Befrienders Worldwide と提携しているボランティアネットワーク Sri Lanka Sumithrayo と協力し、うつ病への対処法を教えるためのシンポジウムを主催しました。

米山記念奨学事業 50 年のあゆみ ⑤

—— 1990 年代 ——

うれしいニュースが続いた 10 年

好景気に支えられ、上昇ムードで幕を開けた 1990 年代、日本の会員は毎年、数千人単位で増加し、1996 - 97 年度に過去最高となる 13 万人に到達。これに比例して米山記念奨学会への寄付も増え、同年度の寄付金収入約 20 億 8,200 万円は、当奨学会史上最高額となっています。

そんな中、台湾・第 3480 地区では 95 年、米山学友を中心に、日本語を公用語とする新クラブ・台北東海ロータリークラブ（RC）が創立されました。創立会員 57 人のうち 13 人が米山学友で、初代会長には、のちに“台湾流通の父”と呼ばれる徐重仁さん（1976 - 77 年／平塚 RC）が就任。同年 4 月の認証状伝達式では、台北東海 RC から米山記念奨学会へ 50 万円もの寄付が贈られました。

韓国・第 3650 地区では、韓国米山学友会の初代会長を務めた林隆義さん（1977 - 78 年／京都西南 RC）が、米山学友として初めて 1997 - 98 年度のガバナーに指名されました。林さんは 1994 - 95 年度、国際ロータリーから「超私の奉仕賞」を受賞しており、2 度目のうれしいニュースとなりました。

また海外だけでなく日本国内においても、80 年代か

ら加速して、各地区に次々と学友会が結成された時期でもありました。

活発化する支援体制と次の時代に向けて

来日留学生が増えるにつれ、米山奨学生採用の枠を広げようという動きが活発化しました。90 年には奨学生の対象として“アジア諸国の”との文言が寄付行為から削除され、93 年には日本研究を専門とする若手研究者への特別奨学金制度がスタート。学部・修士・博士課程を対象とする通常プログラムにおいては、1999 学年度の採用から、ロータリー所在国か否かにかかわらず、全ての国・地域の留学生へと対象が拡大されました。

一方で、91 年のバブル経済の崩壊、95 年の阪神・淡路大震災といった不安要因が寄付額にも影響しはじめ、1,000 人超に急成長した奨学規模を維持するため、積立資産を取り崩しながらの継続へと、一転して資金不足に苦しむことにもなっていました。

そうした背景を受け、99 年には事業始まって以来のアンケート調査「第 1 期基礎調査」が実施され、ロータリアン、大学関係者から広く意見を求めることになったのです。より時代に即した奨学金プログラム、よりロータリアンの理解を得られる奨学事業に向け、模索は続いていきます。



米山学友
ジョ ジュンニム
徐 重仁さん

出身：台湾
奨学期間：1976 - 77 年
学校名：早稲田大学大学院
世話クラブ：平塚 RC

台湾米山学友会は 1983 年に発足し、97 年に社団法人となりました。今年度は法人となってちょうど 20 周年です。学友会をつくる前は皆バラバラで消息も分からない状態でしたが、結成後は一致団結。「日本留学」「ロータリークラブ」という同じバックグラウンドを持つ仲間だからこそ、他の団体にはない強い

結束力で、日本人留学生への奨学支援や、台湾の若者に日本留学を奨励するなど、有益な活動が続けることができています。

また、台北東海 RC は、日本のクラブと友好関係を保ちつつ、米山記念奨学事業の温かさを広く知らせることを目的に創立しました。現在、会員数は 46 人となり、「台北東海奨学金」をつくって、台湾で学ぶ日本人留学生を累計 3 人支援しているほか、日本人学校への協力なども継続して行っています。

私にとっては、日本で多くのロータリアンと知り合い学んだことを、いかに社会に還元し、いかに日台交流に力を尽くしていくか、米山奨学生・学友としての経験こそが、思考と行動の原動力となっています。

好景気で幕を開けた 90 年代。寄付額、奨学生数ともに過去最高に達した他、台湾では米山学友を中心とする新クラブ・台北東海 R C が創立され、韓国では米山学友初のガバナーが誕生するなど、うれしいニュースが続きました。一方、バブル崩壊から数年を経て、資金不足に直面することになったのも 90 年代でした。この頃のことについて、今回は台北東海 R C 初代会長となった米山学友・徐重仁^{ジョジュウニン}さんと、当時のロータリー米山記念奨学会事務局・宮崎幸雄氏に話を伺いました。

2017-18 年度は
財団設立 50 周年



東京 R C 会員
1999 - 2005 年度
米山記念奨学会常務理事
1998 - 2005 年度
米山記念奨学会事務局長
宮崎 幸雄 さん

1997 年、当時の末永直行理事長、故・高野孫左エ門副理事長から「米山の事務局長を引き受けてほしい」と直々に請われた時は、正直悩みました。定年退職の前に、以前から希望していたオランダの地域開発研究所への留学を準備していたところでしたし、それまで米山記念奨学事業に触れる機会もなく、「アジアから日本に留学する学生は金持ちのエリートばかり。彼らを支援する意味が果たしてあるのか」と、その意義にも懐疑的だったからです。それが、長年の夢である留学を諦めてまで事務局長を引き受ける決断をしたのは、ひとえに、この事業に携わる先輩たちの真摯^{しんし}な取り組みに衝撃と感動を覚え、ロータリアンとしての自覚を促されたからに他なりません。

「時代を先取りした改革をしてほしい」。それが、私に期待された役割でした。そのためにまず着手したのは、無風で終わっていた理事会・評議員会を議論の場にすること。それまでのスクール形式からラウンドテ

ーブル形式に変えて、皆の意見を吸い上げるようにしました。さらに、意見を聞く対象を一般の会員と大学関係者にも広げ、奨学会として初めての大規模な調査も行いました。この時の調査結果から見えてきたのは、事業の目的が「前途有望で優秀な留学生を支援し、その母国の発展や、日本との平和で緊密な関係の構築に寄与する」こと。貧しい留学生ではなく、優秀な留学生を支援して日本との懸け橋に、というのが、会員の期待であると明確になったことは、先を見越した事業計画を立てる上で、大きな一歩になったと思います。

私は米山の職を離れてからも、いろいろな機関の仕事でアジアの国々を訪問することがありますが、行く先々で、不思議と元米山奨学生たちに出会います。彼らは間違いなく、現在のアジアの発展に大きく貢献しています。その姿を見るたびに、救貧型から知的貢献型へ、この事業が大きな変革を遂げたことの成果を実感します。

寄付金をいただいて事業を行う以上、前例踏襲では廃れてしまいます。変えるべきことと変えてはいけないことを見極めて、変えてはいけないことは守り、変えるべきことは時代に即して変えていかなければなりません。そのプロセス自体に、多くのロータリアンに参加してもらい、会員の意見を反映して決めていくことが何よりも大切だと、私は思っています。

※米山記念奨学事業、および「よねやまだより」に関するお問い合わせ・ご意見は、(公財)ロータリー米山記念奨学会まで
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281 Eメール : mail@rotary-yoneyama.or.jp

よねやま
ミニだより

学友 2 人が旭日小綬章を受章

平成 29 年秋の外国人叙勲で、韓国とモンゴルの米山学友が旭日小綬章に輝き、12 月に各国の日本大使館において勲章・勲記の伝達式が行われました。元・釜山韓日文化交流協会理事長の朴明欽^{パクミョングン}さん(1983-85 / 京都東山 R C)からは「同志社大学の修士課程で学び、さらに博士課程へと進学できたのは、米山記念奨学会のおかげです」。また、新モンゴル学園理事長のジャンチブ・ガルバドラッハさん(1998-99 / 山形北 R C)からは「皆さまへの感謝を胸に恩返しの一心で努めてただけで、この章は皆さまのものです。今後とも恩を倍々返しできるような力の限り努力していきます」とのメッセージが当奨学会に届けられました。



朴さん



ジャンチブさん



ロータリー:
変化をもたらす

2017 -18 年度 地区大会略報Ⅳ



第2670 地区

2017 年 11 月 17 ~ 19 日
高知県立県民文化ホールほか
ホスト 高知東 R C 登録者 2,002 人

柳澤光秋ガバナー 「幕末維新博」で盛り上がる高知市に四国 4 県のロータリアンが集結。安満良明 R I 会長代理夫妻歓迎晩餐会で幕を開け、2 日目の本会議は女優でロータリアンの司葉子氏が「ロータリーと私」と題し、自身と高知との縁などを交えつつ講演。3 日目はケント・ギルバート氏の記念講演「面白大国ニッポン」が行われました。新会員は分区ごとに壇上で紹介され、柳澤ガバナー、R I 会長代理と握手。よさこいあり、おきゃく(宴会)あり、会場近くでは日曜市が開催と、高知らしいおもてなしに彩られていました。



第2740 地区

2017 年 11 月 17 ~ 18 日
佐賀市文化会館ほか
ホスト 佐賀南 R C 登録者 1,337 人

駒井英基ガバナー 「どう変化すればいいか、会員が悩んでいるのでは」との駒井ガバナーの思いを受け、変わりゆくロータリーについて学ぶ機会に。初日の地区指導者育成セミナーでは、本田博己 P G が職業奉仕、奉仕の理念について、2 日目の本会議では、酒井正人 R I 会長代理が基調講演で、スカイプを使った例会など先進的なクラブ運営を紹介しました。また、R I 会長代理歓迎晩餐会で、佐賀を拠点に活動する 10 代の若者によるミュージカルが披露されるなど、地域と会員を思うガバナーの心が伝わる大会となりました。



第2840 地区

2017 年 11 月 18 ~ 19 日
高崎アリーナほか
ホスト 高崎 R C 登録者 2,046 人

田中久夫ガバナー 初日の地区指導者育成セミナーでは、北清治 R I 会長代理の基調講演「クラブ指導者のリーダーシップについて」に続いて、地区内 46 クラブの代表 46 人が、所属クラブや地区内クラブの素晴らしい点を発表。2 日目は 2017 年に完成したばかりの高崎アリーナで開催。法政大学大学院教授の坂本光司氏の基調講演「日本でいちばん大切にしたい会社 ~ 380 万社から見いだしたい会社 ~」を各自の胸に刻んだほか、上州高崎どですけ連、高崎頼政太鼓会、襲雷舞踊団による胸躍る余興もあり、好評を博しました。



第2760 地区

2017 年 11 月 18 ~ 19 日
ウェスティンナゴヤキャッスル
ホスト 名古屋大須 R C 登録者 2,629 人

神野重行ガバナー D. K. Lee (李東建) 元 R I 会長を R I 会長代理に迎え、初日は各種報告と決議事項の採決など。2 日目はガバナーの母校から中高生のオーケストラ・東海学園交響楽団が迫力満点の演奏で会場を沸かせ、ジャーナリスト・池上彰氏の記念講演では、グローバル化の一方で、「近視眼」的な考えに基づく自国第一主義が台頭しており、世界規模で長期的な視点に立つことの重要性が語られました。初日の晩餐会では、名古屋おもてなし武将隊の演武などもあり、楽しく、「出席してよかった」と思わせる大会となりました。

NEW GENERATION

ニュージェネレーション

縁あってロータリーに触れた若者たち。彼らはいま、何を思い、どんなことに挑戦しているのでしょうか。

自分を磨いていきます

元青少年交換学生 香野 実紅

私は、アメリカ・シリコンバレーの中心地、サンノゼに1年間派遣されました。

元々政治経済学が好きで、その分野でトップのアメリカで市民が何を考え、どのような生活をしているのかを知りたいと思い、派遣先の高校で模擬国連クラブを創設し、部の運営資金も自分たちで集め、カリフォルニア大学バークレー校での会議参加を果たしました。そこでリーダーシップや仲間と信頼関係を築く大切さを学ぶとともに、組織運営の難しさを実感しました。また、出身国の歴史的、政治的背景の違いなどを超えて本音で議論することがどれほど重要であるかを知りました。また、経営学への関心も深まり、ロータリーを通して出会った経営者の方々からの影響も受け、商学部で学びたいと思うに至りました。私はこの春から念願の早稲田大学商学部に

入学します。

将来的には時代にあったサービスを国境を超えて提供できる会社を興したいとは思っていますが、自分の中で1番大切なのは社会に貢献している、と自信の持てる仕事をする。これが香野実紅です！と、胸を張れ、今までお世話になった人たちに喜んでもらえる自分になりたいです。そのためにも見聞を広め、新しい価値観に出会い、自分を磨いていきます。



広島市立舟入高校3年生。2016 - 17年度第2710地区長期青少年交換学生として、アメリカ・カリフォルニア州、サンノゼへ派遣（スポンサークラブ：呉RC）。広島県呉市在住。

多方面の懸け橋に

米山奨学生 李 義原 ヒョウオン

私は小さい頃に千葉に住んでいたことが縁で、日本に留学しました。金融業界での成長を求める者として、日本の金融の中心地・東京を留学先として選んだのは正解だったと思います。母国の韓国と類似しながらも、金融面ではソウルより発展していることが分かりました。



また、韓国では大学受験まではほとんど親に従い、試験の点数を上げる

ことばかりが目的になり、主体的に、自分の内面を磨こうとしない場合が多いです。しかし、日本の友人は、ただ問題の

正解を覚えるだけでなく、自分の頭で考え、思考力を鍛え、自分の道を選び、その結果を謙虚に受け入れるように思います。日本での大学生活で、日本と韓国の両方の長所を知ることができ、良い勉強になりましたし、欧米からの学生と日本人学生との間の調整役も経験しました。

こうした経験から、多方面での懸け橋として社会に貢献したいと思い、4月からアメリカ系投資銀行の財務部門で働くことになりました。日本の状況をできるだけ正確に伝え、海外資本と日本国内の資本の懸け橋として寄与したいです。そして、外国人が誤解しているかもしれない日本の文化や、日常生活における思いやりといった日本の独自性を正確に説明したいと思います。

これからは、外国と日本の懸け橋として日本経済に貢献し、コミュニケーションを助けることで、健全な国際関係構築に貢献できればと思っています。

韓国出身。慶應義塾大学経済学部4年、池尾和人研究会（金融系ゼミ）所属。世話クラブ：東京日本橋RC。趣味は筋トレ。東京都在住。

●皆さんの周りの若い人をご紹介ください！ ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。記入用紙は『友』ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp からダウンロードできます。



今月はクロスワード。パズルは一般的な問題で、ご家族の方も楽しめます。ただし、二重枠に入った文字を入れてできた言葉とロータリーには少し関係があります。どんな関係かな。ロータリーのこと、ちょっとずつ学ぼう。

パズル制作／ニコリ

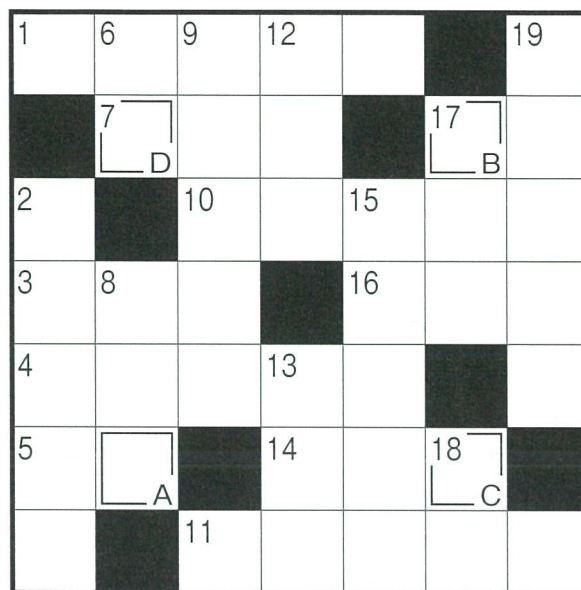
問題 二重枠に入った文字をAからDの順に並び替えてできる言葉は何でしょう？

ヨコのカギ

- 1 3月3日といえば
- 3 3月3日生まれの人は、十二星座占いでは
- 4 旺盛だと何かと知りたがる
- 5 イーゼルともいいます
- 7 ほったのクレーター？
- 10 こんな加工をしたカードも
- 11 今年は3月21日
- 14 アメリカ中部の都市。3より大きく6より小さい？
- 16 「舞」とは微妙に違う
- 17 陸が引っ込んだ地形

タテのカギ

- 2 遺跡を掘り返すイメージのある学問
- 6 植物の赤ちゃん
- 8 チェリーブロッサム。——賞
- 9 鯉節で知られる鹿児島市の
- 12 これがほころぶのが待ち遠しい
- 13 命がけでガード
- 15 夜の歓楽街をカラフルに彩る



答 A B C D

- 17 このパズルでタテヨコにクロスしている
- 18 約3センチの虫にもこれほどの魂が
- 19 クラブ クロス アンドウエスタン



毎月10人にロータリーの友名前入り
針なしステープラーをプレゼント!!



※色はお選びいただけ
ません。

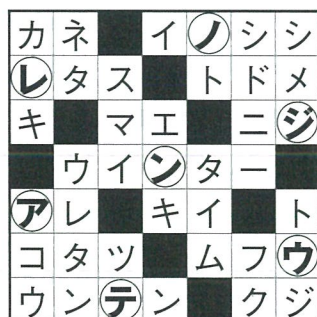
◆応募方法◆ 郵便はがきに、①「3月号の答え」 ②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事 をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階 (一社)ロータリーの友事務所P係までお送りください。②～③の情報、および④に関する回答は、誌面企画の参考と、「声」欄(縦組みP32)に掲載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

◆締め切り◆ 2018年4月10日(火) 必着

「パズル de ロータリー」(12月号)の答え

12月号の答え「テレジアウンノ」

💡 テレジア・ウンノ(海野)
はカトリック修道女として、
1972年にフィリピンのバ
ギオに赴任し、太平洋戦争
の敗戦により貧しい生活を
余儀なくされた現地の日系
人救済に尽力。日系の若者



のための奨学金「北ルソン比日基金」の創設に携わりまし
た。日本のロータリークラブからも会員有志がその活動
に賛同し、1981年、フィリピンの日系および一般青少年
を支援する奨学金制度「バギオ基金」が設立されました。
応募総数 107人 正解者 99人
当選者(敬称略・順不同)／平田博紀(三次中央RC)、大島
高志(益子RC)、前田孝明(宮之城RC)、船木幸雄(川崎大
師RC)、石村澄江(館林東RC)、黒木博幸(鹿児島東RC)、
洲野瑛木(笠岡東RC)、林菖蒲(松阪山桜RC)、高田洋(多
良木RC)、三浦孝治(恵庭RC)

来月のパズルは、スケルトン。お楽しみに！



国際大会 楽しいイベント



トロントで開催される 2018 年 R I 国際大会のホスト組織委員会は、日中だけでなく、夜の自由時間も皆さん

に最高の時を過ごしていただきたいと思っています。今回は、トロントを心ゆくまで楽しむためのイベントをご紹介します。

6 月 23 日（土）は、地元の音楽グループ Lady Be Good が伝統的なジャズ、R & B、ポップスを融合させた音楽を、なんと、カナダ・リブリーズ水族館で演奏します。この晩は、トロントの多様な文化を味わえるメニューが用意されます。

にぎやかな音楽がお好きな方には、ディスティラリー歴史地区のロックがおすすめ。ディスティラリー地区に立ち並ぶお店に立ち寄って、ロックとカントリ音楽をライブで聴きながら、世界中の食べ物を味わいましょう。

6 月 25 日（月）には、ホスピタリティーナイト。地元ロータリアンが自

宅やよりすぐりの会場で歓迎してくれます。トロントのロータリアンと知り合う絶好の機会となるでしょう。

6 月 26 日（火）には、夕方の花火や料理、親睦の宴となるロータリーフェスタが開催されます。リブ、ハラル鶏、ベジタリアンなど、さまざまな世界の料理を存分に味わいましょう。

イベントはチケット枚数に限りがありますので、予約するなら今です。詳細やチケットの購入情報は <http://rotary2018.org> でご覧ください。

国際大会のご登録は <http://riconvention.org/ja> から

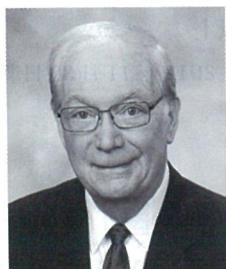
ロータリー財団： 10 年連続で 4 つ星の最高評価

ロータリー財団は、慈善団体の格付けを行う独立機関「Charity

ロータリー財団管理委員長の思い

サポートセンターにお問い合わせください

2017-18 年度ロータリー財団管理委員長 ポール A. ネットゼル



質問に次ぐ質問の数々。世界中のロータリーを訪ね歩いてよく聞かれる質問は、ロータ

リーのウェブサイトと財団の補助金についてです。この他にも、寄付金、認証ポイントの移譲、クラブと地区のリポート、クラブ請求書、クラブ役員の変更など、さまざまな質問があります。誰に聞けばよいのか分からない時は、ロータリーのサポートセンターに問い合わせてみましょう。

ロータリーサポートセンターは、ロータリアン、寄付者、職員など、誰でも気軽に問い合わせることのできる窓口で、英語・仏語・スペイン語で対応しています。営業時間は平日午前 8 時から午後 5 時（アメリカ中部時間）。電話番号

は 1-866-976-8279 です。E メール (rotarysupportcenter@rotary.org) での問い合わせは、1 営業日以内に返信します。

サポートセンターには平均で月 3,500 件の電話での問い合わせが寄せられます。そのうち約 1,500 件は、特定の人や部署への取り次ぎを希望する電話で、これによって入り組んだ組織内での連絡も容易になります。メールでは平均して月 7,000 件の問い合わせに応じています。

ロータリーのサポートセンターはまだ開設から 8 年ですが、問い合わせ業務の質を評価する主要機関 Benchmark Portal によって「The Center of Excellence」に認定されています。この認定は、カスタマーサービス業界における最高レベルの評価で、全体的に低コストでより高い質の業務を行う、効率的かつ効果的なセンターが認定の対象となります。

サポートセンターでは、ロータリー

本部（One Rotary Center）を訪れたい方々のために、ビジターサービスの他、館内ツアーや大人数でのグループミーティングの調整も行っています。毎年、驚くほど多くの人が訪れます。シカゴ方面を訪れるご予約はありませんか？ 館内ツアーをご希望の方は、E メールでご一報ください (visitors@rotary.org)。センターでお会いできるかもしれませんね。

96% という高いクオリティー評価を得ているサポートに、きっとご満足いただけるでしょう。

Paul A. Netzel
財団管理委員長

他にご質問があれば、**Paul. Netzel@rotary.org** までお寄せください。

Navigator」から、10年連続で4つ星の最高評価を受けました。

財団は評価で満点を記録しており、財務、説明責任、透明性が高く評価されました。これは、財団によってご寄付が活用され、プログラムと業務が維持され、健全なガバナンスと管理運営が行われていることを示しています。

Charity Navigatorは、ロータリー財団について次のように評しています。

「当機関が格付けを行っている慈善団体のうち、10年連続で4つ星評価を受けている団体はわずか1%です。この評価により、ロータリー財団がアメリカ国内の他の慈善団体より優れ、信頼性の高い団体であることが実証されています」

スコアの詳細は、こちら <https://www.charitynavigator.org/index.cfm?bay=search.summary&orgid=4553> (英語) をご覧ください。

ユネスコでのロータリーデーにご参加を

3月24日、パリのユネスコ本部にて、ロータリーとユネスコのリーダーが国連の「2030 持続可能な開発目標 (SDGs)」のためのビジョンについて話し合います。持続可能な開発目標には、貧困と飢餓をなくす、ジェンダー上の平等を実現する、気候変動を防ぐなど、17の目標が含まれています。ロータリーの会員と青少年プログラム参加者ならどなたでも、このイベントにご出席いただけます。

「国連と持続可能な開発：ロータリーとユネスコが変化をもたらす (United Nations and Sustainable Development: Rotary and UNESCO Making a Difference)」というテーマの下、ロータリーとユ

ネスコとの深い関係、および国連目標の実現に向けた両組織の活動にもスポットライトを当てます。イアン・ライズリー R I 会長とユネスコのリーダーが講演を行う予定となっており、環境の改善、経済と地域社会の発展、平和な社会の実現に関するパネルディスカッションも行われます。

英語とフランス語での同時通訳が提供されます。

出席、登録は、http://riunesco.org/en/?page_id=10 (英語) から。

ローターアクト大会前会議 ローターアクト 50 周年祝賀会

6月22～23日、メトロ・トロント・コンベンションセンターで、ローターアクト大会前会議が開催され、ローターアクト 50 周年を祝います。ローターアクトの発展に寄与した人々をたたえ、これからの成功に向けたインスピレーションを高めましょう。

会議は2日間の日程で、本会議、ワークショップ、ディスカッションが行われるほか、ネットワークを築くための交流の機会も設けられています。

この会議は、全てのローターアクター、およびローターアクトに関心のあるロータリアンが参加できます。登録、詳細は、<http://www.rotariconvention.org/ja> まで。

今後の R I 国際大会

2018年6月23～27日

カナダ・オンタリオ州トロント
(以下予定)

2019年6月1～5日

ドイツ・ハンブルグ

2020年6月6～10日

アメリカ・ハワイ州ホノルル

2021年6月12～16日

台湾・台北

2022年6月4～8日

アメリカ・テキサス州ヒューストン

統計

全世界ロータリアン総数

1,230,399 人

クラブ数 35,784 クラブ

地区数 539 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 249,757 人

クラブ数 10,859 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 512,417 人

クラブ数 22,279 クラブ

国と地域 150 以上

2017年11月30日現在

ロータリーの友 
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



新クラブ

草加シティ (2770・埼玉県)

2017年12月21日承認 No.2402

会員数: 20人

例会日: 木 19:00

例会場: 草加市立中央公民館

事務所: 〒340-0003 草加市稲荷 3-13-26 モネット内

会長: 百瀬 皓 幹事: 佐藤竹幸

新クラブ (既存クラブの合併)

鯖江 (2650・福井県)

2018年1月1日承認 会員数: 45人

例会日: 金 12:30

例会場: 鯖江商工会館 3階

事務所: 〒916-0026 鯖江市本町 3-2-12 鯖江商工会議所 3階

会長: 大島恒彦 幹事: 川手博明

*鯖江RCと鯖江北RCが合併。合併後の鯖江RCの国際ロータリーの加盟承認日は、元の鯖江RCの加盟日を保持した、1959年10月30日です。

◆2018 - 19年度版

ロータリー手帳 ご予約受付中

各地区ガバナー事務所連絡先、地区大会予定、ロータリー関連の項目を掲載。会員のお声を反映し、手帳本体に週間・月間・翌年度以降の年間予定表をまとめ、「ロータリー関連資料」が付いています。手帳の色はロイヤルブルー、サイズは変わりません。詳細はクラブ宛て2月1日付ご案内状を、ご覧ください。

定価 600円 + 消費税 (送料別)

ご注文はお早めに、クラブ事務局を通し、ロータリーの友事務所までお願い申し上げます。

◆訂正 本誌1月号縦組みP32「声」下段・鹿児島西RC会員のお名前を山之氏 秀行様へ、おわびと共に訂正。

地区別クラブ数・会員数一覧表

(2017年12月末現在)

地区	RC数	会員数	16年12月末 会員数
第2500地区	67	2,304	2,316
第2510地区	69	2,606	2,589
第2520地区	79	2,298	2,308
第2530地区	66	2,398	2,419
第2540地区	42	1,135	1,128
第2550地区	51	1,773	1,740
第2560地区	56	2,128	2,123
第2570地区	51	1,641	1,649
第2770地区	75	2,611	2,605
第2790地区	83	2,827	2,840
第2800地区	50	1,608	1,633
第2820地区	55	1,986	1,982
第2830地区	41	1,203	1,174
第2840地区	46	2,110	2,094
第2580地区	69	3,051	3,062
第2590地区	57	2,072	2,072
第2600地区	55	1,977	1,996
第2610地区	64	2,677	2,657
第2620地区	79	3,044	3,049
第2630地区	76	3,183	3,127
第2750地区	99	4,793	4,861
第2760地区	84	4,884	4,835
第2780地区	66	2,375	2,334
第2640地区	69	1,887	1,912
第2650地区	97	4,655	4,647
第2660地区	82	3,646	3,605
第2670地区	74	3,052	3,011
第2680地区	73	2,823	2,840
第2690地区	66	3,070	3,083
第2700地区	61	3,221	3,209
第2710地区	73	3,331	3,364
第2720地区	75	2,489	2,404
第2730地区	65	2,390	2,398
第2740地区	57	2,268	2,245
34地区合計	2,272	89,516	89,311

日本のロータリー

会員概数 89,234人

クラブ数 2,263

(左の表中34地区合計から、第2750地区のPBグループを引いた数です)

ガバナー月信より 2750クラブ数・会員数は、PBグループ9RC 282人 (北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ) を含みます。P6「日本のロータリー」数は34地区合計からPBグループを引いた数。16年12月末PBグループ9RC会員数297人。

ご案内 右記一覧表は、3つのゾーン順で色分けしてあります。表中の左端の色と、横組みP50奥付の日本ロータリー分布図の色を対照し、ご覧ください。

*『友』ウェブサイトの「ロータリー資料館」にデータ修正後の表を掲載。

*第2520地区の数値は震災につき概数。

ロータリーの友

Home Page

www.rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友

4月号主要記事予定

横組み 特集 歴史をつくるカウントダウン ポリオワクチン投与活動
メイクアップをしてみたら

縦組み ダウン症の娘と共に生きて

久が原書道教室主宰 金澤泰子

クラブを訪ねて 富山みらいRC

Rotary



ご投稿・ご注文などお問い合わせは

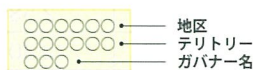
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4階

一般社団法人ロータリーの友事務所 Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

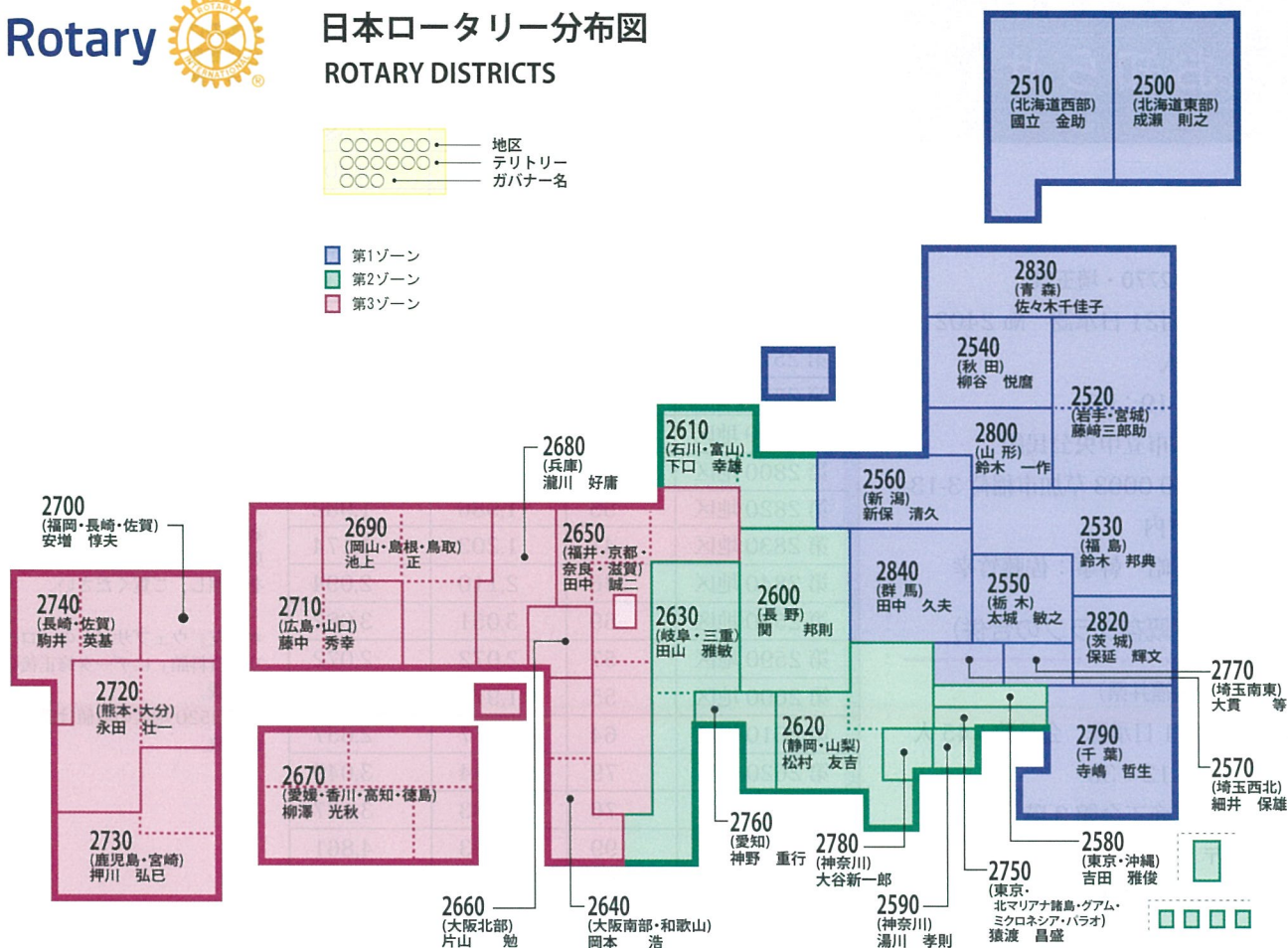
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 経理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp

日本ロータリー分布図 ROTARY DISTRICTS



■ 第1ゾーン
■ 第2ゾーン
■ 第3ゾーン



『ロータリーの友』ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に各地区のホームページをリンクしています。

月刊 ロータリーの友

第66巻 3月号

2018年2月28日印刷 2018年3月1日発行

一般社団法人

ロータリーの友事務所

■ 社員 斎藤 直美 (豊田)
石黒 慶一 (鶴岡西)
吉田 雅俊 (東京新都心)
猿渡 昌盛 (東京武蔵府中)
湯川 孝則 (横浜西)
片山 勉 (大阪東)

■ 理事会

代表理事 清水 良夫 (横浜)
理事 片山 主水 (名古屋東南)
神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
田中 政春 (長岡西)
岡部 一輝 (南砺)
庄司 尚史 (境港)
松坂 順一 (東京葛飾東)
服部 陽子 (東京広尾)
横山 武志 (東京北)
中里 公造 (川口モーニング)
堀口 昇治 (東京西)
野中 茂 (川崎)
津村 政男 (東京臨海東)
渡辺 誠二 (東京みなと)

監事 船越 豊 (千葉中央)
小川 湧三 (川崎鷺沼)
相談役 板橋 敏雄 (足利東)

■ 職員

所長 渡辺 誠二 (東京みなと)
編集長 野崎 恭子
編集 稲川 やよい
黒野 穰二
山名 愛
飯田亜由香
熊谷健太郎
経理 富澤 美子
半田 弥生
福元菜穂子

振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591
印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所
〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp
経理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp
ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp
定価 200 円 + 消費税 (送料別)

石油・ガス
Oil and LPG

金融
Finance

小売・流通
Retail and Logistics

サービス業
Service industry

宇宙
Space

制御・組込
Control and Embedded

建設・不動産
Construction and Real estate

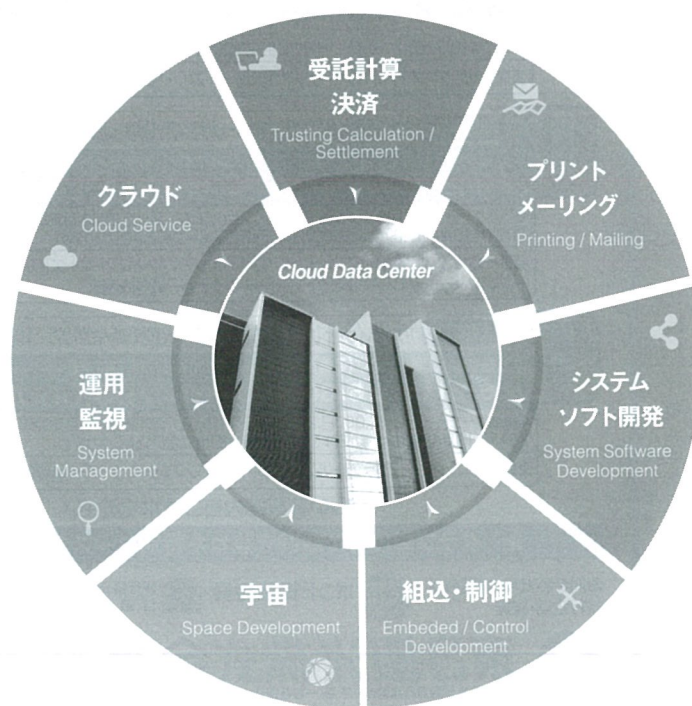
製造業
Industry

通信・メディア
Information

官公庁
Government

企業のICT活用を支え続け、 ビジネスに新たな価値を 創造します。

アイネットは国内最高レベルの安全性を備えた
次世代型クラウドデータセンターを中心に
システムの設計・開発、運用・監視、
プリント・封入封緘、BPO、クラウドなど
様々なサービスを有機的に連携させ
多種多様な業種業態のお客様のビジネスに合わせた
最適なITサービスを提供しています。



アイネットのITが、ビジネスを変える、社会を変える、暮らしを変える。

inet

株式会社アイネット 〒220-8401 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-3-1三菱重工横浜ビル23F

アイネット



2018年 国際ロータリー年次大会 ROTARY INTERNATIONAL ANNUAL CONVENTION トロント大会参加旅行のご案内 2018 Toronto

●大会開催地:カナダ/オンタリオ州・トロント ●大会期間:2018年6月23日(土)~6月27日(水)
●大会会場:エア・カナダ・センター、メトロ・トロント・コンベンション・センター[大会開会式は6月24日(日)となります]

- ◆旅慣れたお客様用に全くフリーのトロント3泊コースをAスペシャルとして設定いたしました。
- ◆Aスペシャルを除く全コースには6月24日(日)の日本人親善朝食会が含まれます。
- ◆大会地トロントでの送迎・観光等のバスは、弊社主催の他コースのお客様と混乗が基本となります。

充実の全12コース

図:直行便、○内の数字:宿泊数、機:機中泊

A 大会開会式出席の旅 5日間(エア・カナダ直行便利用)
最少催行人員:10名様[添乗員同行](お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/23(土)▶6/27(水) ●旅行代金 **398,000円**
●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安4,900円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京図▶トロント③機図▶東京

F 大会参加と カナディアンロッキーとナイアガラ 8日間
最少催行人員:15名様[添乗員同行](お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/21(木)▶6/28(木) ●旅行代金 **618,000円**
●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安7,750円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京図▶カルガリー▶バンフ②▶トロント③▶ナイアガラフォールズ①▶トロント④機▶東京

A スペシャル 大会地トロント フリー 5日間
最少催行人員:10名様[添乗員同行](お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/23(土)▶6/27(水) ●旅行代金 **278,000円**
●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安10,430円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京▶(米国内都市)▶トロント/空港泊③▶(米国内都市)機▶東京

G 大会参加と 東部カナダ(モントリオール、ケベック、オタワ) 8日間
最少催行人員:10名様[添乗員同行](お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/20(水)▶6/27(水) ●旅行代金 **635,000円**
●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安4,900円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京図▶モントリオール②▶オタワ①▶トロント③▶(カナダ内都市)機▶東京

B 大会地トロント滞在の旅 7日間(エア・カナダ直行便利用)
最少催行人員:10名様[添乗員同行](お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/23(土)▶6/29(金) ●旅行代金 **478,000円**
●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安4,900円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京図▶トロント⑤機図▶東京

H 大会参加と 赤毛のアンとプリンスエドワード島と世界遺産ルネネバーク 9日間
最少催行人員:10名様[添乗員同行](お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/19(火)▶6/27(水) ●旅行代金 **698,000円**
●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安7,400円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京▶(カナダ内都市)▶ハリファックス②▶シャーロットタウン②▶トロント③▶(カナダ内都市)機▶東京

C 大会開会式出席とナイアガラの旅 5日間
最少催行人員:10名様[添乗員同行](お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/22(金)▶6/26(火) ●旅行代金 **420,000円**
●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安4,900円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京▶(カナダ内都市)▶トロント▶ナイアガラフォールズ①▶トロント/空港泊②機図▶東京

I 大会参加と 米国東海岸周遊(ワシントン、ニューヨーク、ボストン) 全日空利用 9日間
最少催行人員:15名様[添乗員同行](お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/19(火)▶6/27(水) ●旅行代金 **798,000円**
●燃油サーチャージ(目安7,200円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安11,820円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京図▶ワシントンD.C.①▶ニューヨーク②▶ボストン①▶トロント③▶(米国内都市)機▶東京

D 大会参加と カナダ満喫(ナイアガラ、ジャスパー、カナディアンロッキー、ビクトリア) 10日間
最少催行人員:15名様[添乗員同行](お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/22(金)▶7/1(日) ●旅行代金 **785,000円**
●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安9,650円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京▶(カナダ内都市)▶トロント▶ナイアガラフォールズ①▶トロント③▶エドモントン▶ジャスパー①▶バンフ②▶ビクトリア①▶バンクーバー②機図▶東京

J 大会参加と キューバ 9日間
最少催行人員:15名様[添乗員同行](お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/19(火)▶6/27(水) ●旅行代金 **598,000円**
●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安8,140円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京▶(カナダ内都市)▶ハバナ②▶トリニダー①▶ハバナ①▶トロント③▶(カナダ内都市)機▶東京

E 大会参加と カナダハイライト(ナイアガラ、カナディアンロッキー、バンクーバー、ビクトリア) 10日間
最少催行人員:15名様[添乗員同行](お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/21(木)▶6/30(土) ●旅行代金 **795,000円**
●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安9,650円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京図▶トロント▶ナイアガラフォールズ②▶トロント②▶バンフ②▶バンクーバー②機図▶東京

K 大会参加と 白夜の火の国アイスランド 10日間
最少催行人員:15名様[添乗員同行](お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/23(土)▶7/2(月) ●旅行代金 **990,000円**
●燃油サーチャージ(目安14,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安13,820円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京▶(カナダ内都市)▶トロント②機図▶キルキュバイヤルクロイストゥル①▶セルフォス①▶レイキャヴィーク③▶(カナダ内都市)機▶東京

詳しい募集案内をご請求ください。ご請求は下記のフリーダイヤルお電話でお気軽に!

★ クラブ単位等で親睦を兼ねた特別コースの企画見積りも承っております、何なりとお申しつけください ★

お問い合わせ・お申込みは
旅行企画・実施



ボンド保証会員



旅行業公正取引
協議会 会員



担当: ロータリー室 大山、上藤、曾我、松浦

Eメール:rot@tonichi.co.jp



東日観光株式会社 (09:00~17:30)
土・日・祝日・休業

観光庁長官登録旅行業第270号 一般社団法人日本旅行業協会正会員

総合旅行業務取扱管理者:大谷 俊之

〒104-0045 東京都中央区築地4-7-5築地KYビル4階

☎03-5148-1730 FAX.03-5148-1827

0120-444-654

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う支店での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があればご遠慮なく左記の取扱管理者にお尋ねください。

国際ロータリー年次大会参加旅行は最も経験豊かな当社にご用命ください。

ROTARY AT WORK



さまざまなパフォーマンスもあり大盛り上がり

まな国の料理が並ぶと、まさに世界旅行の気分です。どれも一口で食べられる大きさにしてあり、皆さん全てを味わっていました。

おながが満たされた頃、奨学生からガバナーや地区米山委員、カウンセラーへ、日頃の感謝の気持ちをこめたプレゼントと、パフォーマンズが披露されました。教授からは「ロータリアンにお世話をしていたいていいることが、奨学金よりも価値があると認識しました」との言葉がありました。その後、ビンゴゲームで盛り上がり、最後は当地区の米山奨学生の歌「世界の懸け橋」を歌って閉会としました。参加者同士、国や立場を超えた交流の日でした。

(横須賀RC 佐久間博一・記)

声—12月号の感想

声

12月号の感想

『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい!」「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに関するご意見などを紹介します。

【対象記事】

特集◇続けることで、見えてくることと奉仕活動に見る時代の移り変わり (横P7〜13)

【感想】ロータリーは単年度制ではありませんが、全国には長年継続される事業があり、そうした事業の今後のあり方を模索することは、意義があると思いました。

浜松東RC 榛葉 秀聡

【対象記事】

特集◇沼田RC・宮内明彦会長の「日本から命を守る 新しいカタチ」 (横P14〜15)

【感想】疾患、疾病の治療が大切なのはもちろんだが、この記事に記載されている公衆衛生による予防医学の実践こそは素晴らしいの一語に尽きる。しかも、米山奨学生を介し、ロータリー財団のグローバル補助金による支援、遠隔医療システムの無料提供など、ロータリーの組織と支援が活用されており、運営を含め今後の活動に声援を送りたくなる、読後感のよい記事だ。

東京保谷RC 田中 界治

【対象記事】

クラブイノベーション◇アメリカ・ジョーンズボロRC (横P36)

【感想】最近、私が最も楽しみにしている欄です。今回は会員増強の手法について、チームで競争させるといふもの。譲り合いの日本には向かないかもしれないが、大勢の人にクラブに来てもらって、入会を考えたら断れないから最初から近づかない、というのが、今の日本の会員増強の実態だと感じていますので。

倉敷南RC 横田 直樹

【対象記事】

友愛の広場◇十日町RC・小島久典会員の「宝石を捨てて砂利を買っていたが」 (縦P19)

【感想】15年以上前、移住を考えていた頃に雑誌で知ったカール・ベックス氏が、ロータリアンであることに驚きました。彼の二十余年に及ぶ古民家再生の活動が評価され、平成28年度のふるさとづくり大賞「内閣総理大臣賞」を受賞されたとのこと、敬意を表します。

能代RC 近 茂寛

【対象記事】

スピーチ◇(公財)日本対がん協会会長・垣添忠生氏の「人はがんとどう向き合ふのか?」 (縦P45〜8)

【感想】私自身、がんを専門としていた医師であり、また2つのがんを経験しています。自分のがんを、割り切って見ている自分がいいます。がんとは「けんか」しません。早期発見が重要で、必ず乗り越えられると信じています。

岡山東RC 荒川 謙三

【対象記事】

スピーチ◇(公財)日本対がん協会会長・垣添忠生氏の「人はがんとどう向き合ふのか?」 (縦P45〜8)

【感想】私も胆管がんの手術を受けてから10年になります。今、友達が肺がんで入院しています。どんながんでも治せる時代が、早く来ることを祈っています。

東京江北RC 鈴木 寿郎

【対象記事】

友愛の広場◇土浦南RC・稲本修二会員の「孫の心臓移植」 (縦P13)

【感想】救い難いほどの逆境の中にも、心優しく他人のために募金をしてくれる人たちがいることに、心を打たれました。

函館RC 藤井 方雄

●本文200字以内。本文とは別に、対象記事名(例:9月号「友愛の広場」)と、お名前、クラブ名、連絡先(Eメール、電話番号)を付記しお送りください。

ブは今年三月二八日に創立五〇周年を迎えますが、このプロジェクトは地区補助金を活用し、創立記念事業の一環で三年前に着手。山形市街から蔵王温泉に向かう市道の両脇全長約二キロメートルにわたって、会員全員でヤマブキの苗木二〇〇〇本を植樹するもので、今回でようやく完結しました。

当日は地元子ども会の小中学生と保護者、大学生のボランティアなど多くの市民も参加しました。植樹した場所は、街中から蔵王温泉へのアクセス道路脇とあって、予想以上に交通量が多く、クラブの新会員数人が一生懸命交通整理をしながら、安全第一で行いました。

作業中、会員の一人が操縦するドローンがブンブンと飛び回って、リアルな映像を記録。今年四月一五日の周年記念式典では、充実した事業紹介ができるものと期待しています。



道路に沿って、ヤマブキの苗を植樹

また、イアン・ライズリーR.I.会長は就任に当たって、「地球の持続可能性」として、各会員につき少なくとも一本の植樹を提案しましたが、この提案にも合致した事業を展開できたと思います。

なお、当日は地元紙の記者が取材に訪れ、後日、写真付きで大きく紙面に紹介され、ロータリーの認知度向上に寄与できたものと思います。

(伊藤三之・記)

才能の輝き、ハンディーを超えて

名古屋和合ロータリークラブ

第二七六〇地区・愛知県

当クラブは今年度の社会奉仕委員会の活動として、一〇月二四〜二九日、名古屋市内のギャラリーにおいて「才能の輝き ハンディーを超えて」と題し、脳性まひの画家・浅井力也氏と知的障害者の作品を集めた絵画展を開催しました。

一九八四年生まれの浅井氏は、出生時のアクシデントで脳に障害（脳性まひ）が出ましたが、四歳の頃から画才が芽生え、六歳でハワイ美術院展に入選。その後、各種の公募展で入選・受

賞を重ね、各地で個展を開催しています。一七歳の時には、小学校の国語の教科書の表紙に、さらには中学校の英語の教科書をカラーで飾るなど、天才画家としての名声を得ています。

今回の展覧会では彼の作品に加え、知的障害者が社会的自立をサポートしている（社福）名古屋手をつなぐ育成会の共催を得て、知的障害者の絵画を展示しました。会期は台風二一号と二二号の日本上陸に挟まれた一週間となりましたが、ロータリアンの奉仕の精神が天に通じたのか、おおむね天候に恵まれ、名古屋市長をはじめ大勢の来場者が訪れ、主催者一同、胸をなで下ろしました。

障害を抱えて暮らす皆さんの「才能の輝き」を、絵画を通じて広く世間に伝えることができ、ロータリアンとし



「才能の輝き」展を開催

ての幸せに浸ることができました。

(久保哲政・記)

米山学友会主催の国際交流会で大盛り上がり

第二七八〇地区

神奈川県

小春日和の十一月二五日、小田原市梅の里センターで、当地区米山学友会主催の国際交流会を開催しました。米山奨学生たちが母国の料理を手作りで振る舞ってくれたり、ゲームをしたり、奨学生によるパフォーマンスもありという楽しい会となりました。

奨学生たちは早朝九時に集合し、持ち寄った食材の調理に入りました。調理法は母国の親から取り寄せた情報を基に約四時間、開会ギリギリまで試食を繰り返しながら、心を込めた二二カ国の料理が完成しました。

午後一時には約九〇人のロータリアンと来客、奨学生と学友三〇人が集合。今回初めて奨学生たちの指導教官を招いたところ、三人の教授が出席してくれました。大谷新一郎ガバナーのあいさつが終わる頃、料理が調理室から運ばれ、参加者はウエルカムドリンクを飲みながら、料理の説明を聞きましました。イランのラムタン煮込み、トルコのケバブ、タイのパッタイなどさまざま

ことができました。

今後機会があればこのような地域イベントに参加し、社会奉仕活動やロータリーのPRを積極的に行っていききたいと思います。

ノーベル賞受賞者のお勧めの本を子どもに！

岡崎南ロータリークラブ

第二七六〇地区・愛知県

二〇一六年のノーベル賞（生理学・医学賞）受賞者・大隅良典氏が「子どもに、兄が贈ってくれた『ロウソクの科学』という本を読んだことがきっかけで、科学者を目指した」という記事を目にし、クラブでは岡崎市図書館交流プラザ・リぶらに、大隅氏の推薦図書と並べた「大隅文庫」の設置を提案。氏は市内にあり、当クラブが長年交流を続けてきた自然科学研究機構基礎生物学研究所に一九九六年から一三年間勤務。今回は同研究所の協力もあり、大隅氏の快諾を得て、事業を実現できました。

寄贈図書は『ファール昆虫記』や『ロウソクの科学』など、大隅氏が小学生の頃に読んで感銘を受けた本、細胞や宇宙に関する本など計一八一冊。これらは一般貸出利用の他、市内の小中学校への巡回利用も行います。



大隅氏（右）が児童、生徒に本の手渡し

一〇月二七日の大隅文庫寄贈式典には、市内小中学生とその保護者ら三〇〇人以上が参加。会場に入場し切れず、大型モニターを設置した別会場を設けるほどの盛況ぶりでした。式典では、大隅氏が直接、児童、生徒の代表に本を手渡し、「本を読むと世界が広がる。学校で習わないことにも少しずつ目を開いていってほしい」と語り掛けました。

質問コーナーでは、各質問に丁寧に答え、興味や関心を追求する楽しさや大切さを、分かりやすい言葉で伝えました。キラキラした目でそうした言葉を聞く子どもたちの様子が印象的で、貴重な経験になったと思います。

また、大隅氏には当クラブの名誉会員になっていただき、式典中、神野重行ガバナールから名誉会員バッジの授与

を行いました。当日は報道各社の取材もあり、ロータリー活動の意義を広く発信できたと考えています。

むべなるかな 大地の恵みプロジェクト

近江八幡ロータリークラブ

第二六五〇地区・滋賀県

一月二日、「むべなるかな大地の恵みプロジェクト」と銘打って、今年度の社会奉仕委員会と青少年奉仕委員会による事業を実施しました。

当地で栽培されているアケビ科の果物「ムベ」は長寿の霊果とされ、天智天皇がこの地を訪れた際に食し「むべなるかな（もつともなことだ）」と発したことが語源として伝わっています。クラブではこの植物を通して、自然環境と住民、次世代を担う子どもたちを結びつけ、さらに町おこしのきっかけを作ろうと、今年度はオブジェの寄贈や地域の子どもを対象とした体験イベントなどを行いました。

当日はまず、クラブがムベを植樹・栽培しているJR近江八幡駅南口の花壇の前で、彫刻家・深田充夫氏に制作を依頼したオブジェ「むべなるかな大地の恵み」の除幕式。続いて、全国組織「緑の少年団」に加入する近江八幡市在住の子どもたちや、当クラブなど



まずはムベ伝説の学習から

が育成・認定する「子ども観光大使」の皆さんに参加してもらい、農園でムベの実を採取し、奥津嶋神社へ奉納。ムベ伝説を学習し、当地のメーカー提供のムベジェラートの試食などを行った上で、最後は体験したことについて発表してもらいました。子どもたちと保護者をはじめ、多くの地元住民の参加が得られ、盛況な一日でした。子どもたちの笑顔が印象的な事業となりました。

やまぶきロード 植樹プロジェクト

山形北ロータリークラブ

第二八〇〇地区・山形県

一月四日、「やまぶきロード植樹プロジェクト」を実施しました。クラ

ROTARY AT WORK

当クラブでは国際奉仕事業として、モンゴルの障害児が通う学校などに楽器を贈っています。今回は祭りへの参加を通じて、市民にこの活動を知ってもらうことにしました。具体的には、来場者から楽器を募集すること。しかし、当日にブースでお願いしても、楽器は集まらないと分かっていたので、事前に地域の情報誌に募集記事を掲載。さらにポケットティッシュ一万个を用意し、祭り期間中に配りながら呼びかけました。結果、鍵盤ハーモニカやリコーダーを中心に、大きな段ボール四箱分の楽器が集まりました。呼び掛けの際、ロータリー活動について市民に紹介できたのも貴重な時間でした。

また、今回は祭り中日の四日に川崎マリンRCの皆さんが参加。クラブの中心的事業である献血をPRしていた。



ブースを設け、楽器の寄贈を呼び掛け

ました。二つのクラブが協同で参加することで親睦を図り、互いに刺激を受けることはとても有意義でした。

今回の反省点などをよく話し合い、次年度以降も継続・発展させるとともに、近隣クラブとも協同し、さらに充実した活動にしたいと思っています。

(百瀬徳一・記)

宇治福祉まつりに参加して

宇治鳳凰ロータリークラブ

第二六五〇地区・京都府

一月五日、秋晴れの下、宇治市社会福祉協議会などが主催する恒例の「宇治福祉まつり」が開催されました。今回で第三回を迎え、オープニングでは全国大会でも入賞の実績を持つ宇治市立宇治中学校吹奏楽部の演奏の



好評だった茶団子の販売

他、福祉団体や介護施設など各参加団体が三〇秒のアピールを行いました。

クラブとしては二回目の参加で、当日は会員一八人が宇治名物の茶団子を販売。これは安井克典会員の会社の商品で、試食を提供しつつ、二五〇円から一〇〇〇円までの抹茶とほうじ茶の茶団子を完売し、収益金三万五〇〇〇円を同協議会に寄付しました。

祭りでは、焼きそばやお好み焼き、その他いろいろなブースが所狭しと軒を連ね、「こんなにも支援の担い手がいるの!」と驚くほどでした。テントの中では参加した皆さん一人一人が笑顔で働いている姿があり、優しい光景でした。にわか仕込みの販売員となった会員たちでしたが、いつの間にか「茶団子いかがですか?」の声が大きくなっていました。地域との関わりとして、このようなイベントで活動することとも「あり」だと思いました。

ポリオ撲滅まであと少し
イベントブースでPR

龍野ロータリークラブ

第二六八〇地区・兵庫県

一月三日、当クラブでは地域最大の市民イベント「たつのふるさとフェスタ」に、ポリオ撲滅とロータリーのPRを目的にブースを出展しました。



順番待ちの列ができるほどの盛況

出展は今回で二回目。ポリオ撲滅に関するクイズに答え、寄付をすると、ガラポンで賞品が当たるという内容にしました。モニター上にPR動画を流したことで、ロータリーの公共イメージ向上も図ることができたと思います。好天にも恵まれ、たくさんの方からの寄付を受けました。一時は寄付の順番を待つ列ができたほどです。

今回の出展により、国際ロータリーが掲げる、①人びとの生活を改善、②未来への投資、③子どもと健康を改善、④資金の節約、⑤歴史をつくる、というポリオを撲滅する五つの理由や、過去の活動の成果として今では九九・九が撲滅されていることなど、ロータリーの活動を十分に周知できたと思います。そういった意味では、社会奉仕活動としての成果をしっかりと感じる

いつもおいしくいただいています。味を守るこだわりの中に、企業とそこで働く人のたゆまぬ努力を感じました。

(各務政明・記)

備前焼を通じて地元愛を

岡山東ロータリークラブ

第二六九〇地区・岡山県

今年度、クラブでは青少年奉仕事業の一環として「親子で学ぶ、備前焼体験を通じて地元を愛する心育成事業」を展開。地区補助金事業として、第一回を九月六日に備前市、第二回を一月一九日に岡山市で実施しました。

第一回は会員二三人を含む計一二二人が参加。窯元を見学し、子どもたちと一緒に備前焼の工程、歴史を学び、その良さに触れました。途中、子どもからの「葉っぱを燃やしても、焼き物はできないのか」といった素朴な質問があり、心が和みました。続いて備前焼伝統産業会館で、子どもたちと抹茶碗を作りました。

第二回は、岡山後楽園内にある鶴鳴館でのお茶会。一般来場者を含め三二九人が参加し、会員が会場設営・誘導などを行い、午前一〇時から開催しました。藤井一也会長からの趣旨説明の後、子どもたちが二人一組で客人にお菓子をふるまい、その後、頃合い



礼儀正しくおじぎする子どもたち

を見計らって、第一回の開催時に制作約一カ月の焼き上がりを待つて出来上がった各自の抹茶碗でもてなしました。子どもたちは礼儀作法もきちんとしており、多くの参加者が感動していました。各会員の人間力の高さ、心の有り様が事業を後押ししてくれたような印象を持ちました。マスコミにも取り上げられ、良い事業となりました。

合唱と募金 イベントに咲いた二つの花

根室西ロータリークラブ

第二五〇〇地区・北海道

クラブは十一月一九日、根室市文化会館で根室内内の小中学生による「合唱のつどい」を開催。ロータリーデーとして、会場入り口でポリオ撲滅の募

金活動も行った。

合唱は二部構成とし、第一部は七つの小学校三〇四人、第二部は八つの中学校二九四人が出演。各校とも自分たちが選んだ曲で美しい歌声を披露した。つめかけた八〇〇人を超える保護者たちはハーモニーに聴き入り、歌の後には温かい拍手が会場いっぱい響いた。また、特別出演として市内の幼稚園児七二人が参加。大きな声で歌うと、会場から「上手だよ」との声が上がり、最後はスタンディングオベーションとなった。

会場に訪れる多くの人たちに、ロータリーのポリオ撲滅活動を知ってもらおうと、当クラブのポリオプラス委員会の会員が、会場受付の近くにポリオに関連する展示物を掲げ、来場者に募金の協力を呼びかけていた。

展示物に足を止めて見入る人も多く、「ほんの少額ですけど」と募金する若いお母さんや親子連れの姿があった。「世界の子どもたちのために活動しているのね。ロータリーさんはえらいわー」と励ましてくれるご婦人。「美しいハーモニーを聴かせてくれた根室の子どもたちは世界の子どもより幸せですね」と募金してくれた紳士の一言に、会員たちは勇気づけられた。まさにロータリーデーにふさわしい、合唱と募金の日だった。クラブでは今



励ましの声とともに寄せられた善意の募金

後、機会あるごとにポリオの募金活動が続けることにしている。

(倉又良春・記)

かわさき市民祭りに 参加して

川崎南ロータリークラブ

第二五九〇地区・神奈川県

一月三〜五日、ロータリーの公共イメージ向上を目指し、川崎市の一大イベント「かわさき市民祭り」に、前年度に続いて参加しました。

初参加だった前回は、試行錯誤したもの、私たちがイメージをしていたような効果は得られませんでした。その反省を踏まえ、今回は分かりやすくロータリーの活動を伝えよう、という視点で着手しました。

ROTARY AT WORK

文章編

ロータリークラブと地区の活動を紹介、600字以内、字数を超える場合など、編集させていただきます。関連写真があれば添付してください。

親睦旅行で 新たな交流の始まり

姫路南ロータリークラブ

第二六八〇地区・兵庫県

私たちのクラブでは、親睦活動委員会が会員相互の交流と親睦を図り、友情を深めるため、さまざまな行事を企画しています。中でも親睦旅行は、多くの会員が楽しみにしている恒例行事となっています。

当クラブは今年度、創立六〇周年を迎え、親睦旅行を記憶に残るものにしたという思いから、二〇一六年に発生した熊本地震の被災地を訪れ、現地のクラブと交流したいと考えました。

その結果、①天下の名城（熊本城、姫路城）が市の中心にあること。②クラブの名称に南が付くこと。③一九五八年の創立であること。④毎週

月曜午後一二時半から例会を開いていること。⑤例会場、クラブ事務局をホテル日航に置いていること、といった共通点がある、第二七二〇地区の熊本南ロータリークラブ（RC）を交流相手として見いだしました。交流はこれまで全くありませんでしたが、交流会の意向を伝えたところ、賛同を得ることができました。

そこで、クラブでは事前に熊本地震チャリティーオークションを例会で開き、集まった義援金を第二七二〇地区に送金。九カ月に及ぶ準備期間を経て、一月二日、ホテル日航熊本で、両クラブから三五人の会員が出席し、待望の交流会を開きました。

両クラブ会長のあいさつ、バナー交換、お城に関するクイズや、当クラブ



バンド演奏などで盛り上がった交流会

会員によるバンド演奏などで大盛況。会員同士が杯を交わしながら、楽しい雰囲気の中で最後は「手に手つないで」を合唱。名残惜しくも会を終えました。「来年はぜひ、姫路にお越しください」とお誘いしたところ、快い返事をいただき、喜ばしいことに交流会は続いていきそうです。

守り続ける即席麺の味

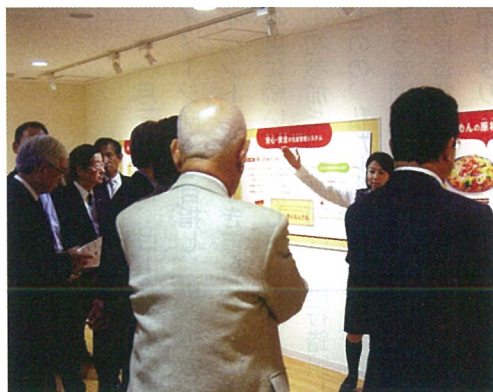
福岡西ロータリークラブ

第二七〇〇地区・福岡県

クラブは一月三日、職業奉仕委員会主催の職場見学として、即席麺などを製造する会員企業（株）マルタイの福岡工場を、会員約五〇人で訪問してきました。

二〇一三年一月に稼動した最新鋭の工場で、第一印象は「きれい、静か、臭いなし」で、自動化が進み、製造に従事する人員もわずか、想像していた工場の様子とはかなり違っていました。近隣の小学校などからの見学依頼も多いとのこと。製造工程が理解しやすいように組まれた見学ルートが設けられており、職員が非常に分かりやすく説明をしていました。

単に自社製品の良いところだけを誇張したり、宣伝的要素を入れ込んだ説



工場見学では分かりやすい説明に感心

明ではなく、なじみの深い即席麺の製造工程を、子どもからわれわれのような高齢者まで「なるほど」と思わせるエピソードを交えながら説明している職員の姿は、まさに職業奉仕だなあと感心させるものでした。

一九五九年から製造している即席マルタイラーメンは、即席棒状ラーメンの元祖です。「煮込み三分 味一流」のフレーズで九州地方ではおなじみですが、説明の中でも、味へのこだわりを強く感じました。コストの中で高くつくのはやはりスープだそうで、開発の際には妥協をしないそうです。

一九五五年生まれの私ですが、即席麺と言えば、このマルタイラーメンでした。今でも数袋は必ず家庭に常備しています。味は昔も今も変わりなく、

ROTARY AT WORK



名称変更記念例会に 台湾・福島から祝賀

〈京都イブニングRC〉

京都西山RCから京都イブニングRCへクラブ名称を変更し、記念例会を開催した。友好クラブである三重北區RC(台湾)、いわき桜RC(福島県)から祝賀の参加があった。ジャズ演奏をバックにボージョー・ニューヴォーを振る舞い、講話には元F1レーサー片山右京氏が登壇、レーサー時代の苦労話や奉仕活動について語った。
(11月18日 第2650地区 京都府)

ROTARY AT WORK



動物と触れ合ってみよう!

〈弘前RC〉

子どもたちに動物と触れ合う機会をつくろうと、弘前市立大成小学校の前庭にて、青森県動物愛護センター協力のもと「動物ふれあい事業」を実施した。参加した子どもたちは動物に直接触れたり、聴診器で犬の心臓の鼓動を聴くなどした。動物との触れ合いを通じて命の尊さを学んでもらう良い機会となった。

(11月12日 第2830地区 青森県)

ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。字数を超える場合は編集させていただきます。必ず活動日を入れてください。記念写真集合写真は掲載できません。

ROTARY AT WORK



ハロウィン用かぼちゃ ランタン作りに挑戦

〈越谷北RC〉

ハロウィン用にカボチャをくり抜き、ランタン(ランプの一種)を制作した。恐る恐る取り組み始めたが、新会員からベテラン会員までが互いに協力した結果、多種多彩なランタンに仕上がった。でき上がったランタンは地域の子育て支援団体などに寄贈。会員相互の親睦と地域への奉仕を両立させる事業となった。

(10月25日 第2770地区 埼玉県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

初めての ポリオ撲滅街頭募金活動

〈柏RC〉

会員35人が参加し、JR柏駅東口で街頭募金を実施した。クラブではポリオ撲滅の街頭募金は初めての活動で、事前に2人の会員が講師となつてポリオに関する知識と撲滅の必要性を解説する勉強会を開き、会員は学んだ上で臨んだ。正午開始当初は少なかつた通行人も次第に増え、秋晴れの天気の中、多くの協力を得た。
(11月4日 第2790地区 千葉県)



ROTARY AT WORK



**タイの元青少年交換学生
の結婚式に参列** 〈大江RC〉
13年前に青少年交換で来日していたジャンティパ・ティエンピシェットさん(後列中央)の結婚式が、タイのバンコクで行われた。クラブからはホストファミリーと会長、合わせて8人が参列。結婚式は庭園のある式場でアットホームな雰囲気で行われ、久しぶりの再会となった。クラブでは現在も全ての元青少年交換学生との交流が続いている。
(11月23日 第2800地区 山形県)

ROTARY AT WORK



**調理実習で
健康的食生活を学ぶ** 〈鹿沼東RC〉
12月の「疾病予防と治療月間」にちなみ、夜間例会で調理実習をした。料理教室講師の人見恵子氏を招き、会員はグループに分かれて、郷土料理の呉汁(ごじる)を作った。素材から調理し、野菜本来の味が感じられておいしくできあがった。食べながらの講義は、興味深い話題が多く、会員は熱心に耳を傾けた。
(11月15日 第2550地区 栃木県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

**城下町岡山を
元気にウォーキング** 〈岡山後楽園RC〉
地区補助金を活用し、「伸ばそう! 健康寿命! ノルディックウォーキング」を行った。岡山県立図書館前に約80人が集合し、「OKAYAMA! 市民体操」で体をほぐした後、2人の医療専門家による健康寿命についての講演を受講。岡山県ノルディック・ウォーク連盟会長の大塚真氏らの引率により、岡山城の周辺2.6kmを楽しみ、ウォーキングした。当日使用したウォーキングポール30組は操山公園里山センターに寄贈した。
(10月15日 第2690地区 岡山県)



ROTARY AT WORK



**児童と一緒に
里山を学び自然に触れる** 〈石岡87RC〉
石岡市立高浜小学校の4年生児童と共に、環境省自然公園指導員による「里山の動植物の生態」を受講し、里山の自然について学んだ。その後、学校近くの雑木林で林の手入れ作業と植物の観察、植林を行った。3~5年前に植林したマツやクヌギの成長を観察し、木や森の役割を学ぶことができた。会員は作業後に児童らと一緒に給食を食べながら、交流した。
(11月15日 第2820地区 茨城県)

ROTARY AT WORK



インドからガバナー来日 交流発展を約束

〈延岡東RC〉

インドのタミル・ナードゥ州(第3000地区)のゴバラクリシュナン・ガバナーとカンナン・ガバナーエレクトが来日、約80人が出席。歓迎の例会と懇親会を開催した。野中玄雄会員がガバナーの時、地区としてインドのメンタルヘルスプロジェクトを支援した縁による来日。なお、クラブではインドの学校ヘトイレ設置などの支援を続けている。

(11月8日 第2730地区 宮崎県)

ROTARY AT WORK



5回目の復興支援 保育園に遊具を寄贈

〈川崎高津南RC〉

東日本大震災復興支援を始めて5回目の今回は、福島県新地町を訪問。復旧した駅や港の視察後、室内用滑り台を贈った保育園では、職員から当時の出来事や避難生活の話を聞いた。街の復興は進んでいるが、人々の心の傷はいまだ癒えていないと知り、クラブでは支援の継続を考えている。

(11月8日 第2590地区 神奈川県)

ROTARY AT WORK



ピンクリボン運動 ビルにライトアップを実施

〈大宮西RC〉

「ピンクリボンライトアップ」を行政や埼玉県立がんセンターと主催している。5回目の今回は、大宮ソニックスティビルで行い、同日開催の「大宮区民ふれあいフェア」の会場にブースを出展、看護師4人で疑似乳房の触診体験や乳がん相談を行った。ライトアップ点灯式ではアグネス・チャン氏が講演し、自身の乳がんの経験を話した。

(10月28日 第2770地区 埼玉県)

地域の文化祭で ヘルスチェック

〈益田西RC〉

昨年度、地区補助金を活用した「ふるさと健康教室」を実施。益田市豊川地区振興センターに体重計と身長計を寄贈し、健康管理と長寿のための啓もう活動を行った。今年度は寄贈品の利用促進に向け、同地域の文化祭で栄養チェックコーナーのブースを設け、管理栄養士による栄養指導とポリオ撲滅の募金活動を行った。

(11月12日 第2690地区 島根県)

ROTARY AT WORK



ROTARY AT WORK



駅前花壇
きれいな花でもてなし
〈和歌山市内9RC〉

花いっぱい推進協議会主催で和歌山市長も参加した、JR和歌山駅前花壇の花苗植え替え行事に、和歌山市内9RC（和歌山・和歌山アゼリア・和歌山東・和歌山城・和歌山北・和歌山南・和歌山中・和歌山西・和歌山東南）の会員が参加。市の玄関口でもある駅前に、おもてなしの心できれいな花をいっぱい咲かせようと毎年実施されている。2003年から各クラブが支援金を出しながら活動に協力している。

（11月12日 第2640地区 和歌山県）

ROTARY AT WORK



最新エネルギー施設を視察
〈湯沢南RC〉

湯沢市には日本ジオパーク委員会認定のジオパークがあり、地熱エネルギーの活用が盛んな地域。地熱を含むエネルギー活用に向けた知識の向上を目的に、エネルギー施設の立地が進む能代市の能代風力発電所と能代火力発電所を訪問した。再生可能エネルギーの利点と課題を学び、火力発電所内に建造中の最新鋭の石炭火力発電施設を視察した。

（11月14日 第2540地区 秋田県）

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

児童養護施設で交流バレーボール大会

〈諫早多良見RC〉

児童養護施設・聖母の騎士園の児童生徒とスポーツや食事を通じて交流親睦を深めた。年に一度開催し、今回で7回目。バレーボール大会では、児童、生徒、先生、会員の混合チームで対戦。珍プレー好プレーも多く、白熱した試合の中、笑いが出ることも。昼食会でも互いに親睦を深めた。子どもたちの笑顔に会員も元気をもらう活動になった。

（10月8日 第2740地区 長崎県）



ROTARY AT WORK

血液不足の冬 会員自ら献血に協力

〈北海道2500ロータリーEクラブ〉

JR旭川駅前で献血を呼び掛けた。北海道赤十字血液センター旭川駅前出張所と協力し、3月に続いて2回目の実施。11月の旭川はすでに雪が降る季節で、献血協力者が減少し血液確保が重要になる時期。一人でも多くの協力を得ようと、クラブの名前が入ったポケットティッシュを配りながら献血を呼び掛け、会員自らも献血に協力した。

（11月18日 第2500地区 北海道）





ロータリー アットワーク

ROTARY 写真編 AT WORK

生涯ドライバーを 目指して！

千葉北ロータリークラブ
第2790地区 千葉県

千葉北RCは今年度、創立20年目を迎えました。その記念事業として、11月8日にイベント「生涯ドライバーを目指して！」を袖ヶ浦フォレスト・レースウェイにて行いました。

近年、高齢者の運転操作ミスによる交通事故が多発しており、社会問題となっています。また、ライフスタイルの変化やドライブシステムの進化など、車社会も多様化してきています。これらに対応するための安全技術を学び、最新の安全システムなどを体験して、楽しいカーライフと生涯ドライバーを目指すことを目的として開催しました。

1日レース場を借り切って、サーキットの走行体験、自動車販売会社の協力を得た自動ブレーキの体験と新型車の試乗会、そして千葉県警察による青空安全運転講習などを開催。予定していた白バイのドリル走行は雨天のため中止となりましたが、参加者120人、うちサーキット走行体験者は80人弱と、大盛況のうちに実施することができました。

当日はあいにく小雨になりましたが、地区内のロータリアンをはじめたくさんの方の車好きに参加いただき、皆さんに満足してもらえたのではと自負しております。特にサーキットの走行体験ではかなりヒートアップし、少しヒヤヒヤすることもありました。したが、無事故で終えることができました。

ロータリークラブの周年事業としては特異なものとなりましたが、今後も会員全員でアイデアを駆使して、多くの事業を開催していく所存です。また、当日は募金活動も行い、集まった浄財はロータリー希望の風奨学金および（公財）交通遺児育英会に寄付させていただきました。

（君塚幸申・記）

風やロールキャベツを煮込む夜

愛知・瀬戸

沢田 充子

重ね着の上に重ねて外に挑む

東大阪東

島 顕佑

青空を一羽の鳥や日向ぼこ

埼玉・日高

原田 邦義

諸するあの句この句や芭蕉の忌

大阪北

吉田 邦男

大根焚家族の笑顔湯気の中

大阪うつぽ

齊藤 隆二

上座より下座が楽し忘年会

大分中央

岩男 好員

黄昏れて紅葉くれないなほ濃く

福井南

松山 古来

これからを妻と語らふ夜長かな

奈良

寺田 康宏

亡き妻の聲聞きてより夜の長し

千葉・市川

照井 親資

枯野ゆく阿蘇の雲海下に見て

埼玉・熊谷龍原

森田 光彰

かみさんは切干浸し寝につく

千葉・野田

佐野 浩平

次の家も柿すずなりの里の路

埼玉・川口中央

細井善次郎

抱き寄せて香に酔ひしれる柚子湯かな

埼玉・川口中央

谷野日出人

獺師町小猫に出会ふ小春かな

埼玉・日高

猪俣 孝子

踏めば鳴り崩せば光る霜柱

東京西南

菊池 恭三

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人
一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆作品の横にクラブ
名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』俳壇係宛

残業の灯火も消えて帰るころ
吹く風強し落葉飛び舞う

長野・佐久コスモス

中澤 道保

菊作人は知らねど四尺余
なだれて香る懸崖の菊

茨城・友部

矢吹 和夫

日本によくぞ生れて来たるなり
命の素の御飯が旨し

千葉・富里

寒郡 政雄

小六の女孫の靴を買わんとて
サイズを聞けば吾と同じと

新千葉

菊地 忠

チュニジアの穴に暮せる母と兄に
根付を与へ泣きし亡き妻

千葉・市川

照井 親資

ふるさとに強き地震と速報あり
ふと老父母案ず今は亡きものを

東京世田谷中央

坂本 旦子

一體は留守にしあれど九品仏
その有難さ変はらずにあれ

東京

新 欣樹

波の音飛行機の音小鳥の声
マイアミの朝は平和の賑わい

岐阜加納

鶴飼 武彦

夕暮れ時帰る帰るとせがむ老
行き先問うてもその答えなし

福島・石川

酒井千恵子

残生の不安に目覚めしあかときの
間にくぐもる山鳩の声

岡山・倉敷東

吉岡 洋子

駅前の海水池は干潮時
子とハト遊ぶ浜辺となれり

香川・高松

平峯 千春

冬霧の道を軋みつつ復興の
トラック走る廃材積みみて

熊本水前寺公園

北里美知子

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人
一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆作品の横にクラブ
名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』歌壇係宛

功績に厚い感謝の薄い紙

新潟

小林 悟

本屋閉じ町の明かりが一つ消え

神奈川東

伊東 英紀

葉っぱ舞う都心の朝も冬盛り

東京日本橋東

井口 弘子

俺流の味が染みてるひとり鍋

京都・宇治鳳凰

辻 幸男

平日にタイヤ交換気が引ける

山梨・甲府北

土橋 幹夫

忘れてる純情探すクラス会

大阪東淀ちややまち

小坂 克彦

出かければ三種の神器欠けている

神奈川東

白鳥 厚夫

閉店セール三回目とはどうしてか

大分・中津

福澤 廣明

飲み薬一日忘れ十六錠

東京池袋

小泉 博明

離婚して再婚相手似た女

神奈川東

我妻 隆邦

鍋奉行味より先に口が出る

福岡イブニング

田中 孝二

行列に並び食べたが予想外

兵庫・神戸中

吉井 邦弘

立合いが合わぬ暴行調査場所

静岡・浜松南

伊熊 牧治

例会の卓話は脳のメンテナンス

埼玉・入間南

荻野 静次

ロータリーファストで生きつつがなし

群馬・伊勢崎

秋山 春海

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人
一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆作品の横にクラブ
名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』柳壇係宛



長谷川 耀



憧れのコート飾られショウウィンドー

山梨・甲府西 太田 道夫

買いたいと思っても手が出せないでいるコート。高すぎてというより、あまりに素敵で自分に着こなせるかどうか、自信がもてないのだろう。と迷っているうちに冬は過ぎてゆく。

小さくも柚子一片の香りかな

神奈川・茅ヶ崎 清水 賢一

柚子（ゆず）の実から削（そ）いだひとひらの柚子の皮。それがお椀（わん）の吸いものに落としてあるのだろう。口を近づけると、かすかに明らかに香る柚子の香り。こんなに小さな一片なのに。

父看取り母を看取りし障子かな

徳島・阿波池田 山下 玲子

父に次いで母が息を引きとった部屋の障子。ふだんは生活の場所になっているのだが、ときどき思い出す。記憶というものは人間の脳の独占物ではない。障子のようなものも記憶する。

下手な字に心をこめて年賀状

鳥取・倉吉 馬野慎一郎

字というものは、ゆっくり書きさえすれば、たいてい美しくなる。いちばんいけないのはせかせかと急いで書くこと。この句、自分でゆっくり年賀状を書いていくところ。

柚子の香やまどぬに今も母のこゑ

大阪・東大阪 溝畑 洋子

家族が集まってご飯を食べていると、そこにお母さんがいるような気がする。亡くなって何年も経つのに、その声が聞こえる。昔のように円居に加わりたがっているのだろう。



馬場あき子



小春日や放飼なる猫と吾れ
昼に外出 黄昏に帰宅

埼玉・大宮西 川鍋 一夫

猫と自分との対置が「放飼」というゆるやかな放任の自主性によって結ばれているのが面白い。性格が似ているのか、たぶん愛猫であろう。昼までぐずぐずして暖かくなるとふらりと出てゆく。当て先もたいして決めてないようで、けっこうさまざま目的も満たしているようだ。黄昏（たそがれ）どきの人恋しいような、猫にとってはほしい求めが気分としてよく出ている。ユーモアが利いた楽しい歌だ。

鳥糞に擬態し生きる虫のあり
擬態せぬ我は柑橘を食む

宮崎 蘭田 潤子

小さなころ、つとした鳥の糞なのか。どんな虫なのだろう。虫の名も知りたくなかった。忍者のように、擬態のうまい虫は少なくない。そしてその知恵に驚かされる。捕食の目的や逃亡のためとその効果も多岐にわたる。そうした嘆嘆（さたん）の中で発見した何もできない自分。その擬態できぬあらわな日常の中で手に取る柑橘（かんきつ）。たぶんみかん系の果物の味はどうだったろう。酸っぱい、甘い、何となく人生の味を思うようだ。

琵琶の音聴衆魅了し戦いの
激しさ語るバチの葺きは

宮城・古川東 高橋 義宣



てじま晩秋



父の忌に父と遊んだ夢を見る

青森・五所川原中央 小野 順蔵

文芸には母を詠（よ）んだ作品がたくさん登場し、川柳もその形態のひとつですが、この句は父です。作者は父上との数少ない思い出の記録をさりげなく辿（たど）っておられて憧憬（しょうけい）（しようにけい）しています。

ダイエットおやつ夫婦で半分こ

北海道・斜里 辻 舒宏

高齢になった妻と自分、つまり夫婦お二人「健康に気を付けなければ」というわけで、おやつのお菓子一個を半分ずつにされておられるのですね。なるほど、とはほほ笑ましくなりました。

直球の返事なるほどなと思ふ

埼玉・川越 小川 正夫

今の世の中、言動はすぐ明確な位置付けになっています。ですが意外と細かな処（ところ）に気を遣っている向きも見受けられます。御年九二歳の好作家。目の付け処が的確と存じます。

素人の撮った写真と五年間

香川・高松 大平 昇

運転免許証更新時に貼る写真は、いつの頃からか係りの人が撮影となりました。例えばそれが気に入らなくてもゴールド免許証、の方は五年間はお付き合ひしなければいけないわけですね。

妻と言う顔で上手にお付き合ひ

大阪西 鴨谷瑠美子

古紙の話

サンキョウ紙工(株)代表取締役 山元 啓司

古紙は、主に段ボール、新聞紙、雑誌などの種類に分けられます。全国で回収された古紙の約九割が製紙原料となり、残りの一割が古紙ボード、パルプボード、家畜用敷料、固形燃料、紙・板紙分野以外の用途の原料になっています。最近では、下水汚泥処理、道路舗装などへの応用が注目されています。古紙回収率は、古紙回収量を紙・板紙消費量で割ったもので、一九八〇年代は約五〇割だったものが、二〇一六年には八一・三割になっています。

日本の古紙の最大供給源は新聞紙です。新聞販売店には、実際には販売されずにリサイクルに回されている新聞が約二割あります。これが新聞紙の回収率が他国と比べて高くなっている理由の一つといわれています。

二〇一六年の日本の紙・板紙生産量は二六二七万五〇〇トで、中国、アメリカについて世界第三位です。その内訳は、新聞用紙・印刷情報用紙・包装用紙・衛生用紙などの紙が五六割、段ボール原紙・白板紙・黄チップ・色板紙などの板紙が四四割。

原料となるのが古紙と木材パルプで、日本の紙は原料中に占める古紙の利用率が約六四割と高いため、パルプ化効率が悪く、つまり、何回も利用されているため、繊維が短く弱い紙になります。これに比べてアメリカの紙は材木から作るバージンパルプの比率が高く、古紙もパルプ化効率が良く、強くて良い紙が作れます。

このことから、日本の古紙の輸出量は少なかったのですが、二〇〇〇年以降、世界的に古紙の需要が高まり、日本の古紙も海外で使われる機会が増えました。日本の古紙は徹底した分別が行われ、禁忌品の混入が極端に少なく良質であることから、特に近国の中国などが輸入するようになり、今は一大輸出産業となっています。

今、古紙業界はバブルだといわれており、製紙会社より古紙の業者の方が強い立場になってきています。各製紙会社は印刷情報用紙の値上げを打ち出しましたが、古紙の高騰がこのまま続けば、次に古紙の利用率が高い板紙の値上げを打ち出すでしょう。そうなると板紙を使用している段ボールケースや紙器の値上げにもつながり、紙加工業者は値上げ交渉を行わざるを得なくなります。

(第二七三〇地区 宮崎県・宮崎西RCにて・同RC会員)

騎士団長殺し

第1部 顕れるアイデア編
第2部 遷ろうメタファー編

青井 奈緒

アイデアとは観念である。アイデア論は、この世では観念的なものが真実であり、外形的なものは仮の姿であるということ。本作の主人公は、観念的な出来事があるがままに受け入れ、より人間として幸せに自然に生きていくと前を向ける人である。私もそんな考えを持って生きていきたい。村上作品ならではの音楽や料理の描写が、どの作品にも増してリアルで心地よく、読者を至福の世界へと導いてくれる。また登場人物が個性豊かで、思いもしなかった展開が繰り広げられていく。

久々に一人称の作品で、初期三部作を彷彿させる。壮大な世界観とともに初期作品のような素朴さもあり、またファンタジー要素、ミステリー要素、人間ドラマありの盛りだくさんな内容で、文句なしの傑作である。

(第二六六〇地区 大阪府 池田くればRC会員家族)



村上春樹 著
新潮社
2017年2月刊

●人生を変えた一冊、思い入れの深い一冊、最近感動した本を紹介。320字以内。詳細は投稿規定が「友」ウェブサイトです！

卓

話

の

泉

■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主を選んで要約、掲載しています。

ウイスキーについて

サントリー酒類(株)千葉支店
企画課 輸入ウイスキー担当

田中 未来

ウイスキーは、原料に大麦麦芽を使用し、仕込み・発酵の後、二回蒸溜じょうりゆうを行い、アルコール濃度を六五〜七〇%に高め、樽たるに詰めて熟成させてできます。ウイスキーの琥珀色こはくいろ、奥深い味わいの秘密は、三年、五年、一〇年という樽の中で熟成にあります。樽には樽材、内面の焼き方、大きさが異なるさまざまな種類があり、どのような樽、貯蔵環境(気温・湿度)で保存されるかで味、色、香りなどが変わってきます。熟成期間には、エンジェルズシア(天使の分け前)と言って、期間を経るごとに樽

の中の原酒が少しずつ気化していく現象が起こり、一年で約二〜三割目減りします。そのため、一七年以上の長期熟成原酒はとでも貴重です。

世界には、アイリッシュ、スコッチ、カナディアン、アメリカン、ジャパニーズの五大ウイスキーがあります。分類としては、大麦麦芽を単式蒸溜器で製造して樽に詰め、香り豊かで個性的な味わいの特徴とするモルトウイスキーと、トウモロコシなどの穀類を原料として連続式蒸溜を行って樽に詰めた、軽快ですっきりした味わいの特徴とするグレーンウイスキーがあります。単一蒸溜所の原酒だけで作られたモルトウイスキーはシングルモルトウイスキー、それ以外をピュアモルトウイスキー、モルトウイスキーとグレーンウイスキーをブレンドしたものはブレンデッドウイスキーと呼びます。

ウイスキーは正しく適量に飲めば体に優しいお酒だと言われています。蒸溜により低カロリーで糖質・プリン体はほとんどありません。また、長期の熟成により、ポリフェノールが含まれ、樽の木の香りでリラックス効果があり、メラニン色素を抑制する成分が入っています。

(第二七九〇地区・千葉県・成田コスモポリタンRCにて)

私の一冊

1941 決意なき開戦

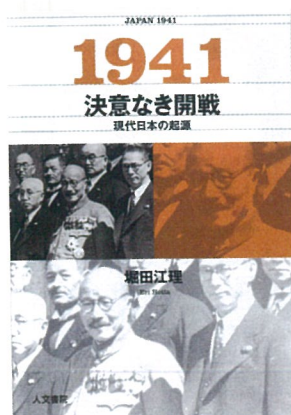
現代日本の起源

東京みなとRC 吉田 茂

銀行家であった父の下、海外生活が長かった著者はこの本をまず英語で出版し、その後日本語訳で出版したという異色な本である。時代は違うが新渡戸稲造の『武士道』のような雰囲気を持ち、私はこの本により、戦争に突入する時代の日本の歴史を教えられた。

東京出身の著者はプリンストン大学卒業後、オックスフォード大学で国際関係博士号を取得、四年間同大学で教壇に立った。私は今年六七歳になるが、高校時代の歴史教育では明治維新までは教えてもらったが、第二次世界大戦がなぜ起きたかはろくに教育されていない。先生に「時間がないので、興味があるなら自分で勉強するように」と言われたのだ。本書でこの時代の歴史がやっと見えてきた。参考文献も多く、非常に公平な立場に立った本であると思う。

(第二七五〇地区 東京都)



堀田江理 著
人文書院
2016年6月刊



約 200 年前に発見された宮崎原産「日向夏(ひゅうがなつ)」。名前から夏を連想しますが、実は冬から春がシーズン。外皮を薄くむき、ふかふかの白皮(わた)をつけたままカットします。爽やかな香りと白皮の甘み、果肉の酸味の調和を楽しめます。

豊嶋 直幸 (宮崎県・宮崎RC)

わがまちの味

宮崎

日向夏

魅力あるクラブライフを送ることができています。

クラブは財政的には全く問題ない状況にありましたが、台場を職住の拠点とした会員は当初からほとんどおらず、会員の高齢化もあり、一五周年を迎える頃には会長・幹事などの役員の指名が難しくなり、クラブ運営が危ぶまれるようになりました。

二〇一六―一七年度の会長指名も難航し、やむなく二度目の会長職を引き受けることになりました。二〇二〇年の東京オリンピックでは拠点となる台場地域だけに、少なくともオリンピック開催の年までは存続させたいと思っておりましたが、二〇一六年末に至っても次期会長・幹事が決められず、クラブを取り巻く環境にも

変化(クラブの支柱であった初代会長の逝去、例会会場ホテルの外資による経営、RIの基本方針の変化など)があり、クラブの幕引きを真剣に検討することとなりました。

全会員一人一人の意見を聴取し、何回となく審議・討議を実施。地区グループ補佐、東京新橋RC会長・拡大補佐の方々と話し合った結果、全会員一致によるRIからの脱会、希望会員(半数以上)の東京新橋RCへの合流・入会が決まり、二〇一七年六月三〇日をもって、一七年度に及ぶその幕を閉じることになりました。

『友』二〇一七年七月号本欄(縦組み二三六)

で、福井あじさいRCの中村敏雄会員が、ロータリーの変化につき「より有意義な活動のためクラブの合併など、単に会員を増やすことだけではなく、いろいろな視点からそのあり方を考えていくべきではないか」と述べておられますが、図らずも東京レインボーRCもその実例になったと思っています。

ロータリーがその基本精神・姿勢を踏まえ、さらに発展していくことを心から祈っております。(第二七五〇地区 東京都 総合商社)

日本初? ネットで 炉辺会合開催

日本ロータリーEクラブ2650

中筋 正浩

日本ロータリーEクラブ2650は、日本の広範囲の地域と海外に会員を有していますが、物理的距離があるがゆえに会員同士が話をする機会がめったにないとも言えます。



画面越しに語らう。お供はホットウイスキーで

そこで、少人数の会員が集まることで大きな活動につながり、より充実した奉仕を広めることができるのではないかと、と、当クラブが採用しているインターネット会議システム(ミエルカ・クラウド)を利用し、日本初(?)の、ネットでの炉辺会合を行うことになりました。

炉辺会合は会員間の親睦と情報交換、あるいはロータリー活動のために、会員の自宅などで少人数が集まり、和気あいあいと自由討論する会合です。会員同士の親睦を図るには絶大な効果をもたらしますので、ネット上で集まって語り合うことだって炉辺会合ではないだろうか?と考へ、二〇一七年一二月に開催しました。

二時間の予定でしたが、手元にはお互いに用意したお酒を交えての交流に、会員は大満足。ともすればネットは人との関係が希薄になると思われがちですが、ネットだからこそ、遠く離れた会員同士のロータリーの友情を深める方法を、私たちEクラブは一つ、手に入れた気がします。(第二七五〇地区 建設請負設計業)

愛し、若者たちと親しく交わり、学友会の成長を愛で、ライラリアンと共にあることを喜ぶロータリアンに今回接し、有難くうれしく思いました。RYLAにお力添えくださるロータリアンが増えることを願っています。

(第二六八〇地区 兵庫県 RYLA元カウンセラー)



心に響く講演の後には、ライラリアンから音楽のプレゼント

「柳壇」を巡る話題 あれこれ

神奈川県 石川 正三

二〇一六年のクラブ雑誌委員会では、「ロータリーの友」への関心を高める方策として、わずか一七字で投稿できる『ロータリー柳壇』欄に的を絞って集中的に投稿し、『友』誌上にクラブ名が毎月必ず載るようにしよう」という、何とも突飛な提案が採択された。このために設け

られた川柳同好会には、総勢約五〇人の会員のうち、当初一六人が参集。配られた川柳の入門書を基に各自、自習を強要された。そして「恥ずかしがらずに、できた作品は全て公表」をモットーに、同年九月から月例会がスタートした。すると、最長老の米寿会員が、

《ぼっくりと 逝きたいくせに 医者通い》

《悪いとこ 無い筈はないと 医者替え》

《診察券 ポイント制なら すぐハワイ》

など軽妙で、皆をうならせる名句を次々と連発。これが同人たちの創作意欲を刺激して、同好会を盛り上げる起爆剤となった。

一二月には、畏れ多くも「柳壇」の選者であるてじま晩秋先生をお招きし、一般の方々にも参加を呼び掛けて、公開卓話を企画。川柳のつくり方、楽しみ方をじっくりと勉強した。

親クラブの神奈川県RCからは、新年の合同例会で「川柳合戦しよう」との申し入れがあり、《初詠みの 川柳持ち寄り 親子会》を開催、好評を博した。

こうしたステップを踏んだ上で、二〇一七年五月からいよいよ念願の「柳壇」への集団投稿が始まった。待つことしばし、何と八月号に同人三人の句が一挙に入選という快挙を達成。この日のために飾っておいた極上品、

《待つたぜ 祝いの酒は 森伊蔵》

を早速開封、祝杯を挙げた。

以後、直近の二月号まで七カ月連続で、毎月会員一〜三人の川柳と共にクラブ名が紹介され、当初の目的が果たされつつある。

一月号には、私の句が二回目の入選。フト、隣の行の作品を見ると「東京日本橋東 廣瀬嘉

夫」とある。かつての私の上司で、兜町で名をはせた経済評論家。『友』では「俳壇」の古くからの常連で、最近「柳壇」にも進出されていた。偶然に驚いて、鎌倉のお宅に連絡を入れたら、何と一〇日ほど前に家族葬を済ませたとの訃報に接して愕然とした。これを見ていた娘からは

《『友』通じ 後輩に告げた サヨナラ》

と慰められたが、大先輩にこの一文をささげ、心からのご冥福をお祈りすることにしたい。

(第二五九〇地区 神奈川県 医療用機械器具卸売業)

明るく、楽しく、 爽やかに

東京新橋 大川 博通

東京レインボーRCは、東京新橋RCをスポンサークラブとして二〇〇〇年四月に創立しました。東京都港区台場を主な所在地域とし、第二七五〇地区で八五番目、男性三〇人、女性一四人、計四四人の会員数でスタートしました。台場に新築されたホテルを例会場に夜間例会としましたが、部屋からはレインボーブリッジ、東京タワーなどを望み、その夜景はホテル側の気合の入ったお料理と相まって、実に素晴らしいものでした。

私は第五代会長として五周年記念例会を担当しましたが、当時の会員数は四九人に増加。例会、炉辺会合、地元にある学園と東京国際交流館を中心とした奉仕活動、旅行会、観劇会など、「明るく、楽しく、爽やかに」をモットーに、

今後は創立五〇周年記念式典に出演の予定で、皆で稽古に励むつもりです。最後になりましたが、私たちの師匠、東音平尾ひろみ先生に感謝しています。

(第二七七〇地区 埼玉県 建築設計)

今こそ DREAMを！

平塚西 久保田 守

平塚西RCでは昨年四月からモンゴル出身の大学生、トゥメン・ノミンさんを来山奨学生として受け入れ、私が二年間カウンセラーを務めることになりました。地元の東海大学で土木工学を学ぶモンゴル人の学生で二三歳、と初めて聞いた時、角界でのモンゴル出身力士の活躍が思い浮かび、なんとなく近寄りがたい、いかついイメージを持ちました。

しかし、初めての例会で、奨学金を手にして「私を信じてくれてありがとうございます」と流ちょうな日本語で目に涙を浮かべながら話していた姿に、今まで抱いていたそのイメージが一度に払しょくされました。

彼女の話では、兄弟もそれぞれ日本、中国に留学経験がある家庭環境で育ち、自分が日本への留学を考えたのはまさに兄の日本留学中、小学生の頃から憧れだったそうです。その夢をかなえるためにまず、超難関中学校の入試に挑戦しました。首都ウランバートルに全人口の約半分が集中するのは、それ以外の地域のインフラの遅れによるものではないか、それを何とかし

たいと、大学では土木を専攻しました——熱く語る彼女は、壮大な夢を抱いています。

振り返ると四〇年前、私にも夢がありました。ノミンさんのように、日本を良くしたい、将来は日本に貢献したいなどと、日本の高度成長期まったただ中に思っていました。当時を代表する言葉で「いつかは……クラウン！」という車のCMのキャッチコピーがありました。それが思わず脳裏に浮かび、懐かし、時の流れを感じました。

「二人で見る夢はただの夢だが、みんなで見ると夢は現実になる」といわれます。六〇歳を過ぎ、名誉も地位もいなくなった私は、彼女のこの夢を共有し、日本でカウンセラーという立場から見守っていきたいと思います。



書道に興味のあるノミンさん。奥さまと一緒に

先日、中学校の同窓会で会った小学校教諭の友人の話では、小学生に「夢は？」と質問すると、「ない」と答える子が大半だと聞きました。本当に夢がないのか、小学生の頃からすでに日本人特有の照れ隠しの表れなのかは分かりませんが、寂しい気持ちになりました。生涯を通じて夢を語る生き方に憧れます。DREAMを！

(第二七八〇地区 神奈川県 小児歯科)

RYLAに寄せる ロータリアンの心

林 眞紀

第二六七〇地区(愛媛・香川・高知・徳島)と第二六八〇地区(兵庫) 合同で開催してきたRYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)セミナーが今年、第四〇回を迎えます。RYLA修了生(ライリアン)は、両地区のRYLA学友会会員になることができます。

RYLA学友会は、昨年九月三日に創立一〇周年を祝いました。ライリアン五〇人、ロータリアン四〇人が集いました。式典は、RYLAセミナー開始メンバーの一人、深川純一。パストガバナー(PG)による講演で始まりました。故・今井鎮雄元国際ロータリー(RI)理事のRYLA基本構想などについて語られる講演中、会場にはピンと張り詰めた空気が漂いました。

参加したロータリアンは、元ライリアン、元カウンセラー、新旧RYLA委員、ガバナー、PGとRYLAを愛する方々でした。皆さん本当に楽しそうにしておられました。RYLAを



さまざまなテーマで中高生がスピーチ

二〇一七年十一月の開催で第二〇回を迎えました。暗唱と創作スピーチの二部門で競う中高生合同のコンテストは岡山県内でもユニークなもので、ここまで継続できたのは各学校の教師、生徒、および地域住民からもそれなりの評価を受けたことが大きいと考えています。

初回から関与してきた会員として、今回特筆すべき出来事がありました。それは第一回時に中学三年生で創作スピーチの部に出場、見事なスピーチで優勝した生徒が成長して結婚し、女の子を三人もうけ、その長女が今回同じく中学三年生で出場。「マイ・ドリーム」と題して祖父の酪農業を継ぐ決意を情熱込めてスピーチし、日本人一人、外国人七人から成る審査員を感動させ、見事親子二代にわたって優勝したことです。

これは主催する側にとってもうれしい出来事でした。二〇年間続けてきたからこそ、このような感動を皆さんと共有することができたので

す。中高生の英語コミュニケーション能力を高めるため、生徒のインスピレーションとして、このコンテストが今後も役立つことを願っています。

(第三九〇地区 岡山県 外科医)

クラブ邦楽同好会、 国立劇場の舞台に出演

浦和東 高岡 敏夫

二〇一七年一月二八日、国立小劇場で、人間国宝の東音宮田哲男先生の師籍六〇周年記念の会「長唄道声会」が行われ、浦和東RCの邦楽同好会のメンバーが出演しました。

当クラブの邦楽同好会は長唄を始めてからもう三〇年ほどになります。国立劇場出演もこれで四回目になりますが、今回は女性会員四人が加わって「供奴」をうたい、大変華やかな舞台になりました。「供奴」は旦那のお供に遅れた奴が、吉原田圃から揚屋（遊女を呼んで遊ぶ所）に行く時の出来事をうたっています。

現在、同好会のメンバーは男性九人、女性五人の計一四人です。当初から一〇人前後でしたが、三〇年近くともなるとやはりメンバーの入れ替わりもあります。そもその始まりは、会員の一人に長唄を教えている東京藝術大学邦楽科出身のお嬢さんがいたことで、「皆で長唄を習ってみよう」と一九八五年に始まりました。発会式の舞台は会員が経営する料亭「花園」を会員はもとより、中川健吉浦和市長（当時）をはじめ多くのお客さまが見え、大変華やかで、二階の床が抜けるのではないかと心配するほど

でした。

その後、浦和市文化センター（現・さいたま市文化センター）で行われる浦和邦楽合同演奏会にたびたび出演、また毎年八月には「ゆかた会」として、浦和市民会館（現・さいたま市民会館うらわ）や会員のお店「勇寿し」の二階をお借りし、メンバーだけの出演として行っていました。国立劇場には二〇〇一年一月「京鹿子娘道成寺」、〇五年一月「勧進帳」、〇九年一月「吉原雀」で出演しました。その他クラブの創立三〇周年記念式典、四〇周年記念式典でも披露しました。経歴はそこそこですが、実力の程はカラッキシ（？）。しかし、大勢で出演するグループが少ないのと、私たちの先生が人間国宝のお弟子さんということで、声を掛けてくださるのかと思っています。



国立劇場出演も4回目

友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

沖縄のロータリークラブは楽しい

遠藤 町子

夫・遠藤茂敏は元横浜北ロータリークラブ(RC)、現在は台湾の台北城東RC会員です。私たち夫婦は青い海、青い空が好きで、一年半前から沖縄と横浜、茨城とを一カ月ごとに行き来しています。台湾へは、那覇空港から約一時間です。

沖縄県には一一のロータリークラブがあり、私たち夫婦は主に那覇近くの七クラブにたびたびお邪魔しております。どこのクラブも大変フレンドリーで温かく迎えてくださり、例会開始時には出席者全員が輪になり、一人一人が手を握り合い、目を見合わせ、一言交わしながら一巡します。そうしている間に緊張が解けるので、とても素晴らしい習慣だと思いました。他の都



笑顔で記念撮影。田中会員(右)と遠藤夫妻

道府県からおいでのになった会員の方たちは、決まって「これは素晴らしいね」とおっしゃいます。

また、沖縄のロータリアンは、夜間例会はもちろん、バーベキュー、三線の会、琉球舞踊の会、コーラス演奏会など、いろいろなイベントにも誘ってくださいます。ビジターで訪れている私たち夫婦にとって、楽しさいっぱい。クラブ事務局の方々もメールで小まめに連絡してくださいます。沖縄の言葉に「いちやうりばちようでー」があります。意味は「一度出会ったら兄弟のようなもの」。楽しい言葉だと思います。沖縄の人々は、この言葉そのものです。

宜野湾RCには、一〇〇歳の現役のお医者さまの田中^{よしお}会長がいらっしやいます。どこから拝見しても、とても一〇〇歳には見えません。

姿勢もよく、顔も生き生き、声も若々しく、上からの目線でお話することもなく、いつもレディーファーストなのです。宴席で私が立っていると、座っていらした先生がすっとお立ちになり、席を譲ってくださいました。

昨年九月には、先に他界された日野原重明先生に代わり、四〇分間立ったまま、元気なお声で講演をされました。田中先生は四〇年前、当時医師不足だった沖縄へ台湾から移住、沖縄の医療に尽力されました。昨年一〇月、ご家族の事情で台湾に戻られましたが、今後もクラブの主な行事のたびに来日、生涯、宜野湾RCの現役会員として在籍されるそうです。私たち夫婦は、ロータリーを通して先生にお会いできたことに感謝しています。

浦添RCの新会員入会式の際は、当時の会長が「今、あなたは世界のどこのクラブにも出席できる権利を得たのです。世界のロータリアンの一員であることを忘れないでください」と話されました。本当に素晴らしい言葉です。沖縄の地で、沖縄の人々の温かさに包まれ、居心地良く過ごせていることを幸せに思います。

(第三四八二地区 台北城東RC 会員家族)

続けてきたからこそ得られた感動

真庭 高田 為行

当クラブの青少年奉仕委員会で始めた「真庭地区中学・高校英語スピーチコンテスト」が



網走ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF
ABASHIRI



旧網走刑務所を移築した「博物館網走監獄」には年間 30 万人もの見学者がある。ここでは北海道開拓の歴史に思いをはせざるを得ない

ら九一年にかけてのポリオ撲滅のための大募金活動となったのだ。

山田さんは、東京麹町 RC が二〇周年を迎えたときに会長の座に就いたが、急死した。医師の峰さんも後を追うようにして世を去った。回顧録には「志半ばにしてインドでの風土病がもとでお亡くなりになられた二人、まさしく壮絶な戦死のようなものである」と記されていた。

この記録を涙ながらに読んだ成瀬さんは、この二人の日本人の遺志、偉業を次の世代にぜひとも語り伝えていきたいと思った。それで、地区の六七クラブを公式訪問した際、必ずこの話をして「ポリオに終止符を」と訴えた。その効果か、地区のポリオ献金は倍増したという。

「後に続く女性たちのために……」
八二歳で会長になった後藤田さん

さて、この成瀬

さんを支えている

卯年グループの一

人、印刷会社を営

む松井丈さんは、

やたら手回しがいい

人と最初に紹介

したが、胃がんの手術をしてまだ日が浅いという

のに、網走刑務所の門前、天都山展望台、オホー

ツク流水館、博物館網走監獄、北方民族博物館な

ど、観光網走の名所に案内してくれた。そればかり

か、網走 RC の人物列伝、一〇大ニュースの一

覧表まで用意してくれていた。

列伝中の一人、歯科医の米村喜和さんは、モヨ口貝塚を発見した米村喜男衛さんの一番下の弟・



米村喜和さん



網走 RC 駅伝チームの皆さん

喜代栄さんの孫だった。だから、幼い頃は、郷土博物館の館長をしていた大伯父の喜男衛さんから出土品についていろいろ説明してもらった記憶があるという。

競技スキーをしていた子ども

の練習につき合っランニングを始めた喜和さん、今は網走 RC の駅伝チームの主力メンバーだ。市民駅伝、北海道マラソン、サロマ湖一〇〇キロウルトラマラソンなどに参加している。昨年のウルトラマラソンこそ寒さのために四一キロでリタイアしたが、これまでに五回も完走しているそうだ。最後に、白内障の手術を受けたばかりの現会長の後藤田生子さんを自宅に見舞った。一九三五(昭和一〇)年生まれ、八二歳。網走 RC の最長老にして、最初の女性会長。

「今、女性会員は六人まで増えましたが、私がお断りすると、後に続く女性たちが遠慮して会長を引き受けないということにもなりかねないでしょ？ 男女共同参画の仕事に関わってきた身として、それは



後藤田生子さん

として、それは

北海道立北方民族博物館のトテムポールと牙製女性像



不本意なので……。まとものいいクラブなんです。私、年がいもなく皆さんと仲がいいんですよ。

ホホホ。成瀬さんは、会長時代に勉強なさいましたね。例会でのあいさつが、毎回、楽しみでした。網走の御三家といわれる家のお嬢さんとして育った生子さん、一九五七(昭和三十一年)、網走厚生病院の外科医長として北海道大学から赴任してきた後藤田昭一さんと見合い結婚をした。夫はその姓からも察せられるように、四国の出身、元自民党副総裁の後藤田正晴さんと同族とのこと。二人の息子さんもそれぞれ医師になったが、昭一さんは七五歳くらいから認知症となり、五年前、八八歳で他界したという。

こちらも、アルツハイマー病の父の介護に苦勞をした身、最後はそちらのほうの話ですっかり盛り上がりしてしまったのだった。

池辺史生(いけべ・ふみお)
元週刊朝日記者。現在はフリーランスの記者。
佐藤 敬(さとう・たかし)
写真家。人物の撮影を軸に活動。



網走ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF
ABASHIRI



家族会にて卯年が大集合。水谷市長も参加

跡を継いで網走のサケの定置網漁の網元になった人だ。網走市域には、サケの定置網が合わせて一三か統あり、今は合同で経営に当たっている。本間さんは成瀬ガバナート同業である

ラブの幹事の小澤儀仁さんである。飲むほどに皆さん元氣になり、「ここにいない二六年組も入れると、合わせて七人の卯年会は隠然たる力を持つていてね、ガバナートと無視できないはずだ」などと氣を上げて。ガバナートの成瀬さんは、サケの定置網漁に携わってきた漁師と聞いていたので、多少は荒々しく反撃に出るかと期待したが、終始ニコニコしている。昭和二八年生まれ、卯年会の皆さんより二つ年下なのである。

ポリオ撲滅に立ち上がった
東京麹町RCの二人に感激して……

翌朝、オホーツク海に上る朝日を見たいと希望すると、本間公三さんが能取岬に案内してくれることになった。本間さんは、一級建築士として東京の建設会社で一六年ほど働いた後、親の

が、海に出たことはほとんどないらしく、この夜は「陸漁師、陸漁師」とからかわれていた。

しかし、成瀬ガバナートによると、本間さんたち二六年組はそれぞれガバナートを務め得る人たちの、

「神輿は担ぐ者がいなくなったら上がらない」と言っていて、成瀬さんを担ぐ側に回ったらしい。男氣のある人たちの。

成瀬さんには、後日、自宅で話を聞いた。

網走南高校から中央大学法学部に進んだ成瀬さんは、卒業後、高校の同級生の三津子さんと結婚、東京でサラリーマン生活を送っていた。三五歳の時、妻の父ががんを患ったので、跡を継ぐため網走に戻るうかと思つた。ところが、定置網の網元の一人だった義父に、「お前には漁師はできない」と言われた。

「だったら、やってやる」俄然、闘争心をかき立てられた成瀬さんは、番屋に寝泊まりすること二年、青森からの出稼ぎの人たちに仕込んでもらって、「なんとか一人前の漁師になった」と振り返る。体重は五〇キから七〇キに増えた。

ただ、成瀬さんは船の生活が続けながら「五〇歳からは違う世界で第二の人生を送ろう」と考えていたという。「私の場合は、それがまたまロータリーだったということになるのでしょうね」



成瀬則之ガバナートと三津子夫人

ガバナートになることが決まって一年、成瀬さんは各地のロータリークラブのホームページに目を通しまくった。そして、東京麹町RCのメンバーだった山田輝さん、峰英二さんの二人が、国際ロータリー(RI)のポリオ撲滅プロジェクトのきっかけをつくったことを知り、感銘を受けた。

二人は、一九八二年、南インドではしか予防のボランティア活動に参加、そのとき、ポリオで苦しむ子どもたちの悲惨な実態に触れ、帰国してから、東京麹町RCの一五周年記念事業として、ポリオワクチンをインドの子どもたちに与えることを提案、それを実現させた。山田、峰の二人は再びインドに赴き、一カ月にわたり不眠不休で活動した。その報告書がRIを動かし、一九八六年か



マイナス15℃の流水館では、案内してくれた松井さん(写真左上)の持つ濡れたタオルがあつという間に凍った。フウセンウオやクリオネの水槽も楽しい

天都山から網走市街地を望むと、オホーツク海を隔てて知床の山並みが見える

なく、雪も少ない土地なのだ。

こちら、司馬遼太郎さんの『街道をゆく38 オホーツク街道』の取材に同行して以来、サロマ湖の干しホタテ、知床の羅臼昆布の取材で寄ったときなども合

わせると、網走に来るのは七、八回目になる。そういえば、いつも好天に恵まれていたっけ……。

山野にはエゾシカなどの動物が多く、秋にはサケが遡上し、冬は流水に乗って海獣もやってくるから、狩猟・採集生活の適地として、オホーツク



3月のオホーツク海 (松井さん撮影)



独特の青みをもつオホーツク海と網走の中心街



釣りキンキの刺し身と中野邦夫さん



文化人が住みついてきた時代もある。その遺跡の一つが、一九一三(大正二)年に網走に移住してきた床屋の米村喜男衛さんが発見したモヨロ貝塚である。

松井さん

ちと落ち合うまでに時間があつたので改めて立ち寄り、立派なモヨロ貝塚ができていた。見応えのある展示だ。北海道考古学の発展はこのモヨロ貝塚の発見から始まったと言えるので、興味のある方は『オホーツク街道』をぜひお読みいただきたい。

網走RCの年末家族会が開かれる日の前夜、第二五〇〇地区ガバナーの成瀬則之さん以下七人の網走RCのメンバーが、同じクラブの中野邦夫さんが営む中鮎に集まり、歓待してくれた。テーブルには鮮やかなキンキの姿盛りがあつた。地元でもこれだけ見事なやつはなかなか食べられないそう

で、いやあ、うまかった、と正直に報告いたします。

網走RC

小澤儀仁さん



は、一九五三年、北海道では九番目に創立のクラブで



モヨロ貝塚



ある。戦後では最初にできたクラブだそう。現在、会員は五〇人。

ガバナーを出す

のは三〇年ぶり、二人目ということで、皆さん「あつづく」燃えているのだという。なお、「しゃっこい」は「冷たい」の北海道方言で、松井さんによると、障害のある子どもたちをバス旅行に誘ったりする活動は、冷静に淡々とこなしている意味を込めたという。

乾杯の音頭を取ったのは、本間弘哉さん。北は利尻、礼文から南は釧路、根室まで、北海道の東半分第二五〇〇地区に属する六七クラブから一〇〇〇人を超える人が参集した地区大会の実行委員長を務めた人だ。鉄工所の経営者

で、一九五一(昭和二六)年、卯年の生まれ。

本間公三さん



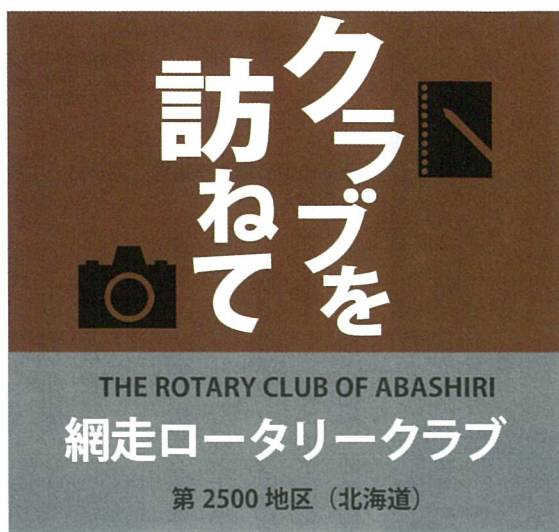
この席には、同じ昭和二六年生まれの人が、他に三人もいた。地区幹事の本間公三さん、地区副幹事の松井丈さん、ク

卯年の先輩たちが担ぐ神輿 乗るガバナーは海の男

文・池辺史生 写真・佐藤 敬

北の大地で
「あつつい・しゃつこいロータリー」

オホーツク海に流水の便りが届くかという頃、この原稿を書こうとしている。三月に出る号であるから、通常であれば、年明けの今ごろ取材に歩いているところだ。ところが、



網走ロータリークラブ(RC)の松井丈さんは手回しのいい人で、一月中旬に年末家族会があるから集合写真を撮りにいらっしゃい、タイトルは「北の大地であつつい・しゃつこいロータリー」でどうでしょう

でしょうか、と早々に連絡してきてくれた。そこまでされたら出かけざるを得ない。

日本海側に大雪が降り、函館などへの飛行機は欠航が出ているというのに、女満別空港めまんべつの上空は晴れていた。道東の網走というと、厳寒の地というイメージがあるが、意外にも年間の降雨量が少



30年ぶりにガバナーを送り出して燃えるクラブの「年末家族会」



効果がないうあ、というものはやめてしまいましょう。

ただ、外食が多いということは、糖質が多い傾向にあるのを自覚しましょう。Cさんのように、外食での野菜不足を解消するために飲んでいる市販の野菜ジュースがあれば、ぜひ糖質量をチェックしてみてください。

自然界にあるビタミンというものは時間の経過、加熱調理工程などで減るものです。ですから、消費期限が長いものよりは、作りたてのものの方が良いのです。また、市販の野菜ジュースは、糖質が多く含まれていたりします。効いている、という自覚があればいいのですが、そうでないのなら、野菜サラダに切り替えたり、先ほどのトマトをかじる、といった方が効率的でしょう。

Cさんのように、外食続きながらも体重をコントロールしたい方に、していただきたい習慣が一つあります。朝と夜に体重計に乗ることです。その幅を、細かい話ですが〇・八キログラム以内に抑えてください。それよりも多ければ、食事が多過ぎることが考えられます。測るのは起床してすぐとお風呂に入る前です。お風呂の後には多量に汗をかくのでだめです。

普段から体重計に乗っていなかったら、一年後の健康診断で七キログラムも増えていることを知った、なんて話を聞くこともあります。一キログラム取り戻すのは簡単でも、三キログラム以上は相当の努力が必要になります。

お酒については「適量を超えると体に悪い」とよく言われ、確かに肝臓に負担をかけることはよく知られています。肝臓に負担がかかると解毒作用が追いつかなくなるので、どうしても疲れやす

く、太りやすくなったり、老け込んでしまったりします。そのお酒と同様に、添加物を消化するために働くのも肝臓です。

「たまの休肝日だから」と言ってお酒を飲まなくても、添加物たっぷりの食事をしているようではもったいない。休肝日は肝臓を休める日、としてお酒だけではなく食事にも気をつけて、オンとオフはしっかりと切り替えてください。

最後にDさん。昼も夜も外食続き。ご本人としては「お酒をたくさん飲むので、何に気をつけたいだろうか」ということでした。

食事記録からは、やはり朝食に野菜をプラスしてほしいと思います。Dさんの朝ごはんには加熱調理したものが多くです。加熱した野菜は量を取りることができるというメリットがあり、野菜をたくさん食べるという面では結構でしょう。生野菜は少量しか食べられませんが、アルコールの代謝で消費されてしまうビタミンCなどの調理による損失を防げるので、お酒を飲んだ翌日は、生野菜をたくさん取る食事してみてください。

Dさんのランチのおみそ汁。汁物ですから積極的に取ってほしいのですが、それは家庭でいただくような具だくさんのみそ汁の場合です。お弁当のセットで付いてきた、ワカメが二、三枚ふわふわ浮いているようなおみそ汁は、飲みきってしま

うと、それはただの塩分の取り過ぎ、となります。唯一、気になりましたのは、果物を取るタイミングです。果物は糖分が多いので、夜取るのは考

えものです。ブドウも皮ごと食べると、長寿やアンチエイジングのために効果があるとされるポリフェノールが多く取れると言われます。

心の栄養もお忘れなく

に食べる習慣にしていただけだと思います。

長生きのためには何を食べたらいいいのか、ということになりましたが、食材も大切ですが、私がお伝えしたいのは、「食事を楽しく取る」ということです。これが秘訣なのです。同じものを食べていても、どういう気持ちでそれを食べるのか、ということだけで、消化能力が違ってきます。

消化能力が違うということは、同じものを食べていても、太りやすかったり、せつかくの栄養を生かせなかったりすることになりますので、楽しい会話をしながら、プラスワン思考で、食事は食べていただければと思います。

最後に、今後の食事を見極める際の三原則を述べます。

①自分にとって必要なものか。世にあふれる情報に踊らされずに、直近の一週間くらいの自分の食事記録を付けてみる。記録を検討し、不足しているものを見つけて、それを取ってみてください。

②隠れた敵はいないか。食品のパッケージに魅力的なことが書いてあっても、裏を返してみると添加物が並記されていたりするものです。要注意。

③心と体、今、どちらに自分は栄養をあげたいのかを考える。体に良いとはいえなくても、これを食べると気持ち元気になる、という時もありますよね。「心の栄養」も大事です。

(ホスト 中野RC)

SPEECH

今からはじめる、
長生きのための
食生活の秘訣

です。作り置きできるけんちん汁や豚汁も良いですよ。野菜の多く含まれたみそ汁を一杯、という事です。

タンパク質をちよつと足す件ですが、年齢が上になると、どうしても植物性のタンパク質を取りましよう、となるようです。しかし、動物性のものもある程度、取ってほしいと思います。アミノ酸バランスは食材によって異なります。バランスよく、体を正常に保つためには、動物性タンパク質も大事にしてください。

また、Aさんの食事を見ると色合いが偏っているようです。食卓に並べたときの色を写真化して想像してみてください。白・黒・茶色が多いな、と。食事のベースとしては悪くありません。でも、長生きしよう、または適正体重に戻そう、という見地からは、やはり抗酸化作用のあるもの、若返り作用があり、がんを予防してくれる作用のあるものがほしい。つまり、食事にもう少し彩りがほしいのです。抗酸化作用の高いものはビタミンCとE、ベータカロテンも多く含みます。

ただし、抗酸化作用を期待するには、多種類のものを一緒に取る必要があります。組み合わせはある意味未知数。タンパク質に限らず、野菜も特定のもののばかりが食卓に並ばないようにしましょう。

Bさん。「体重を落としたいが、とにかく上がったり下がったり。どうしてでしょうか」

食事記録は興味深いものでした。朝食はこれだ、というふうくに特に決まっていらないやいませ。ある日は納豆、また別の日はロールパンとバター。夜は寿司、カツ丼……やはり特定の決まったものではありませんが、外食がち。昼も外食が

続く傾向があります。外食が多い場合、その外食先で良かれと思つて何か一品足すことが、かえつて油（脂）や塩分の取り過ぎになります。サラダを頼んでも、チーズをたっぷり使ったクリームなドレッシングがたたくさんかかつていて、高カロリーかな……なんてことがありますよね。

Bさんの場合は何に気を付けたらいいかというと、自宅、つまり朝食で、葉物野菜、キノコ類などシンプルに食べられるものをプラスすることです。シンプルに食べるとは、手間をかけないということ。おひたしやグリンで焼くだけの調理法で、Bさんには葉物野菜、キノコ類を足してほしいのです。

あと、実は食べ過ぎ注意なのはお寿司。「お寿司はヘルシー」という印象をお持ちの人が多いようですが、頻度には気を付けたいものです。作ったことがある方ならご存じだと思いますが、酢飯にはかなり大量の砂糖と塩を使います。新鮮な魚が摂取できるのは良いことですが、本当はお寿司屋へ行ったら、握りの前にお刺身として食べ、お寿司は締めで軽く、というスタイルにしていた

くとよろしいでしょう。

お寿司屋では野菜が取りにくいですよ。また、前述した糖分や塩分の取り過ぎで、体もむくみやすくなります。食べた翌日は、いつもよりも薄味を心がけて、シンプルな調理法や味付けで先ほどの葉物野菜やキノコ類を積極的に食べることをお勧めします。調理が大変な場合には、トマトの丸かじりだっていいのです。

例えば、アメーラトマトを召し上がったことはありますか？ フルーツトマトの一種ですが、一般的なトマトの三分の一くらいの大きさで、とても甘くておいしい種類があります。こういった品種のトマトなら、デザート感覚でいただくこともできます。ストレスを感じないようにバランスを整えていくことが大事です。

Cさん。「食事は昼も夜も外食続きです。けれども特に現状、気になることはありません」となりまして、「信じるものは救われる」。現状でこれは自分に効く、とご本人が思われているものはそのまま、続けてください。逆に、自分としては意識して取っているつもりだけれども、特に

■ フードアナリスト・栄養士

笠井奈津子



一九七九年 東京生まれ。聖心女子大学文学部哲学科卒業。香川栄養専門学校を経て、栄養士となる。都内心療内科クリニック併設の研究所などで食事カウンセリングに携わり、一万通り以上の食事記録をチェック。フリーランスに転身、現在に至る。
『甘い物は脳に悪い すぐに成果が出る食の新常識』幻冬舎新書、二〇一一年、『メグルカラダ「四つのお皿」で美人化計画』二〇二二年、講談社など著書多数。

とですから。

ただし、何が主食で主菜なのか、判断に迷うところがある食事もあるかもしれません。例えばサラダと名が付いたものを何でも副菜に分類すると、思わぬ落とし穴があります。マカロニサラダはもちろん、ポテトサラダのように糖質を多く含むイモ・クリ・カボチャが主材料となるものは、要注意です。これらを「野菜だから副菜」として積極的に取ると、会食・外食が多いロータリアンは、気付かぬうちに糖質の取り過ぎになることがあります。

ハム、ソーセージ、ベーコンといった食肉加工品はタンパク質を含むので、当然主菜としたいところですが、加工によりタンパク質の量が少し減ってしまい、逆に、糖質や脂質、塩分が増えがちです。ただ、加工品は、精肉などとは違い、パッケージに栄養成分が表示されていますよね。摂取頻度が高いものは、自分が普段食べている量でどれくらいのタンパク質が取れているのか、また塩分はどれくらいあるのか、などとチェックするのがお勧めです。

ちなみに、牛乳は脂肪の取り過ぎにつながるとして、豆乳に切り替えている人がいます。無調整豆乳ならばたんばく源として結構ですが、「豆乳飲料」として売っているものは、ジュースと同じように嗜好品として考えた方がよい場合もあります。よく売られている豆乳飲料の中には、ビール中ジョッキ一杯分より多い糖質量のものも。夜、「健康にいいから」と言って糖質ゼロのビールを飲んでいても、朝に「健康にいいから」と言って豆乳飲料を飲んでしまうと、糖質摂取量はかえって増えてしまうことになるのです。

漬物。漬物自体は野菜です。しかしおいしくのご飯のお供になるものは塩分を多く含む傾向にありますから、適量を心がけましょう。

そして「ビールを飲むならご飯はやめよう」とよく言いますように、ビールは主食とカウントされがちです。でも、ビタミンや食物繊維なども多く含むごはんとお酒を、糖質を多く含むからという理由で置き換えてはいけません。ビールはあくまでも嗜好品。「心の栄養素」として欄外に。決して主食としてカウントはしないでください。

さて、皆さんに、自分の一日三食分の食事記録を四つのスタメンに分類してもらいました。後で具体的にご紹介していきますが、バランス良く、一二個の欄を埋められた方はもちろん優秀です。九、八までは合格ラインですが、七以下の方は意識改革が必要です。七以下ということになると、栄養の偏りがあることになり、いろいろな疾患にかかるリスクも高くなります。

では、長生きするためにはどうしたらよいのでしょうか。まず空欄を埋める。そしてその次に、多過ぎるものを減らすのです。均衡の取れた理想的な食生活にしようとすると、だいたい何かを我慢することになります。ただし、全体の食事を減らすことから始めると、ストレスがとてもかかるので、すぐ嫌になってやめてしまい、リバウンドしてしまうので、単純なマイナス思考はだめです。まずは食べていないもの、自分に足りない良いものを足して代謝を良くしてから、多過ぎるものを減らす、ということにすると、結果も出やすく、長続きもします。

主食が足りていないと、気力が湧かない、ということがあります。いわゆる、糖質制限ダイエツ

トの目安を知る方法はいろいろあるかと思いますが、常に食事のことを考えるようになったり、疲れやすさを感じるようになったら、その糖質制限は行き過ぎの可能性があります。

タンパク質が足りていないとどうなるか。気分が落ち込みやすくなります。メンタルヘルスに大きく関わってくるのです。心療内科併設の研究所でも、「タンパク質を取ってください」という指導がほとんどでした。人は仕事が忙しくなると、デスクで食べられるものとなると、やはりおにぎりやサンドイッチ、菓子パン、カップラーメンの類となってしまうのです。結果、メンタルを安定させるような、ホルモンをつくるタンパク質が少なくなってしまうのです。

疲れやすさは副菜不足から来ますし、汁物の不足は免疫力の低下を呼び込みます。体を温める汁物を取ることは、免疫力を強くするのです。

四人のロータリアンの 食生活をチェック

Aさん。「朝食は欠食が多く、昼食は外食がほとんど。となると必ず夕食に取るべきものは？」とのこと。

夕食には、三日間の食事から、四つのスタメンのうち欠けているものを一つ足してください。プラスワンメソッドです。私としては、タンパク質を足す、あとは、今召し上がっているおみそ汁に入れる具を増やすこと。具が二種なら三種にして、と野菜の摂取量を増やすのです。新たに一品足すのは大変ですが、今すでに作っている料理に入れる具材を増やすのは、そう大変ではないはず

限をするだけだと、代謝がスムーズにいかなくなってきました。つまり、気にして食べているつもりでも思ったほど結果が出ない、ということになるのです。年を重ねれば重ねるほど、食事制限だ

けでなく、バランスよく良質のものを取る食事に切り替えることが、大事になってきます。いかにバランスよく食事をするか。そのためには押さえておくべきスターティングメンバー、い

わゆるスタメンが必要です。野球でもサッカーでも、一人のスター選手がいるだけではだめでしょ。選手全員のバランス、すなわち調和が取れていなければ、そのチームは強くなれません。それと同じで、私たちの体も、それぞれの機能を生かすスタメンが必要となってきます。

私たちの体が長生きするために必要な、押さえておくべき四つのスタメンを、私は主食・主菜・副菜・汁物という四つのカテゴリーで考えています。何ら、目新しいものではないかもしれませんが、でもやはり基本は、この四つに戻ってきます。

エネルギー源である炭水化物は主食、体をつくるタンパク質が主菜、野菜やキノコといったビタミンやミネラルを供給する副菜、そして、献立の一角を構成する汁物。汁物は塩分が多いから取りたくない、という話をよく聞きます。

しかし、やはり体を温めて血行をよくしてくれる、そして水溶性のビタミンの摂取ができるという二点からも、特に具だくさんの汁物を取ることは大切なことです。あまりに当たり前のスタメンですが、とにかく、あふれる健康情報に流されないうために、この基本に立ち返っていただきたいと思っています。

主食・主菜・副菜・汁物 四つのスタメンをどう揃えるか

具体的にチェックしてみましょう。今日の朝食、昨日の夕食、昼食を思い出してみてください。この一日分の自分の食事の記憶を思い出せない場合は、まず危険です。自分の食事が把握できていない上に、記憶力そのものも低下しているというこ

写真提供：長野県中野市 高社山見晴らし街道沿いのりんご園地より「サンふじ」。新鮮な食材も長生きの「秘訣」！

今からはじめる、 長生きのための 食生活の秘訣

自分の食生活の傾向を意識していただいて、それからマイナスではなくプラスワン、良いものを足していただく、ということで、より元気に、パワフルにお過ごしいただければと願っております。

フードアナリスト・栄養士 笠井奈津子
Natsuko Kasai

あふれる健康情報に 流されないために

最初にクイズを出したいと思います。「二〇四」という数字を聞いてピンとくる方はいらっしゃるでしょうか？ この数字は、実は健康長寿と言われる長野県民が、一日の食事にかける時間、一〇四分です。これは全国の中でも三位の長さです。やはり長時間、ゆつくり時間をかけて食事を取るということは、健康長寿のスイッチを入れ、健康長寿の遺伝子となる、一つのポイントになるかと思えます。

次のクイズは「三七九^{グラム}」。簡単でしょうか。長野県民の一人一日当たりの野菜摂取量です。

厚生労働省が「健康な人が健康でいるためには、野菜は一日三五〇^{グラム}取りましょう」という指針を提示しています。おいしい野菜のあふれる長野では、すでに、その基準値を超える量を摂取しています。それがまた、健康長寿の一つの理由かと考えられています。

今日は「長生きのためにどうしたらいいのか」がテーマなので、良いものを一つ足しましょう、ということのポイントに、話したいと思っています。私はこれを「プラスワンメソッド」と言っています。

「これだけを食べれば良いというものを教えてください」とよく聞かれますが、それはちょっと難しいことです。全ての健康についてのキーワードにおいて、大前提としては、何が良いかというのは人それぞれである、ということです。Aさんに良かったことがBさんに良いかというと、異なります。一概に何が良いかというのは難しいです。

最近よく「結局、糖質は取った方がいいのか取らない方がいいのか？」と問われます。実際に糖質を落とせばやせるのは確かですが、それが健康に良いのか、長生きできるのかどうかは、別です。

また、「糖質」といった時に少し、思い込みが存在するようです。例えばアイスクリーム、ビール、カレールイス、うな重、りんご、そば。糖質が一番多いものは何だと思えますか？ 平均的な一回当たりの量で比べると、多い順の正解はカレールイス、うな重、そば、りんご、アイスクリーム、そして最後がビールです。今「ビールは糖質が多い」とよく言われていますので、意外かもしれませんが。このように、糖質オフの食事を計画する場合、まずビールをやめればぐっと減るだろう、と思われがちですが、それは思い込みの行為になってしまいます。

思い込まないこと、あふれる健康情報に惑わされず、自分にとって何が一番効果があって何が大事なのかを見つけることが重要です。とにかく、健康管理を進める上で、糖質やカロリーチェックだけを物差しとするのは、そろそろやめていただきたいと思います。

四〇歳を過ぎると、人は誰しも消化機能やホルモンの出る量、代謝も落ちてきます。その時に、ただ単にカロリーを制限する、糖質などの食事制

3 月は水と衛生月間です
3 月 12 ~ 18 日は世界ローターアクト週間です

THE ROTARY-NO-TOMO

今からはじめる、
長生きのための食生活の秘訣 4
81

◆フードアナリスト・栄養士 笠井奈津子

シリーズ クラブを訪ねて 9
76

卯年の先輩たちが担ぐ神輿 乗るガバナーは海の男
網走 RC・第 2500 地区

文・池辺史生 写真・佐藤 敬

友愛の広場 13
72

沖縄のロータリークラブは楽しい
続けてきたからこそ得られた感動
クラブ邦楽同好会、国立劇場の舞台に出演
今こそ DREAM を！

RYLA に寄せるロータリアンの心
「柳壇」を巡る話題あれこれ
明るく、楽しく、爽やかに
日本初？ ネットで炉辺会合開催

◆わがまちの味
日本ロータリー E クラブ 2650 中筋正浩

卓話の泉 18
67

ウイスキーについて
古紙の話

私の一冊 18
67

東京みなと 吉田 茂 / 青井奈緒

ロータリー 俳壇 20
65

ロータリー 歌壇 20
65

ロータリー 柳壇 20
65

ロータリー・アット・ワーク 22
63

生涯ドライバーを目指して！

千葉北ロータリークラブ

〈写真〉湯沢南 / 和歌山市内 9 RC / 諫早多良見

北海道 2500 ロータリー E クラブ /

川崎高津南 / 延岡東 / 大宮西 / 益田西 / 鹿沼東 /

大江 / 岡山後楽園 / 石岡 87 / 越谷北 /

京都イフニング / 柏 / 弘前

親睦旅行で新たな交流の始まり

守り続ける即席麺の味

備前焼を通じて地元愛を

合唱と募金 イベントに咲いた二つの花

かわさき市民祭りに参加して

宇治福祉まつりに参加して

ポリオ撲滅まであと少し イベントブースで PR

ノーベル賞受賞者のお勧めの本を子どもに！

むべなるかな大地の恵みプロジェクト

やまぶきロード植樹プロジェクト

才能の輝き、ハンディーを超えて

米山学友会主催の国際交流会で大盛り上がり 第二七八〇地区

名古屋和合

声 12 月号の感想 32
53

表紙 横組み 「私たちの暮らしと水」

野中正視 (日本イラストレーター協会)

縦組み 「ひなまつり」 高桑幸次

表紙題字 加藤光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

◆本誌中の RC はロータリークラブ、R は国際ロータリーの略です。

◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いた 4 ~ 5 ページにあります。

◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。



一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)
経理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp





インスピレーション いたるところに

サッカー談義がすべてを変える

2016年ロータリー国際大会にハワイから参加したマイケルさんは、「友愛の家」をぶらぶらと歩きながら、クラブで取り組めるプロジェクトを探していました。そこで、香港から来たグレースさんと出会い、サッカーの話題で会話が弾んでいました。やがて話題は奉仕へと移り、グレースさんから「低コスト教室建設プロジェクト」について聞きました。

数カ月後、親しくなったこの二人は、互いのクラブ、そして慈善団体「Worldwide Action」と協力して、2つの大地震で被災したネパールの子どもたちのために、環境に優しく、耐久性のある教室を建設するプロジェクトを開始。日本のロータリアン、カトマンズのローターアクターもこれを支援しました。今も一緒に活動するマイケルさんとグレースさんは、持続可能な変化を生むために世界の人びとを結びつけるロータリー国際大会の素晴らしさを物語っています。

トロントで開かれるロータリー国際大会でインスピレーションを見つけよう。

riconvention.org/jaから今すぐご登録を。

Rotary



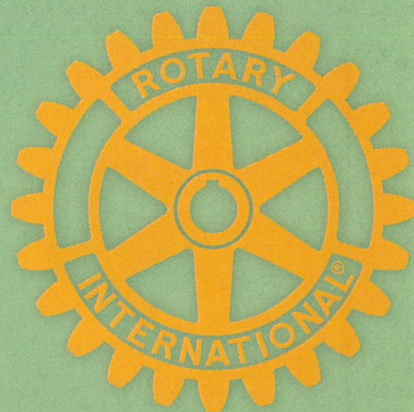
ロータリー国際大会
2018年6月23～27日
カナダ・トロント

THE ROTARY-NO-TOMO

ロータリーの友

3

2018
MARCH
VOL.66 NO.3



SPEECH

今からはじめる、
長生きのための食生活の秘訣

笠井 奈津子

クラブを訪ねて
網走ロータリークラブ

Rotary 